

学院大学史料館所蔵史料目録 第八号

武蔵国秩父郡上名栗村町田家文書(一)

序 文

歴史研究のために必要不可欠なことは、いうまでもなく原史料の蒐集と、その検討である。原史料すなわち、それぞれの時代の生の史料のうち、その大部分を占めるのが、いわゆる古文書であるが、その古文書を蒐集・整理して広く歴史研究に供することを目的として設置されたのが史料館である。

当館は昭和五〇年に設置されて以来、所蔵史料を整理し、その目録を作成・刊行し、史料公開の責務を果たしてきた。その成果である『学習院大学史料館所蔵史料目録』も本書をもって第八号を数えるに至った。史料整理・目録刊行という業務は大変な時間と労力を必要とすることであるが、その地道な活動を経て、はじめて成果が得られるのである。この道のりを常日頃から見守って下さっている皆様に心から感謝申し上げますとともに、今後とも御助言・御指導・御鞭撻を賜りたい。

また、研究機関としての史料館は、研究体制を充実しつつある。すなわち、昭和五五年度から五七年度にかけて、飯沼新田（茨城県）の基本的史料を『学習院大学史料館叢書』四巻にまとめ、昭和五七年度からは研究成果発表のために『学習院大学史料館紀要』を刊行している。

さらに、昭和六〇年五月には、東京都教育委員会より、博物館相当施設に指定され、常設展示、特別展などを開催し、教職員・学生および一般社会へ開かれた社会教育施設としての役割を担い、教育面におい

ても博物館実習生をうけいれ実績を上げている。

以上のことをまとめれば、研究機関であり、文書館的機能を有し、博物館相当施設でもあると史料館を性格付けることができるであろう。今後は、より多くの古文書を蒐集し、特徴ある大学付置機関として充実させていきたいと考えている。

なお、本文書の整理・目録作成には、主として大園美奈子・斎藤洋一・須田肇・高木秀彰・対馬(浜田)佳代子・沼田(小川)紀子・松島孝人・山根亨子があたった。ほかに、安達仁・栗野彰子・大友(北)美佐子・大野智子・奥村典夫・勝又真美・川野正裕・近藤理利亜・坂井佳子・須藤智夫・竹中理・寺門雄一・寺島いずみ・西本玲子・林美佐・平沢一利・平島敏幸・藤井久子・堀越雅博・前島(池宮)麻奈・間下衣子・宮尾惇・山口和夫の諸氏の御協力を得た。また、加藤衛弘氏にはひとかたならぬ御協力を得た。皆様に深く感謝申し上げる次第である。

昭和六十一年三月

学習院大学史料館館長 金澤 誠

凡 例

一 本目録は、昭和四二年五月一〇日に町田雅男氏から学習院大学に寄贈された武蔵国秩父郡上名栗村（現在の埼玉県入間郡名栗村大字上名栗）町田家文書の近世冊子型文書のうち村方関係文書と書籍類の目録である。

一 「文書の分類」 文書は主題分類を施し、各分類ごとに編年することを原則とした。ただし組順としたもの（C名寄帳、E宗旨人別・五人組改帳）もある。文書内容が重複した分類項目に属する場合には「※」を付し、いずれの分類からも検索できるように配慮した。

〔I書籍類の分類〕 分類項目は『国書総目録』に準拠した。

一 「文書番号」 一文書、一書名に一番号を原則とした。ただし、一括して保存されていたものや綴られていたもの、数冊に分れているものは枝番を付した。

一 「文書の年代」 表紙あるいは文書末尾箇所に記されたものを採録した。ただし、目録作成者が推定したものは（ ）を付した。

〔I書籍類の年代〕 出版年を採用し、初版年がわかるものについては（ ）で付記した。

一 「文書名」 表紙に記されたものを採録した。ただし、表紙のないものや内容が不明瞭なものなどは、目録作成者が必要に応じて（ ）で補った。

〔I書籍類の書名〕 表紙に記されたものを採録した。ただし、表紙のないものは本文冒頭の題名や見返し・扉などの題名を（ ）で補った。また浄瑠璃本・謡本の場面集については内容を表わす表題を（ ）で示し、それぞれの場面に

ついでには枝番をつけて表記した。

一〔文書の差出人（作成者）・受取人（宛名）〕 文書の末尾箇所に記された差出人・受取人、あるいは表紙に記された作成者を採録した。目録では〔A↓B〕の場合はAが差出人（作成者）でBが受取人（宛名）ということ。〔A〕の場合には差出人（作成者）のみ、また〔↓B〕の場合は受取人（宛名）のみであることを示す。

〔I書籍類の作成者等〕 作成者の欄には、著者（编者・補注者）・版元（発行人）・所蔵者を記した。ただし、浄瑠璃本は作者・直伝及び正本の太夫・座元・語り手・版元・所蔵者の順に記した。

一〔形態〕 縦帳（縦と略記）、横帳（横）、状、絵図、折本、綴に分けた。

一 虫損・破損はその状態により、□・□で示した。

目次

A 支配

| | |
|----------|----|
| 高札写 | 一 |
| 御用留・役用日記 | 一 |
| 触書・廻状写留 | 四 |
| 触（小前）請印帳 | 一〇 |
| 救恤 | 一四 |
| 夫食 | 一八 |
| 貯穀 | 二三 |
| 鉄炮 | 二五 |
| 郷蔵 | 二七 |

B
土 地

| | |
|----------|----|
| 村内の事件 | 二六 |
| 秤 改 | 二九 |
| 軍 事 | 三〇 |
| 武州一揆 | 三一 |
| 金札通用 | 三三 |
| その他 | 三三 |
| 上名栗村縄打水帳 | 三四 |
| 下名栗村縄打水帳 | 三四 |
| 地改・見取場 | 三四 |
| 取下げ場 | 三四 |
| 荒地・川欠地 | 三四 |
| 除 地 | 三六 |
| 高反別帳 | 三六 |
| 持高書抜帳 | 三七 |

C
租 税

| | | |
|------------------------|-------|---|
| 御林 | | 四 |
| 入会山 | | 五 |
| 新田山 | | 五 |
| 質地 | | 五 |
| 鑑札 | | 五 |
| その他 | | 五 |
| 年貢割付状(写) | | 六 |
| 年貢皆済目録(写) | | 六 |
| 年貢両組仕訳帳(年貢割付状に基づく) | | 六 |
| 年貢両組仕訳帳(年貢皆済目録に基づく) | | 六 |
| 名寄帳 | | 六 |
| 年貢指引帳(文化六年以降は年貢取立帳を兼用) | | 六 |
| 年貢突合勘定帳 | | 六 |
| 年貢取立帳(文化六年以降は年貢指引帳で代用) | | 六 |

D
村

| | |
|---------------------------------|-----|
| 年貢皆済メ出帳 | 九〇 |
| 入会山年貢取立帳 | 九一 |
| 諸役 | 九二 |
| 新田山年貢 | 九四 |
| 蔵納稗代永取立帳 | 九七 |
| 漆年貢 | 九八 |
| 高掛三役取立帳（宝曆一〇年からは国役金と合わせて帳簿をつくる） | 九九 |
| 国役金取立帳 | 一〇三 |
| その他 | 一〇三 |
| 村明細帳 | 一〇八 |
| 村内取締・議定 | 一一〇 |
| 村役人 | 一一〇 |
| 組合村 | 一一一 |
| 村入用 | 一一三 |

E 戸 口

| | |
|------|-----|
| 諸入用 | 一三七 |
| 道橋普請 | 一三三 |
| その他 | 一三三 |

F 産 業

| | |
|------------|-----|
| 宗旨人別・五人組改帳 | 一三七 |
| 長寿者名書上 | 一六〇 |
| 五人組前書(雛型) | 一六一 |
| その他 | 一六二 |
| F 産 業 | |
| 農間渡世 | 一六四 |
| 酒 造 | 一六六 |
| その他 | 一七三 |

| | | |
|---|---------|-----|
| G | 交 通 | 一七四 |
| H | 寺 社 | 一七七 |
| I | 書 籍 類 | |
| | 辞典・図鑑 | 一八三 |
| | 宗 教 | 一八三 |
| | 漢 学 | 一八五 |
| | 教 訓 | 一八五 |
| | 往來物 | 一八六 |
| | 実用書 | 一八六 |
| | 実 録 | 一八八 |
| | 読 本 | 一八九 |
| | 詩・和歌・俳句 | 一八九 |
| | 浄瑠璃 | 一九〇 |
| | 謡本・長唄本 | 一九五 |

| | |
|--------|-----|
| 将棋 | 一九五 |
| その他 | 一九六 |
| 解説にかえて | 一九九 |

A 支 配

高 札 写

| 文書 番号 | 年 代 | 文 書 名 | 形 態 | 数 量 |
|----------|-----|-------|-----|-----|
|----------|-----|-------|-----|-----|

| | | | | |
|---|--------|--|---|---|
| 一 | 天保七年五月 | 御高札写 (鉄炮打申出令 (享保六年二月) と徒党禁止令 (明和七年四月) の高札写) (当 | 縦 | 一 |
|---|--------|--|---|---|

名主和平他二名)

| | | | | |
|---|------|--------------------|---|---|
| 二 | 慶応四年 | 太政官高札写 (キリシタン禁令など) | 縦 | 一 |
|---|------|--------------------|---|---|

御用留・役用日記

| | | | | |
|---|----------------------|-------------|---|---|
| 三 | 宝曆一〇年九月〜明和二 年正月五日 | (御用留) | 縦 | 一 |
| 四 | 安永元年正月五日〜一月 | (御用留) | 縦 | 一 |
| 五 | 安永八年〜寛政元年 | (御用留) (前後欠) | 縦 | 一 |
| 六 | 天明六年七月〜寛政元年 九月二日 | (御用留) (前欠) | 縦 | 一 |
| 七 | (安永・天明) 巳年七月〜 一二月 | (御用留) | 縦 | 一 |

八※

一 享和二年三月

(質地証文写留)

二 文化元年

(役用留日記)

九 享和三年正月

御用留 (町田氏)

一〇 文化二年

御用留 (町田氏)

一一 文化三年一二月

役用日記 (町田)

一二 文化四年

御用留

一三 文化六年一二月

御用留 (上名栗村)

一四 文化七年三月

(御用留)

一五 文化八年三月

御用留 (上名栗村)

一六 文化九年一二月

御用留

一七 文化一一年七月、文化一

(廻状御用留帳)

二年五月

一八 文化一二年正月

御用留 (上名栗村)

一九 文政二年正月

御用留

二〇 文政四年一二月

御用留

二一 文政八年三月

館林様御役人衆并新領分村順里数休泊記 (古組)

二二 文政八年六月

役用留 (町田)

二三 文政九年正月

役用日記

二四 文政一一年三月

(御用留)

二五 文政一二年七月

御用留

二六 天保三年六月、天保四年

御用留

綴 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

3 A 支 配

| | | | |
|---|----------|------------|---|
| | | 一〇月 | |
| 三 | 天保三年七月 | 御用留〔古組〕 | 縦 |
| 六 | 天保四年二月 | 役用日記 | 縦 |
| 元 | 天保六年九月 | 御用留 | 横 |
| 高 | 天保八年一〇月 | 御用留 | 縦 |
| 三 | 天保一二年正月 | 御用留 | 縦 |
| 三 | 天保一三年一二月 | 御用留〔古組〕 | 縦 |
| | 一四年七月 | | 縦 |
| 三 | 天保一四年六月 | 御用留 | 縦 |
| | 弘化二 | | 縦 |
| | 年八月二五日 | | 縦 |
| 高 | 天保一四年 | 御用留〔古組〕 | 縦 |
| 壹 | 弘化二年 | 御用留〔古組〕 | 縦 |
| 弐 | 嘉永元年六月 | 御用留〔古組〕 | 縦 |
| 三 | 嘉永四年一〇月 | 役用日記〔古組〕 | 横 |
| 天 | 嘉永五年五月 | 御用留〔古組〕 | 縦 |
| 元 | 安政二年五月 | 御用留〔古組〕 | 縦 |
| 四 | 安政五年正月 | 御用留〔古組〕 | 縦 |
| 四 | 安政六年七月 | 御用留〔古組〕 | 縦 |
| 四 | 万延元年一二月 | 御用留〔古組〕 | 縦 |
| 四 | 文久二年正月 | 役用日記〔古組役元〕 | 縦 |
| 四 | 文久二年七月 | 御用留〔古組〕 | 縦 |
| 四 | 文久四年正月 | 役用日記〔古組〕 | 縦 |

横 縦 横 縦 縦 縦 縦 縦 横 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦

一 一

- 四 文久四年正月 御用留〔古組〕
 四 慶応二年正月 御用留〔古組〕
 四 慶応三年正月 御用留〔古組〕
 四 慶応四年正月 御用留〔古組〕
 五 (明治元) 年一月 御用留
 五 明治二年正月 御用留〔古組〕
 三 (御用留) (前欠)
 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦
 一 一 一 一 一 一 一

触書・廻状写留

- 三 辰 (元文元) 年五月二八 (金銀吹替えの触書など留書)
 日申 (元文五) 年八月
 四 元文元年六月 (金銀引替など御廻状留)
 五 延享三年四月 (金銀出入裁許に付触書請書その他廻状写)
 五 寛延三年正月二月 (強訴・徒党の禁止御触書写し留)
 五 宝暦一年一月二月明和 御廻状写帳 (村鑑帳・人別改帳など取調べにつき) (名主銀右衛門)
 元年六月
 五 宝暦一年々安永八年 申渡 (徒党・強訴・逃散訴人褒賞の触書などの写し) (後欠)
 五 明和五年二月明和九 御廻状写留 (浪人体のものねだりがましきこと多きにつき召捕えるべき旨など) (古組)
 年二月
 六 明和五年 御廻状写 (龍脳座結成の触など)
 六 安永二年正月安永八年 御廻状写留 (宗旨人別帳・五人組帳・入用帳を差出すべき旨など) (古組)
 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦
 一 一 一 一 一 一 一

二月

三 安永四年閏一二月

触書写（日光社参につき人馬差出方触書など）〔秩父郡名主・組頭・百姓〕

縦

三 安永八年二月〜天明六年

御廻状写留（河州天神山金剛寺勧化につき寄進すべき旨など）〔古組名主浦之助〕

縦

七月

三 天明四年

〔筏運上につき代官所より廻状写〕

縦

三 〔天明四〕年四月

〔享保飢饉時の疫病に対する薬処方についての触書の天明飢饉時の再触〕

縦

三 巳（天明五）年正月

御触書写（諸国不作に付夫食の足しとなる作物を作るべき旨）〔前沢藤十郎〕

縦

三 天明八年正月〜二月

被仰渡御廻状（博奕禁止など）〔上名栗村〕

縦

三 天明八年

公裁御差函書（関八州御料私領より出入の事など）

縦

三 寛政元年一二月〜寛政八年三月

御廻状写（長崎にて用売など禁止の旨など）〔上名栗村〕

縦

年三月

三 寛政二年六月

御代官萩原弥五兵衛様御教訓

縦

三 寛政四年八月

〔小検見廃止の触書など写留〕〔後欠〕

縦

三 寛政八年正月

廻状写（宗門帳・五人組帳・村入用帳差出すべき旨など）〔上名栗村〕

縦

三 寛政一〇年正月

廻状写（神原小兵衛代官所支配となった旨など）〔古組〕

縦

三 文化二年六月〜七月一〇日

〔関東向在々取締触書などの写留書〕〔前欠〕

縦

日

三 文化一二年四月

御朱印御証文御先触写

縦

三 文化一五年〜天保七年

廻状請取覚

縦

三 文政九年八月

関東向御取締筋御用向控

横

三 天保四年一二月

〔米穀高値を理由に米商人の打ちこわしなど不法な狼籍を行なわないようにという旨の触の村々連印請証文写〕〔名主栄次郎煩二付代与頭弥次郎他三七名→関東取締出役山田

横

- 一 茂左衛門手代吉田左五郎他三名)
 一 八州御取締被仰渡御請書(関八州組合村で悪党取締り)〔栄次郎他三ヶ村四名↓関東取
 一 締出役山田茂左衛門手代吉田左五郎他五名)
 一 (廻状の請取・判取り集め帳)
 一 天保一一年正月〜安政五
 一 年七月
 一 御触書之写(金銀利息につき触など)
 一 横
 一 天保一四年五月
 一 御触書写(非常備のため貯穀・困増夫食を心掛けるようにとの触)〔古組)
 一 横
 一 弘化二年四月
 一 御触書写(金銀両替などの触)〔古組名主町田瀧之助↓組々組頭・組番)
 一 縦
 一 安政六年六月
 一 御触書写(外国人と接したときは届出するようにとの触など)〔古組名主町田瀧之助↓小
 一 縦
 一 出組他九組組頭・組番)
 一 安政六年八月
 一 御触書写(新規鉄銭吹立につき引替え方などの触)〔古組名主町田瀧之助↓小出組他九
 一 縦
 一 組組頭・組番)
 一 安政七年正月
 一 御触書写(博奕など禁止の触など)〔古組名主町田瀧之助↓小出組他九組組頭・組番)
 一 縦
 一 安政七年正月
 一 御触書写(外国金銀通用などの触)〔町田瀧之助↓小出組他九組組頭・組番)
 一 縦
 一 安政七年二月
 一 御触書写(吹直し銀引替の触など)〔名主町田瀧之助↓小出組他九組組頭・組番)
 一 縦
 一 安政七年三月
 一 御触書写(新規吹方鉄銭引替方につき触)〔名主町田瀧之助↓小出組他九組組頭・組番)
 一 縦
 一 万延元年閏三月
 一 御触書写(万延に改元した旨触など)〔名主町田瀧之助↓小出組他九組組頭・組番)
 一 縦
 一 万延元年閏三月
 一 御触書写(川筋漁船吹船人乗組禁止の触など)〔名主町田瀧之助↓小出組他九組組頭・
 一 縦
 一 組番)
 一 万延元年四月
 一 御触書写(大山寺焼失につき勸化巡行の旨触書)〔名主町田瀧之助↓小出組他九組組頭・
 一 縦
 一 組番)
 一 万延元年五月
 一 御触書写(古金類引替方につき触書)〔名主町田瀧之助↓小出組他九組組頭・組番)
 一 縦

- 六 万延二年正月
御触書写 (法度遵守などの触) (名主町田瀧之助↓小出組他九組組頭・組番)
縦 一
- 七 万延二年二月
御触書写 (救済施行の者の名前・員数など書出すべき旨の触など) (名主町田瀧之助↓小出組他九組組頭・組番)
縦 一
- 八 万延二年七月
御触書写 (浪人・無宿体のもの取締り請印帳) (秩父郡村々七ヶ村惣代↓伊奈半左衛門手代田中政蔵)
縦 一
- 九 文久元年四月
御触書写 (桑の枝を江戸の市兵衛という者が買い集めるので、村々から売り渡すようにという旨) (名主町田瀧之助↓小出組他九組組頭・組番)
縦 一
- 一〇 文久三年二月
御触書写 (村々御触遵守すべき旨など) (名主町田瀧之助↓小出組他九組組頭・組番)
縦 一
- 一一 (慶応元) 年五月六日
御触書写 (上納金の件で四日に出頭するべきところ延引になっているので早く出頭せよとの廻状などの写) (岩鼻役所↓名主町田瀧之助他)
綴 一
- 一二 寅 (慶応二) 年四月
御廻状仮写 (輸出生糸・蚕紙は代官所にて改印を受けるべき旨触書など) (古組)
縦 一
- 一三 慶応二年九月
御触書写 (夫食貯方など) (名主町田瀧之助↓小出組他九組組頭・組番)
縦 一
- 一四 慶応二年一〇月
御請書写 (酒造についての教諭請印帳) (酒造取締りにつき)
縦 一
- 一五 慶応二年一〇月
御請書写 (酒造についての教諭請印帳) (名主町田瀧之助↓小出組他九組組頭・組番)
縦 一
- 一六 慶応二年十一月
御請書写 (酒造についての教諭請印帳) (名主町田瀧之助↓小出組他九組組頭・組番)
縦 一
- 一七 慶応三年三月
御請書写 (南川村宇佐美藤一郎様御廻村教諭書写)
縦 一
- 一八 慶応三年三月
御請書写 (穀物融通方触方之儀ニ付御触写并穀物有高書上ヶ帳雛形写)
縦 一
- 一九 慶応三年四月
御請書写 (関東取締出役教諭口達控)
縦 一
- 二〇 慶応三年七月
御請書写 (関東在々にて刀研拵屋禁止の再触れ請書) (町田瀧之助他五名↓関東取締出役)
縦 一
- 二一 慶応三年十一月
御廻状写 (悪党市中暴行徒党を組むもの召捕えなどの旨)
縦 一
- 二二 辰 (慶応四) 年二月一日
御廻状写 (上方の形勢に動揺せず農業出精すべき旨の触など) (岩鼻役所)
縦 一
- 二三 辰 (慶応四) 年四月二八
御廻状仮写 (生糸及び蚕種紙を横浜居留外人へ売る際は会計局印鑑を貰うべき旨) (大
縦 一

日

総督府会計裁判所↓岩鼻代官島崑弾正

二二 慶応四年七月一日〜八月

御請印振合（大音龍太郎、岩鼻知県事就任に付触など）

九日

二三 慶応四年七月

（御一新につき天朝御領となったことを知県事から布告・添触で仰せ渡される旨の触れ

二四 慶応四年八月

請印状と分杭案（下名栗名主金左衛門他二名、上名栗名主太次郎他二名）

二五 明治元年四月

御留守中始末書（酒造株・強盗取締等留守中の廻状）

二六 明治元年八月

（官軍兵食徴集の旨廻状など写し留）

二七 明治元年八月

（御一新につき大礼恩赦の廻状写）

二八 明治元年八月

（村々取締りの旨廻状写）

二九 辰（明治元）年八月

御廻達写（鰥寡孤独・八十歳以上の老人・困窮人・寄特者を書き出すようにという廻状

など写）

三〇 明治元年八〜九月

（悪党徘徊につき取締り方廻状など写）

三一 明治元年十一月

（国事周旋中死亡の者を京都にて慰祭するため取調の達書ほか廻達写）

三二 明治元年

（孝行者などの名前書上を命ずる廻状写）〔岩鼻役所↓上名栗村他六ヶ村〕

三三 辰（明治元）年一〇〜十一月

御廻達写（慶応三年分預米量を取調べるべき旨廻状など写）

三四 辰（明治元）年正月

（松平修理大夫奸臣乱暴・窃盗などにつき村々にて怪しき者取締り方廻状など写し留）

三五 辰（明治元）年

申達書（知県事大音龍太郎より取締方申達書）

三六 巳（明治二）年八月

（強盗召捕及び博奕取締に付岩鼻県廻状写）〔岩鼻県↓秩父郡南村他三ヶ村役人〕

三七 午（明治三）年正月

条々（肝煎名主勤方に付岩鼻県より廻達）〔岩鼻県〕

三〇 午（明治三）年二月二四

（悪人破圈に付嚴重手配の旨廻達）〔岩鼻県庁↓南村他二ヶ村肝煎名主〕

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

日

三六 明治三年四月二四日

(岩鼻県巡検出役通行につき急廻状写)〔安戸村名主恭平↓上名栗村他三ヶ村役人〕

縦 縦

三九 明治三年

御廻状判取帳(記載なし)

横 横

三〇 明治四年七月

(文久二年から慶応元年までの反高・見取場などを書上げるべき旨廻状写)

縦 縦

三一 明治四年一〇月

(養老井捨子扶持支給など布告写)

縦 縦

三二 明治四年一〇月

御布告書写(各大区補丁数・各小区増人数姓名差出すべき旨布告など写留)〔第四大区九小区〕

縦 縦

三三 寅年二月七日〜一八日

(神田鍋町西横丁町医原長川に疵を負わせた一件など廻状留書)〔前後欠〕

縦 縦

三四 寅年三月二日〜十一月二日

(廻状写留帳)〔前欠〕

縦 縦

六日

三五 寅年五月

口達之趣意写(助郷村々救済の財源としての御用金に付)

縦 縦

三六 卯年二月四日

(寅年蚕種掃立高・窮民へ施した米金錢の関東取締出役宛書上の雛形)〔南村寄場役人惣代東兵衛↓上名栗村他四ヶ村役人〕

縦 縦

三七 卯年四月六日

(吉田宗学士と称して神祇道免許状を交付するといつて村方を廻村する者がいたら訴出るようにとの廻状)〔南村寄場名主東兵衛↓高山村他四ヶ村役人〕

縦 縦

三八 卯年四月一八日

御廻状写(米穀高値に付郡米五百俵を下値で売捌くから希望者は村役人に買請けてもらうようになどの廻状など)〔南村名主東兵衛↓高山村他三ヶ村役人〕

縦 縦

三九 卯年

卯九月岩鼻御役所江被召出被仰渡之書附写(諸国御料所改革につき吟味のため御勘定が廻村する際の書付の写)

縦 縦

四〇 辰年九月

(御料所巡見ニ付触書)〔半左衛門役所〕

縦 縦

四一 巳年一二月

申渡(支配替につき取締方申渡)〔伊奈半左衛門〕

縦 縦

四二 申年九月

御廻状写(寄場組合村々支配地頭姓名村高取調に付)〔渡辺園十郎他三名↓八幡山町他

縦 縦

七ヶ村寄場大小惣代)

- 一四 酉年一月二六日〜六月二
五日 (下名栗村へ継立てた先触・廻達の目録)
- 一四 六月一日 (別紙の報をしらせるようにとの廻状) (前欠) (岡部義三郎他一名↓柏木代八他六名)
- 一五 (強訴徒党禁止の触書)
- 一六 御教訓 (萩原弥五兵衛農業出精方御教訓)
- 一七 御遺状 (東照宮が駿州久能において書き残し御宝蔵に納めた御遺状百箇条の写)
- 一八 (仕置取計い方・風俗宜しからざる者の取計い方などの留書) (錯簡)
- 一九 御触書 (博奕取締りなどの触書の写)
- 二〇 (触書の写など) (断簡)

触(小前)請印帳

- 一五 元文二年二月 質畑御箇条書請印 (古組組頭清右衛門他二六六名↓田中休蔵役所) 縦
- 一五 寛延二年正月 村連印書付 (博奕禁制につき) (古組名主銀右衛門他一八一名) 縦
- 一五 宝暦八年八月 地所御改ニ付御尋之趣御請書 (雛形) (↓伊奈半左衛門) 縦
- 一五 宝暦九年四月 御条目村方江被仰渡候ニ付惣百姓連判帳 (上名栗村古組百姓一五三名) 縦
- 一五 宝暦九年六月 村方江被仰渡候ニ付御請書之帳扣 (村方風俗取締り) (古組名主銀右衛門他一六名) 縦
- 一五 宝暦一二年四月 御法度被仰渡候御請書帳 (御鷹捉飼場や近在村々において殺生人や怪しい者を見つけたならば召し捕えるべき旨) (上名栗村名主銀右衛門他二二名) 縦
- 一五 明和元年一二月 村勘定之儀ニ付被仰渡候御請連印帳 (雛形) (上名栗村↓伊奈半左衛門役所) 縦
- 一五 明和九年三月 御改ニ付差上申御請書之事 (潰畑を書出すようにとの尋ねに対し、聊もない旨) (古組) 縦

- 一五 安永一〇年二月
名主浦之助他一〇名↓蓑笠之助役所
御触書小前請印帳 (奉公稼ぎ・他所へ罷出ること差留め)〔古組組頭重右衛門他一七一名〕
縦 一
- 一六 天明三年一月
御請書扣 (徒党を組み火をかけ、打毀しをしたものを搦捕えるべき旨の触書)〔名主浦之助他一六八名↓前沢藤十郎役所〕
縦 一
- 一七 天明八年二月
御触書小前江為読聞請印帳 (在方における博奕禁止)〔古組五兵衛他一七一名〕
縦 一
- 一八 寛政二年三月
御触書小前請印帳 (博奕諸勝負事禁止など)〔五兵衛他一五五名〕
縦 一
- 一九 寛政三年二月
御触書小前請印帳 (博奕諸勝負事禁止など)〔組頭太七他一六名〕
縦 一
- 二〇 寛政四年正月
御触書小前請印帳 (博奕諸勝負事禁止など)〔組頭太七他一五八名〕
縦 一
- 二一 寛政四年四月
御申教書請印帳写 (惣百姓農業出精すべき旨など)〔両組〕
縦 一
- 二二 寛政五年二月
御触書小前請書連印帳 (博奕諸勝負禁止)〔五兵衛他一五五名〕
縦 一
- 二三 寛政六年二月
御触書小前請印帳 (博奕諸勝負禁止の触)〔勘助他一四八名〕
縦 一
- 二四 寛政九年一〇月
惣百姓請印帳 (金銀出入のうち是迄の出訴分は裁許申し付けないなどの触と博奕賭勝負禁止の触)〔組頭多七他一五六名〕
縦 一
- 二五 寛政一〇年五月
申渡書 (榎原小兵衛に支配替につき法度遵守ならびに五人組帳之掟)
縦 一
- 二六 寛政一〇年七月
村方取締之儀ニ付惣百姓請印帳 (関東在方取締の触)〔組頭佐代吉他一五五名〕
縦 一
- 二七 寛政一一年一二月
惣百姓請印帳 (博奕禁止の触)〔組頭佐代吉他一六八名〕
縦 一
- 二八 文化五年一月
御取締書小前請印帳 (博奕など禁止)〔組頭多七他一五八名〕
縦 一
- 二九 文化八年五月
御触書小前請印帳 (杉浦庄兵衛に支配替えにつき村方取締などの旨)〔五平他一七名〕
縦 一
- 三〇 文化八年一〇月
申渡 (田口五郎左衛門へ支配替につき公儀法度・五人組前書掟を遵守すべき旨など)
縦 一
- 三一 文化一〇年六月
〔名主采次郎代他三名↓田口五郎左衛門〕
吉川永左衛門様被仰渡小前請印帳 (吉川永左衛門へ支配替につき法度・五人組帳掟など)
縦 一

- 一六 文化一一年正月
 遵守すべき旨〔組頭鉄五郎他一四七名〕
 川崎平右衛門様被仰渡書〔川崎平右衛門代官所に支配替えにつき〕〔上名栗村組頭鉄五郎他一四一名〕
 一七 文化一一年三月
 申合連印帳〔百姓風俗取締り〔天明八〕・萩原弥五兵衛からの教訓〔寛政一一〕・関東在方取締り〔寛政一〇〕の遵守の再令と、村方取締りの触〕〔名主栄次郎他二九九名〕
 伊奈半左衛門様被仰渡請印帳〔伊奈半左衛門へ支配替えにつき法度・五人組帳前書遵守すべき触〕〔名主栄次郎代弥次郎他一六二名〕
 請印帳〔松平右近将監へ支配替につき郷村諸書物引渡のため屋敷へ召し出しの旨申渡〕〔古組名主栄次郎他一六二名〕
 一八 文政八年三月
 文政八年三月
 一九 文政九年一月
 館林御振合請印帳〔新規館林藩領村々への石代金納・取締方〕〔上名栗村百姓五兵衛他一五〇名〕
 村々被仰渡小前請印帳〔文政九年二月の郡奉行・代官廻村以来の法度を遵守すべき旨〕〔古組名主栄治郎他二九〇名〕
 二〇 文政一〇年一〇月
 関東向御取締御趣意并組合村定請印帳〔名主栄次郎他二八〇名〕
 諸勝負制禁之旨請書控〔名主栄次郎他五名〕
 二一 文政一二年三月
 取締方風聞留〔酒造株引請につき小前より名主宛一札証文の写留め〕〔上名栗村〕
 二二 文政一二年
 一二月
 二三 天保二年九月～天保八年
 一二月
 二四 天保七年三月
 五人組前書請書〔五人組帳前書・条目を遵守すべき旨〕〔古組〕
 二五 天保七年一二月
 山本大膳様被仰渡小前請印帳〔条目・触・五人組前書を遵守すべき旨〕〔弥次郎他一五七名〕
 二六 天保八年二月
 御出役様被仰渡小前請印帳〔法度・五人組帳前書を遵守すべき旨〕〔古組五平他一四八名〕

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

縦

- 一六 天保一〇年 (御請書(奢侈禁止の旨)(秩父郡我野村々) 縦
- 一七 天保一一年八月 (関東向御取締御趣意請印帳(名主安之助他一四一名) 縦
- 一八 天保一二年七月 (質素節儉被仰渡小前申渡請印帳(組頭弥次郎他一五〇名) 縦
- 一九 天保一三年五月 (御取締被仰渡御請連印帳写(質素・儉約の旨) 縦
- 二〇 天保一三年一二月 (御取締筋御触書小前申渡請印帳(質素・儉約とその他取締りの旨)(組頭弥次郎他一四〇名) 縦
- 二一 天保一三年 (御取締被仰渡御請印帳写(質素・儉約その他取締りの旨小前請書下書と榭酒などの値段一割引下げの触れ)(坂石町分名主弥太郎他九名) 縦
- 二二 天保一五年一二月 (御触書小前請印帳(博奕禁止)(古組名主安之助他一四五名) 縦
- 二三 弘化三年正月 (御触書請印帳(前々よりの触れ・五人組帳前書・博奕禁止・人集めの禁止など)(弥次郎他九名) 縦
- 二四 弘化三年一〇月 (御取締筋小前請印帳(博奕禁止など)(古組忠右衛門他一三名) 縦
- 二五 安政四年八月 (御請書写(囚人預り中番人足賃を身元の村から請けかつ飯料も不相当に取っているのはなぜかという尋ねと改革取締りの旨)(新組組頭小惣代道甫他五名↓関東取締出役) 縦
- 二六 安政七年二月 (伊奈半左衛門様御手代山下牧太郎様御取締筋御申諭受印帳(古組小前周吉他一〇名) 縦
- 二七 万延二年二月 (浪人・無宿体の者取締り)(上名栗村名主清吉他一〇名↓伊奈半左衛門様知羽信三郎) 縦
- 二八 ※万延二年二月 (請印帳(鉄炮・船を浪人・無宿体の悪党に用いられないよう用心しておくべき旨の触請印帳(古組鉄炮預り主周吉他八七名) 縦
- 二九 ※文久三年一二月 (御請書(米穀そのほか高値引下げの旨請書)(古組組番源次郎他一三名) 縦
- 三〇 慶応元年一二月 (内山左一郎様御口達御取締筋御請印帳(怪しき者立廻りの節は取押えるようにとの触など)(年寄軍蔵他一一名) 縦
- 三一 慶応四年正月 (関門御取締筋請印帳(市在取締りのため府内出口所々関所取り建てにつき諸士・百姓・ 縦

- 二四 慶応四年正月
町人は書付けをもち通行すべき旨の触〔古組軍蔵他二六名〕
御取締向被仰渡請印帳〔前々よりの触・五人組帳前書など遵守すべき旨〕〔軍蔵他二六名〕
縦 一
- 二五 慶応四年正月
御取締向被仰渡請印帳〔悪徒取締り・関所通行方について触〕〔年寄軍蔵他二六名〕
縦 一
- 二六 慶応四年七月一七日
御一新御支配請印帳〔一新につき支配向き仰せ渡し〕〔軍蔵他一三三名〕
縦 一
- 二七 明治二年五月
金札之儀御布告書請印帳〔古組新立組惣代勇吉他一四名〕
縦 一
- 二八 子年四月
〔博奕禁止・場広見分などの触書請書〕
縦 一
- 二九 辰年九月
御触〔御料所村々巡見〕〔半左衛門役所〕秩父郡村々名主・年寄〕
縦 一
- 三〇 申年五月一五日
差上申御請書之事〔悪党召捕の節囚人差出方〕〔上名栗村名主代弥次郎他四〇名〕関東
取締出役〕
縦 一
- 三一 物価御触請印帳〔物価引下げ令〕〔組頭代八他一二名〕名主町田瀧之助〕
縦 一
- 三二 〔質素儉約其外御取締筋之儀二付請書〕
縦 一
- 三三 八州御出役様被仰渡小前請印帳〔米穀の困持ち売買禁止など〕〔名主町田栄次郎他二三
五名〕
縦 一

救恤

- 三四※寛保二年一月
砂入百姓拝借貸渡小前帳〔古組名主銀右衛門他六名〕大屋李之助〕
横 一
- 三五※寛保三年一月
去戌御拝借返納小前取立帳〔古組名主銀右衛門〕
横 一
- 三六 天明九年正月
秩父郡集穀手当願下書〔凶年の際の手当として取集に穀代永の貸附け分を取立て、郡中
の身元の確かな者へ預けてほしいという願書下書〕〔村々名主・組頭・百姓代〕萩原弥
五兵衛役所〕
縦 一

二七 文化三年一〇月

米金請印帳〔古組〕

縦

二八 天保七年十一月二三日

〔御下ヶ金請取につき請書〕〔組頭太次郎他六ヶ村六名↓松平左近將監代官役所〕

横

二九

一 天保八年二月

差出金書上帳〔飢人御救い、手当金差上げ願書〕〔名主栄次郎他四名↓臨時取締兼河野松助他一名〕

縦

助他一名〕

二 天保八年三月朔日

〔不作につき貧民救合力金の上納請取〕〔山本大膳手附飯原益兵衛他三名〕

状

三〇 天保八年二月

貧民救合力書上帳〔古組村役人惣代与頭代□他↓山本大膳手代河野松之助〕

縦

三一 天保八年二月

飢人数書上帳〔名主栄次郎他一三名↓山本大膳手代河野松助他一名〕

縦

三二 天保八年三月

飢人御救金割渡帳〔古組組頭弥次郎他二名〕

横

三三 天保八年四月

大豆・塩小前割渡帳〔古組与頭啓次郎他二名〕

横

三四 天保八年五月

飢人御救筋被仰渡〔飢人御救についての仰せ渡し請書〕〔名主善之助他五名〕

縦

三五 天保九年正月

何国何組合何拾ヶ村寄特人員数名前書上帳〔違作時に貧民へ米・金等を差出した者の取締へ通達書〕〔関東取締出役須藤保次郎他四名〕

縦

調へ通達書〕〔関東取締出役須藤保次郎他四名〕

三六

一 弘化三年四月二日

雑穀払代金御下ヶ金請証文扣〔古組↓岩鼻役所〕

綴

二 天保一五年五月

御下ヶ金拝借願書〔上名栗村他一四ヶ村惣代↓岩鼻役所〕

綴

三 天保一五年五月二二日

雑穀払代金元金覚

綴

三七 弘化二年一二月

雑穀御払代金溜利金御下ヶ願書〔凶作につき雑穀払代金の溜利金分の下げ金拝借願書〕

縦

〔新組惣代与頭太次郎他六村二名↓林部善太左衛門岩鼻役所〕

三八 弘化三年二月

雑穀代御下ヶ金拝借取調帳〔両組当名主伊兵衛他四名↓岩鼻役所〕

横

三九 文久元年二月晦日

困窮人施し帳〔鳥居・小殿・新館〕

横

四〇 文久元年二月晦日

困窮人施し帳控〔鳥居・小殿・新館〕

横

三三 文久元年四月一五日

困民助借金割渡帳〔新古両組〕

横

三三 慶応二年六月

窮民救中諸入用扣〔古組〕

横

三三 慶応二年八月二八日

窮民救手当金割合帳〔古組〕

横

三四 慶応三年正月二四日

窮民救手当金割渡帳〔古組〕

横

三五 慶応三年二月

去寅寄特筋取計候者名前書上帳扣〔慶応二年〕〔南村寄場大惣代範之他五名〕関東取締
出役〕

縦

三六 慶応三年三月七日

窮民救金割渡名前并救手当出金名前帳〔下書〕〔名主・組頭・百姓代〕南村寄場役人中
小惣代禎輔〕

縦

三七※慶応三年三月九日

〔慶応二年以来の寄特筋取計い者の名前書上ならびに慶応三年改めの家数・人数書上〕
〔上名栗村役人〕南村寄場役人〕

縦

三八

一 慶応三年四月一七日

窮民救手当金割渡帳〔新立組請取人市五郎他二三名〕

横

二

〔古組・新組難渋人や救金割当てなどの覚〕

状

三

〔白岩組一二軒分ほかの金銭覚〕

状

四

〔金銭覚〕

状

三九 慶応三年四月

覚〔窮民救手当金割渡覚〕〔町田〕

横

四〇 卯〔慶応三〕年五月

窮民人別取調書上帳〔当名主太次郎他三名〕

縦

四一 慶応三年五月

窮民救米小前帳〔組頭平沼源左衛門他八名〕

縦

四二 慶応四年九月

窮民人別取調書上帳〔名主太次郎他二名〕

縦

四三※慶応四年九月

八十歳以上之者御褒美・貧民之者江手当頂戴扣〔役人惣代組頭仙太郎〕岩鼻役所〕

縦

四四※慶応四年九月

貧民御救金頂戴渡帳〔貧民救濟手当金ならびに長寿の者への褒美金の請取り請印帳〕〔組
頭代八他一二名〕

縦

- 三三〇※ 明治三年正月二六日 窮民夫食貸渡帳 (組別) 横
- 三三一 明治三年正月 組合村々御救拝借金書上帳 (名主俊三郎他六名) 縦
- 三三二 明治三年二月一四日 貧民救助差出金書上帳 (肝煎名主太次郎) 縦
- 三三三 明治三年二月 御救拝借金高取調書上帳 (古組名主俊三郎他二名・新組肝煎名主太次郎他二名) 縦
- 三三四 午 (明治三) 年二月 窮民小前取調帳 (名主俊三郎他五名↓岩鼻県役所) 縦
- 三五〇※ 明治三年三月 貧民夫食拝借証文 (組合村肝煎名主太次郎↓岩鼻県役所) 縦
- 三五二 明治三年三月 窮民拝借金割渡貸付帳控 (明治三年三月・四月分) (元新組) 横
- 三五三※
- 一 明治三年四月 貧民夫食拝借割渡帳 (明治三年三月・四月分) (組頭茂太郎他二名) 縦
- 二 午 (明治三) 年四月朔日 (貧民救助拝借金の請取) (組頭茂太郎) 状
- 三 (組別米・代金渡し覚) 状
- 四 (手組分拝借金割渡し覚) 状
- 三五三※
- 一 明治三年五月 窮民夫食拝借割渡帳 (組別) (古組) 縦
- 二 (丑太郎他九名への貸渡し覚) 状
- 三 (古組・新組の貧民人数覚) 状
- 三五四※ 明治三年五月 窮民夫食拝借証文 (組合村肝煎名主太次郎↓岩鼻県役所) 縦
- 三五五 寅年一〇月 塩・大豆貸附取立帳 (小出分) 横
- 三五六 窮民小前取調帳 (両組) 縦

夫食

三三 享保一四年四月 秩父郡集穀手当願 下書〔夫食拝借永組割渡帳〕〔古組名主八郎右衛門〕 横 一
 三六 享保一七年五月七日 古組分夫食米代金拝借小前割賦印形帳〔古組名主八郎右衛門他一六名〕 横 一
 三九 一 寛保元年一二月 夫食拝借返納取立帳〔古組名主銀右衛門〕 綴 一
 二 寛保三年閏四月 夫食拝借貸し渡し小前帳〔古組名主銀右衛門〕 横 一

三 寛保二年八月六日 山崩川欠水押帳〔古組名主銀右衛門〕

三〇 寛保二年一二月 潰流家百姓人別夫食貸帳〔古組名主銀右衛門他八名↓大屋奎之助役所〕 横 一

三〇※ 寛保二年一二月 砂入百姓拝借貸渡小前帳〔古組名主銀右衛門他六名↓大屋奎之助〕 横 一

三一 寛保二年一二月 前々夫食拝借返納取立小前帳〔古組名主銀右衛門〕 横 一

三二 寛保三年正月二八日 砂入百姓追夫食貸渡帳〔古組名主銀右衛門他七名↓大屋奎之助役所〕 横 一

三三 寛保三年一二月 前々夫食拝借返納小前取立帳〔名主銀右衛門〕 横 一

三五※ 寛保三年一二月 去戌御拝借返納小前取立帳〔古組名主銀右衛門〕 横 一

三四 延享元年一二月 前々夫食拝借返納小前取立帳〔名主銀右衛門〕 横 一

三五 延享元年一二月 戊年夫食拝借金五ヶ年賦小前取立帳〔古組名主銀右衛門〕 綴 一

三六※

一 明和五年六月 前々御取下地所御吟味ニ付書上 下書〔古組〕

二 明和八年二月 夫食御拝借小前帳 下書〔古組〕

三七 明和八年正月 (代官下役人見分に基つく小前への夫食拝借願書〔古組名主浦之助他三名↓宮村孫左衛門様内前野忠七〕

横 一

| | | | |
|----|---------|---|---|
| 二六 | 明和八年二月 | (飢人に対する夫食代金小前割合譜印帳) (古組名主浦之助他三名↓宮村孫左衛門役所) | 横 |
| 二五 | 明和八年二月 | 夫食拝借小前帳 (雛型) (↓宮村孫左衛門役所) | 横 |
| 二四 | 明和九年一月 | 夫食拝借取立小前帳 (古組名主) | 横 |
| 二三 | 安永二年一月 | 夫食拝借取立小前帳 (古組名主浦之助) | 横 |
| 二二 | 安永三年一月 | 夫食拝借諸取立小前帳 (古組名主浦之助) | 横 |
| 二一 | 天明四年正月 | 夫食拝借人数改帳 (古組名主代組頭重右衛門他一名) | 横 |
| 二〇 | 天明四年正月 | 夫食拝借小前割渡帳 (組頭重右衛門他九名) | 横 |
| 一九 | 天明四年正月 | 夫食拝借割合帳 (両組分) (古組名主浦之助他三名) | 横 |
| 一八 | 天明四年三月 | 夫食拝借小前書上帳 (古組名主浦之助他一〇名↓前沢藤十郎役所) | 縦 |
| 一七 | 天明四年三月 | 夫食拝借小前割渡帳 (組頭重右衛門他九名) | 横 |
| 一六 | 天明六年五月 | 夫食拝借取立帳 (巳年分) (古組名主勝治郎他八名) | 横 |
| 一五 | 天明七年二月 | 夫食御拝借小前書上帳 (古組名主勝治郎他一〇名↓前沢藤十郎役所) | 縦 |
| 一四 | 天明七年二月 | 夫食拝借代永小前割渡帳 (古組組頭多七他一〇名) | 横 |
| 一三 | 天明八年一月 | 辰・未兩年夫食拝借取立帳 (名主勝治郎) | 横 |
| 一 | 寛政元年一月 | (当西々夫食三拾ヶ年賦割合帳と辰・未夫食拝借三拾ヶ年賦割合小前取立帳の合冊) | 綴 |
| 二 | 天明四年閏正月 | (夫食代拝借願書写) | 状 |
| 三 | 寛政元年一月 | 辰未兩年夫食拝借取立帳 (名主勝治郎) | 横 |
| 四 | 寛政元年一月 | 辰未夫食拝借取立帳 (名主勝治郎) | 横 |
| 五 | 寛政五年一月 | 辰未夫食拝借三拾ヶ年賦割合取立帳 (名主勝治郎) | 横 |
| 六 | 寛政六年一月 | 辰未夫食拝借三拾ヶ年賦割合取立帳 (名主勝治郎) | 横 |
| 七 | 寛政七年一月 | 辰未夫食拝借三拾ヶ年賦割合取立帳 (名主勝治郎) | 横 |

二六 寛政八年二月 辰未夫食拝借三拾ヶ年賦割合取立帳 (名主勝治郎) 横

二九 寛政九年二月 辰未夫食拝借三拾ヶ年賦割合取立帳 (名主勝治郎) 横

二〇 寛政一〇年二月 辰未夫食拝借三拾ヶ年賦割合取立帳 (名主栄次郎) 横

二一 寛政一一年二月 辰未夫食拝借三拾ヶ年賦割合取立帳 (名主栄次郎) 横

二二 寛政一二年二月 辰未夫食拝借三拾ヶ年賦割合取立帳 (名主栄次郎) 横

二三 享和元年二月 辰未夫食拝借三拾ヶ年賦割合取立帳 (名主栄次郎) 横

二四 享和二年二月 辰未夫食拝借三拾ヶ年賦割合取立帳 (名主栄次郎) 横

二五 文化一〇年二月 夫食代永返納帳 (古組組頭鉄五郎他一七名) 縦

二六 天保七年二月 夫食代志し助合帳 横

二七 天保七年二月 夫食代志し帳 (後欠) 横

二八 天保八年二月 夫食代金割渡帳 (天保七年下げ渡し分) (古組組頭孫次郎他一二名) 横

二九 天保八年三月一九日 夫食拝借小前割渡帳 (古組組頭孫次郎他二名) 横

三〇 天保九年二月 夫食拝借金五ヶ年賦返納取立帳 (古組) 横

三〇一 一 万延元年一〇月 凶年非常夫食手当差出金願書 (町田瀧之助他二九名↓伊奈半左衛門役所) 縦

三〇二 二 文久元年七月六日 凶年非常夫食手当金請取 (名主町田瀧之助↓平沼源左衛門) 縦

三〇三 三 西六月・七月 凶年非常差出金受取扣 状

三〇四 一 慶応四年四月 夫食貸附小前下調帳 (両組) 横

三〇五 米俵数覚 横

三〇六 夫食貸附小前帳 横

三〇七 慶応四年四月 夫食貸附小前帳 横

三〇八 窮民夫食貸渡帳 (組別) 横

三〇九 明治三年正月二六日 窮民夫食貸渡帳 (組別) 横

- 三〇六 (米・粃・稗御拝借につき覚)〔古組〕
 横 一
 三〇五 夫食代拝借貸渡置取立控(五月分)
 横 一
 三〇四 貸渡置夫食代金請取帳(午年五月分)
 横 一
 三〇三 (夫食稗拝借につき割渡覚)
 横 一

貯 穀

- 三〇二 明和七年六月
 横 一
 三〇一 (天明八年、弘化三年分)
 横 一
 三〇〇 寛政七年九月
 横 一
 三〇 寛政八年八月
 横 一
 三六 寛政一〇年三月
 横 一
 三七 寛政一〇年三月
 横 一
 三六 享和二年二月
 横 一
 三九 享和三年三月
 横 一
 三〇 文化三年一月
 横 一
 三二 文政九年九月
 横 一
 三三 天保七年一月
 横 一
 三三 天保八年二月
 縦 一
 三四 天保八年二月
 横 一
 三五 天保八年二月
 横 一
- 去子年分稗穀取立帳〔名主浦之助〕
 横 一
 貯稗改め帳〔上名栗村〕
 横 一
 御困穀取立蔵入帳〔古組〕
 横 一
 貯穀ならびに二十分一御下穀類預証文(雛型)〔天明八年、寛政七年分〕〔下堀谷文右衛門役所〕
 横 一
 貯穀預証文〔名主勝治郎他二一名、榑原小兵衛役所〕
 横 一
 稗貯穀預証文(下書)〔名主勝治郎他二〇名〕
 横 一
 貯穀預員数書上帳(下書)〔享和元年分〕〔栄次郎他一九名、榑原小兵衛役所〕
 横 一
 貯穀預り員数書上帳(享和二年分)〔名主栄治郎他一四名、榑原小兵衛役所〕
 横 一
 困米代金勘定帳〔古組文右衛門他一四名〕
 横 一
 貯穀取集帳
 横 一
 救貯稗穀斗渡小前請取帳〔名主栄次郎他二四名〕
 横 一
 困穀拝借願村々取調帳〔坂石村他七ヶ村、山本大膳手代河野奎介他一名〕
 縦 一
 貯稗穀小前割渡帳〔古組〕
 横 一
 貯稗穀詰戻書上帳〔名主栄次郎病死ニ付代与頭弥次郎他二一名、山本大膳役所〕
 横 一

- 三六 天保九年九月二二日 貯稗穀詰戻帳 (天保九・一〇年分) 横 一
- 三七 天保九年一二月 貯稗穀詰戻書上帳 (古組↓山本大膳役所) 横 一
- 三八 天保一二年三月 貯稗穀取集書上帳 (古組↓山本大膳役所) 横 一
- 三九 天保一三年三月 貯稗穀詰戻書上帳 (天保一二年分) (古組↓山本大膳役所) 横 一
- 四〇 天保一三年三月 貯稗穀取集書上帳 (古組↓山本大膳役所) 横 一
- 三一 天保一四年九月 困穀・貯穀有高書上帳扣 (名主安之助) 綴 一
- 三二 弘化四年三月 困穀・貯穀有高書上帳 (年寄軍藏他五名↓林部善太左衛門手代藤井汲平) 横 一
- 三三 嘉永五年五月 困穀・貯穀有高書上帳 (名主安之助他出三付代組頭弥次郎他五名↓林部善太左衛門手付字佐美定三郎他一名) 横 一
- 三四 弘化二年八月 困稗出穀書上帳 (古組名主安之助他三名↓林部善太左衛門役所) 横 一
- 三五 弘化二年一二月 貯稗出穀小前帳 (古組名主安之助他一三六名↓林部善太左衛門役所) 横 一
- 三六 嘉永五年四月 郷藏貯穀取調書上帳 (写) (河原沢村振合) 綴 一
- 三六 嘉永五年五月 新穀詰替えにつき郷藏穀数見分吟味猶予願 (三山村役人) 横 一
- 三六 嘉永五年五月 郷藏詰戻稗引取帳 (古組) 横 一
- 三六 嘉永五年 貯稗出穀の覚 (貯稗出穀の者名前書上などの手控) (町田) 状 二
- 三七 明治二年三月 (貯稗出穀の小前帳 (古組名主瀧之助他一四八名↓林部善太左衛門役所) 横 一
- 三八 嘉永七年一〇月 困稗穀取立帳 (古組) 横 一
- 三九 安政二年 組々立替詰稗代金割渡帳 (嘉永五年分) (古組) 横 一

- 三〇 安政四年六月
 困穀・貯穀有高書上帳〔名主瀧之助他二名↓川上金吾助手代和田孫兵衛〕
 縦
- 三一 安政五年七月
 困穀・貯穀有高書上帳〔名主太次郎他二名↓伊奈半左衛門手代河野俊八他一名〕
 縦
- 三二 文久二年閏八月
 困穀・貯穀有高書上帳〔名主町田瀧之助他五名↓伊奈半左衛門手代田中政藏他一名〕
 縦
- 三三 文久二年閏八月
 困穀・貯穀有高書上帳〔名主町田瀧之助他五名↓伊奈半左衛門手代田中政藏他一名〕
 縦
- 三四 文久三年六月
 困穀・貯穀有高書上帳〔組頭菊之助他四名↓伊奈半左衛門手代菊地謹之進〕
 縦
- 三五 慶応二年正月
 貯裨出穀小前帳〔名主町田瀧之助他一四七名↓岩鼻役所〕
 横
- 三六 慶応二年正月
 困穀・貯穀有高書上帳〔名主町田瀧之助他五名↓岩鼻役所〕
 縦
- 三七 慶応三年正月
 貯裨出穀小前帳〔古組名主町田瀧之助他一四八名↓岩鼻役所〕
 横
- 三八 慶応三年正月
 困穀・貯穀有高書上帳〔町田瀧之助他一四四名〕
 横
- 三九 慶応三年正月
 困穀・貯穀有高書上帳〔備蓄用玄米・雜穀の買入れ分の差引勘定寛〕〔組頭半次郎他一名〕
 縦
- 四〇 慶応三年三月
 困穀・貯穀有高書上帳〔備蓄用玄米・雜穀の買入れ分の差引勘定寛・雛型〕
 縦
- 四一 慶応三年三月
 困穀・貯穀有高書上帳〔備蓄用玄米・雜穀の買入れ分の差引勘定寛・雛型〕
 縦
- 四二 慶応三年三月
 困穀・貯穀有高書上帳〔備蓄用玄米・雜穀の買入れ分の差引勘定寛・雛型〕
 縦
- 四三 卯〔慶応三年〕二月二七
 日
 〔貯穀積立免除願書〕〔上名栗村下名栗村向組上名栗村役人物代名主多次郎他二名↓岩鼻役所〕
 縦
- 四四 卯〔慶応三年〕二月二七
 日
 〔兵賦入用・貯穀など諸入用の覚〕
 縦
- 四五 慶応四年正月
 貯裨出穀小前帳〔古組町田瀧之助他一四八名↓岩鼻役所〕
 横
- 四六 慶応四年正月
 困穀・貯穀有高書上帳〔名主町田瀧之助他五名↓岩鼻役所〕
 横
- 四七 慶応四年正月
 困穀・貯穀有高書上帳〔名主町田瀧之助他五名↓岩鼻役所〕
 横
- 四八 辰〔慶応四年〕二月二七日
 即他一名↓岩鼻役所
 縦
- 四九 慶応四年三月
 貸付穀請取帳〔上名栗村〕
 縦
- 五〇 明治二年三月
 貯裨穀割渡請印帳〔名主瀧之助他二六名〕
 横
- 五一 明治四年一〇月
 〔積石村方へ御預けにつき預り手券〕〔組頭平沼源一郎他二名↓岩鼻役所〕
 横

三〇 辰年一二月

(囲増殺御免願一件のため岩鼻への出張入用など覚)

横

一

三一 巳年一二月二五日

(囲米のため差出金上納の旨達書)〔榊原小兵衛手附田中安次郎↓芦ヶ久保村他九ヶ村名主・与頭〕

主・与頭)

縦

一

三二

御囲靱鞆払代金取扱願書〔秩父郡薄村百姓代奥右衛門他六名〕

縦

一

鉄 炮

三三 享保一七年一二月一八日

追願鉄炮共二三拾三挺持主并玉目覚扣〔古組名主八左衛門他一二名↓代官萩原源八郎役所〕

所)

横

一

三四

一 元文四年一二月

(猪鹿打留め覚の下書)〔↓田中休藏役所〕

綴

一

二 元文五年正月

(四季打鉄炮改め証文)〔名主銀右衛門他一三名↓田中休藏役所〕

三五※

縦

一

一 宝暦五年一二月

諸役永書上覚〔銀右衛門他一名〕

二

預鉄炮焼失につき届〔郷左衛門他二名↓伊奈半左衛門役所〕

三六※明和九年九月

(寺社所持の鉄炮有無お尋ね並びに除地改めにつき上申書)〔古組名主浦之助他五名↓箕笠之助代官所〕

笠之助代官所)

三七

鉄炮取調帳

綴

一

一 天保一〇年正月

鉄炮取調帳〔古組安之助他三名〕

二 天保九年二月

四季打鉄炮拝借証文(写)

三

四季打鉄炮拝借証文帳(雛形)〔↓山本大膳役所〕

四 天明五年一二月

(四季打鉄炮名主方へ預け置く旨の証文)〔名主・組頭・百姓代↓役所〕

五 天明五年十一月

六 (天保七) 年一〇月

三六 天明六年正月

三九※文化一三年四月

三七〇 文政八年一二月

三七二 文政九年二月一五日

三七三※

一 文政九年二月

二

三七三 文政一〇年三月

三七四 文政一二年正月

三七五

一 天保一四年正月

二

三七六 安政五年正月

三〇〇※万延二年二月

三七七 文久二年一二月

三八 文久三年一二月

三七九 慶応二年一二月

(猪・鹿の打ち留め書上)〔両組名主・与頭〕

鉄炮上納覚

四季打鉄炮拝借証文(下書)〔古組名主・新組名主・組頭〕

清蔵怪我死一件控(清蔵が鉄炮で打たれ死亡した一件の届書・場所見分・検死見分などの留書)

鉄炮小前帳(四季打鉄炮取り上げにつき取揃え返上する旨の証文)〔名主栄次郎他五名 ↓伊奈半左衛門役所〕

四季打鉄炮拝借証文帳(組頭鉄五郎他八七名)

原忠左衛門様・松田民之進様御廻村ニ付諸入用

鉄炮入用取立手扣

鉄炮鑑札請印帳(四季打鉄炮拝借につき)〔名主栄次郎他八四名〕

鉄炮持主名前書替帳〔古組〕

四季打鉄炮拝借証文扣〔古組〕

鉄炮拝借鑑札書替え願書下書

(四季打鉄炮拝借証文)〔古組名主瀧之助他八五名〕

請印帳(鉄炮・船を浪人・無宿体の悪党に用いられないよう用心すべき旨の触請印帳)

〔古組鉄炮預り主周吉他八七名〕

四季打鉄炮拝借証文〔古組預り主軍蔵他八名 ↓伊奈半左衛門役所〕

四季打鉄炮打止証文〔古組名主町田瀧之助他七名 ↓岩鼻役所〕

鉄炮封印証文(写)〔古組村役人連印 ↓岩鼻役所〕

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

三六〇 慶応三年正月

四季打鉄炮鑑札引合帳〔古組〕

縦 一

三六一 慶応三年一月

四季打鉄炮打止証文〔古組名主町田瀧之助他一四名↓岩鼻役所〕

縦 一

三六二 慶応四年正月

四季打鉄炮拝借証文〔古組名主町田瀧之助他八八名↓岩鼻役所〕

縦 一

三六三 明治二年一二月

鉄炮持預証文〔新組預り主伴次郎他五八名〕

縦 一

三六四

一 明治三年正月

四季打鉄炮拝借証文〔古組名主俊三郎他七九名〕

縦 一

二

〔鉄炮拝借証文雛形〕

縦 一

三六五 明治三年閏一〇月

四季打鉄炮書上帳〔名主町田俊三郎他二名↓岩鼻役所〕

縦 一

三六六

坂石町分寄場拾四ヶ村鉄炮持主名前員数調帳

横 一

三六七※

鉄炮持主名前并五人組名前

横 一

三六八※

〔鉄炮願につき入用割合帳〕

横 一

三六九※

御用向手控〔年貢割付・役用紙控・鉄炮証文など〕〔町田〕

横 一

郷 蔵

三九〇 寛政五年一二月

郷蔵諸掛り割合取立帳〔名主勝治郎〕

横 一

三九一 文化一一年

御蔵御用水上納帳

横 一

三九二 天保一五年一〇月

郷蔵修理方仕法帳〔名主常次郎他四名〕

縦 一

三九三 天保一五年一〇月

郷蔵請負扣

横 一

三九四 巳三月

〔郷蔵人足賃覚〕

横 一

村内の事件

- 三三三 文化四年正月〜五月 (年貢上納過不足の出入留書) 縦
- 三三六 文化四年二月〜文化五年 目安帳(いわれなき難題を申しかけられゆすられたことの出入に関する目安など控帳) 縦
- 一二月 [百姓浅太郎↓榊原小兵衛役所] 一
- 三三七 文化五年七月 文化三年九月箱訴一件御裁許写(上名栗村岩次郎ら博奕渡世の疑いで吟味されたが沙汰に及ばない旨の裁許請書写)〔岩次郎他二九名↓奉行所〕 縦
- 三三九 文化八年五月 御組下内済人数連名控〔村田屋次兵衛代伊兵衛〕 縦
- 三三九※文化一三年四月 清藏怪我死一件控(清藏が鉄炮で打たれ死亡した一件の届書・場所見分・検死見分などの留書) 綴
- 三三九 一 綴
- 一 文政五年四月一五日 (撰州百姓儀左衛門板東秩父札所巡礼中病氣にて歩行困難につき本国へ継送りの依頼状) 綴
- 二 (文政五年)五月一五日 [名主栄治郎他一名↓芦ヶ久保中仙道通り本国屏風村迄国々宿々村々役人] 綴
- 三 文政五年五月 (唐竹村より上名栗村へ嫁入りにつき引取一札)〔名主栄治郎↓唐竹村名主源右衛門〕 綴
- 四 文政五年四月 (改杉繪五〇〇本書入金借用証文)〔金借用人良助他一名↓栄治郎〕 綴
- 五 二月二日 (持山取替につき証文)〔地所取替当主栄治郎他六名↓弥惣次他一名〕 綴
- 四〇〇※文政九年九月 (女奉公人に継続して勤めて貰う旨の依頼状)〔町田安治郎↓種木竹治郎〕 綴
- 四〇一 文政一三年 新組幸吉妾死入用小前取立帳 綴
- 四〇二 天保三年四月 (栄次郎店正平の百姓取立・家作普請滞り一件の書留) 綴
- 〔彦兵衛が乱暴し村柄の風俗を乱しているため取締願書〕〔坂石村名主文内他一五名↓代官役所〕 綴

縦

一

縦

一

横

一

綴

一

縦

一

横

一

縦

一

縦

一

縦

一

四〇三 天保四年六月一三日 (尾張藩御用木をめぐる一件仰せ渡し請書写)〔坂石村利八郎他一五名↓郡役所〕 縦 一

四〇四 天保一四年四月二四日 (召捕えられた上名栗村文次郎について非分の儀はない旨の一札などの写)〔組番弥左衛門他三名↓火付盜賊改河合一平〕 縦 一

一五年八月二四日 門他三名↓火付盜賊改河合一平) 縦 一

四〇五 天保一四年五月 (孫左衛門後家きち殺害事件についての諸書付)〔音四郎他二名↓奉行所〕 縦 一

四〇六 午(明治三年三月 (百姓梅吉一家欠落のため探索日限経過につき届)〔肝煎名主太次郎他一名↓岩鼻県役所〕) 縦 一

四〇七 明治四年四月 (脇差などの盜難届)〔被盜主浅見音次郎他一名↓肝煎原田太次郎〕) 縦 一

四〇八 寅三月 一件之人足仮覚帳 横 一

四〇九 卯年五月〜七月 (孫七一件入用調高并借金改) 横 一

四一〇 対談金受取覚(伊助↓安助他一名) 横 一

四一一 (村方事件の処罰書付)(前後欠) 縦 一

秤 改

四一二 文政九年一〇月 秤持主改帳 横 一

四一三 文政九年一〇月 秤改小前帳(秤を隠し置いた者はなき旨小前連印帳)〔五兵衛他一五二名〕 縦 一

四一四 文政九年一〇月 秤改入用勘定帳〔古組〕 横 一

四一五 天保一一年四月 秤御改書上帳〔古組〕 横 一

四一六 一 天保一一年四月 秤改帳〔古組〕 縦 一

二 嘉永六年六月 秤改帳〔古組〕 横 一

四一七 子年 秤御改書上帳 横 一

四一八 戌年一二月一日 秤料入用共取立覚〔古組〕 横 一

四九

秤御改書上帳

横

一

軍事

四〇※

御出役様御賄不足割合帳

綴

一

一 嘉永六年七月

二 安政二年

(焔硝上納金につき覚)

四一 安政五年二月二三日

(海岸防備入用上納につき褒美請証文)〔名主瀧之助他三〇名↓伊奈半左衛門役所〕

縦

一

四二 文久三年一〇月

上野国群馬郡岩鼻村御陣屋元江非常備農兵御取建御仕法ニ付村々願書〔秩父郡薄村勘ヶ

縦

一

四三 文久三年一月

岩鼻御陣屋為非常農兵稽古場普請金高割帳

横

一

四四 元治二年一二月

硝土代金割渡帳〔名主町田瀧之助〕

横

一

四五 丑(慶応元年二月)一

(兵賦一件など諸入用の書上と新組・古組の割高の覚)

横

一

四六 慶応元年閏五月

献金取調書上帳〔御進発につき〕〔名主町田瀧之助他五名↓中山誠一郎役所〕

縦

一

四七

(病気の兵賦引取りなどにつき諸入用覚)

横

一

一 慶応元年六月二五日

(病気の兵賦引取りなどにつき諸入用覚)

横

一

二

(兵賦二名を差出すべき旨の廻状と兵賦給金村割出銭方依頼状)〔白石村・南川村役人

横

一

月二二日

(兵賦二名を差出すべき旨の廻状と兵賦給金村割出銭方依頼状)〔白石村・南川村役人

横

一

二 慶応元年閏五月

(兵賦二名を差出すべき旨の廻状と兵賦給金村割出銭方依頼状)〔白石村・南川村役人

横

一

三 慶応元年六月

(兵賦二名を差出すべき旨の廻状と兵賦給金村割出銭方依頼状)〔白石村・南川村役人

横

一

四 丑(慶応元年一月)

(兵賦給金并諸掛り勘定割合帳)

横

一

一 慶応元年六月

(御褒美銀割渡請印帳〔御進発献金につき〕〔年寄軍蔵他二八名〕

縦

一

二 丑(慶応元年一月)

(兵賦給金并諸掛り勘定割合帳)

横

一

四〇 慶応元年 二月

兵賦掛高割取立帳〔古組〕

横 一

四一 慶応元年

兵賦給金其外取極方書取〔雛形〕〔↓松村忠四郎役所〕

縦 一

四二 慶応二年 二月

兵賦掛高割取立帳〔古組〕

横 一

四三

一 寅〔慶応二年〕

〔兵賦入用の村割・岩鼻役所への上納兵賦金の扣・兵賦臨時村掛りなど覚書〕

横 一

二

四四 慶応三年 一月二三日

〔兵賦給金など諸入用の村割の見積り覚〕

縦 一

四五 慶応三年 二月

兵賦掛高割取立帳〔古組〕

横 一

四六※卯〔慶応三年〕

〔兵賦入用・貯穀など諸入用の覚〕

横 一

四七 卯〔慶応三年〕

〔八月・十一月の兵賦入用の村割など覚〕

横 一

四七 慶応四年

臨時役用扣〔歩兵通行につき〕〔古組〕

縦 一

四八※

一 辰〔明治元年〕

覚〔水帳写・反別帳写作成につき〕

綴 一

二

覚〔兵賦掛入用割合につき〕

綴 一

四九

岩鼻詰鉄炮組連名書上

横 一

武州一揆

四〇 慶応二年八月五日

〔打ちこわしに参加し召捕えられた者へ中追放の裁許請書写〕〔堀込村国太郎他一名・黒山村勤兵衛他一名↓奉行所〕

縦 一

四一 慶応三年八月二六日

〔百姓紋次郎・豊五郎所持の田畑・屋敷・家財欠所につき御払物代積書付〕〔名主町田瀧之助他四名↓関東在方田中佐与太郎〕

縦 一

四二 慶応三年八月
 四三 慶応三年八月

紋次郎・豊五郎欠所一件書上物控〔名主町田瀧之助他四名↓関東在方役田中佐与太郎〕
 〔百姓紋次郎・豊五郎所持の田畑・屋敷・家財欠所につき御払物代積書付〕〔名主町田瀧之助他四名↓関東在方役田中佐与太郎〕

縦

一

金札通用

四四 明治二年五月八日
 四五 明治二年一月
 四六 明治二年一月

〔金札通用についての仰せ渡し請書〕〔名主瀧之助他三名〕
 〔不通金取調につき書上〕〔名主太次郎他二名↓岩鼻役所〕

縦

一

一 明治二年一月

不通金所持之者書上帳〔名主太次郎↓岩鼻役所〕

縦

一

二 明治三年二月

〔不通金引替の際岩鼻銀札下ヶ渡し帳〕〔請取人勇八他六名〕

縦

一

四七※

一 明治二年一二月

〔前橋会計局の錢切手がにせ札でそれを知らずに取り替えようとした者を村預けにする
 ことの請書〕〔役人惣代組頭和吉↓肝煎名主〕

縦

一

二 明治二年一二月

〔農間渡世についての尋ねに対する返答書〕〔役人惣代和吉↓肝煎名主耕作〕

縦

一

四八 明治三年正月

〔前橋会計局銀札取扱方の件御尋につき口上書〕〔百姓林蔵他三名↓肝煎名主太次郎〕

縦

一

四九 明治三年正月

〔前橋会計局銀札取扱で召捕えられた林蔵・伊勢蔵を村預けにする旨請書〕〔組頭和吉他
 一名↓岩鼻役所〕

縦

一

五〇 明治三年八月

岩鼻銀御札御改ニ付取調帳

横

一

その他

四五

一 文政一〇年閏六月

御酒代割渡小前帳

横

一

二 文政一〇年二月

〔若殿様の初御目見を祝した百姓へ酒を下されたことに対する礼状〕〔名主栄次郎他二三名〕代宣

状

一

四五

文久三年一月

猪鹿員数証文〔名主町田瀧之助他二名〕岩鼻役所

縦

一

四五

〔川崎平右衛門役所御用挑灯を渡した者の控〕

縦

一

四五

〔上州・野州の争論訴状・起請文などの写書〕

横

一

四五

一条様御勘定所御貸附拜借質地証文

縦

一

B 土地

上名栗村繩打水帳

| 文書 番号 | 年 代 | 文 書 名 | 形 態 数 量 |
|----------|-----------|-------------------|-------------------|
| 四四 | 寛文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (一)〔深谷喜右衛門〕 |
| 四五 | 寛文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (二)〔深谷喜右衛門〕 |
| 四六 | 寛文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (三)〔深谷喜右衛門〕 |
| 四七 | 寛文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (四)〔深谷喜右衛門〕 |
| 四八 | 寛文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (五)〔深谷喜右衛門〕 |
| 四九 | 寛文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (六)〔深谷喜右衛門〕 |
| 五〇 | 寛文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (七)〔深谷喜右衛門〕 |
| 五一 | 寛文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (八)〔深谷喜右衛門〕 |
| 五二 | 寛文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (九)〔深谷喜右衛門〕 |
| 五三 | 寛文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (一〇)〔深谷喜右衛門〕 |
| 五四 | 寛文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (一一)〔深谷喜右衛門〕 |
| 五五 | 寛文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (一二)〔深谷喜右衛門〕 |
| 五六 | 寛文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (一三)〔深谷喜右衛門〕 |
| 五七 | 寛文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (一四)〔深谷喜右衛門〕 |
| 四七 | 寛文八年 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (一四)〔深谷喜右衛門〕 |
| 四七 | 寛文八年 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳 | 四冊之内 (一四)〔深谷喜右衛門〕 |

| | | | | | | |
|-----|-----------|---|------------|----------|---|---|
| 四三 | 寬文八年五月一三日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (九) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 四四 | 寬文八年五月一日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (一〇) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 四五 | 寬文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (一一) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 四六 | 寬文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (一二) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 四七 | 寬文八年五月一三日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (一三) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 四八 | 寬文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (一四) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 四九 | 寬文八年五月一〇日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (一) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 五〇 | 寬文八年五月一日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (二) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 五一 | 寬文八年五月一日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (三) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 五二 | 寬文八年五月一日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (四) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 五三 | 寬文八年五月一三日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (五) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 五四 | 寬文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (六) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 五五 | 寬文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (七) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 五六 | 寬文八年五月一三日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (八) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 五七 | 寬文八年五月一三日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (九) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 五八 | 寬文八年五月一日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (一〇) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 五九 | 寬文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (一一) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 六〇 | 寬文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (一二) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 六一 | 寬文八年五月一三日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (一三) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 六二 | 寬文八年五月一四日 | 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 | 拾四冊之内 (一四) | 〔深谷喜右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 五三※ | 享保八年四月 | 寬文八申御繩打并享保八卯年改出見取場改目錄 (河原清兵衛手代杉江十藏他二名) 上名栗村名主・百姓) | | | 縦 | 一 |

五四 享和三年

〔寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 一 古組〕(惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主菜次郎他 一三名)

縦

五五 享和三年

〔寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (二) 古組〕(惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主菜次郎他 一三名)

縦

五六 享和三年

〔寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (三) 古組〕(惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主菜次郎他 一三名)

縦

五七 享和三年

〔寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (三) 古組〕(惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主菜次郎他 一三名)

縦

五八 享和三年

〔寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (四) 古組〕(惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主菜次郎他 一三名)

縦

五九 享和三年

〔寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (五) 古組〕(惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主菜次郎他 一三名)

縦

五〇 享和三年

〔寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (六) 古組〕(惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主菜次郎他 一三名)

縦

五一 享和三年

〔寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (七) 古組〕(惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主菜次郎他 一三名)

縦

五二 享和三年

〔寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (八) 古組〕(惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主菜次郎他 一三名)

縦

五三 享和三年

〔寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (九) 古組〕(惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主菜次郎他 一三名)

縦

五四 享和三年

〔寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (一〇) 古組〕(惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主菜次郎他 一三名)

縦

- 五五 享和三年
寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (一一) 古組 (惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主栄次郎他一三名)
- 五六 享和三年
寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (一二) 古組 (惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主栄次郎他一三名)
- 五七 享和三年
寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (一三) 古組 (惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主栄次郎他一三名)
- 五八 享和三年
寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (一四) 古組 (惣百姓一同の願による名所押帳面改に伴い作成) (名主栄次郎他一三名)
- 五九 文化一二年
寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (一) 新組 (水野若狭守の名所押帳面改に伴い作成) (名主勘定人栄次郎他二〇名)
- 六〇 文化一二年
寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (二) 新組 (水野若狭守の名所押帳面改に伴い作成) (名主勘定人栄次郎他一九名)
- 六一 文化一二年
寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (三) 新組 (水野若狭守の名所押帳面改に伴い作成) (名主勘定人栄次郎他二〇名)
- 六二 文化一二年
寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (四) 新組 (水野若狭守の名所押帳面改に伴い作成) (名主勘定人栄次郎他二〇名)
- 六三 文化一二年
寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (五) 新組 (水野若狭守の名所押帳面改に伴い作成) (名主勘定人栄次郎他二〇名)
- 六四 文化一二年
寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (六) 新組 (水野若狭守の名所押帳面改に伴い作成) (名主勘定人栄次郎他二〇名)
- 六五 文化一二年
寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内 (七) 新組 (水野若狭守の名所押帳面改に伴い作成) (名主勘定人栄次郎他二〇名)

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

五五 文化一一年

寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内(八) 新組(水野若狭守の
名所押帳面改に伴い作成) (名主勘定人栄次郎他二〇名)

縦

一

五五 文化一一年

寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内(九) 新組(水野若狭守
の名所押帳面改に伴い作成) (名主勘定人栄次郎他二〇名)

縦

一

五五 文化一一年

寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内(一〇) 新組(水野若狭
守の名所押帳面改に伴い作成) (名主勘定人栄次郎他二〇名)

縦

一

五五 文化一一年

寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内(一一) 新組(水野若狭
守の名所押帳面改に伴い作成) (名主勘定人栄次郎他二〇名)

縦

一

五五 文化一一年

寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内(一二) 新組(水野若狭
守の名所押帳面改に伴い作成) (名主勘定人栄次郎他二〇名)

縦

一

五五 文化一一年

寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内(一三) 新組(水野若狭
守の名所押帳面改に伴い作成) (名主勘定人栄次郎他二〇名)

縦

一

五五 文化一一年

寛文八年武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内(一四) 新組(水野若狭
守の名所押帳面改に伴い作成) (名主勘定人栄次郎他二〇名)

縦

一

五五 明治三年一二月

武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内(一) 新組(水野若狭
鼻県管轄上名栗村名主町田俊三郎他一二名)

縦

一

五五 明治三年一二月

武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内(二) 新組(水野若狭
鼻県管轄上名栗村名主町田俊三郎他一二名)

縦

一

五五 明治三年一二月

武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内(三) 新組(水野若狭
鼻県管轄上名栗村名主町田俊三郎他一二名)

縦

一

五五 明治三年一二月

武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内(四) 新組(水野若狭
鼻県管轄上名栗村名主町田俊三郎他一二名)

縦

一

- 五七 明治三年一月
 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内五（新古両組合併に伴い作成）〔岩
 鼻県管轄上名栗村名主町田俊三郎他一二名〕
 縦 一
- 五八 明治三年一月
 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内六（新古両組合併に伴い作成）〔岩
 鼻県管轄上名栗村名主町田俊三郎他一二名〕
 縦 一
- 五九 明治三年一月
 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内七（新古両組合併に伴い作成）〔岩
 鼻県管轄上名栗村名主町田俊三郎他一二名〕
 縦 一
- 五〇 明治三年一月
 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内八（新古両組合併に伴い作成）〔岩
 鼻県管轄上名栗村名主町田俊三郎他一二名〕
 縦 一
- 五一 明治三年一月
 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内九（新古両組合併に伴い作成）〔岩
 鼻県管轄上名栗村名主町田俊三郎他一二名〕
 縦 一
- 五二 明治三年一月
 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内十（新古両組合併に伴い作成）〔岩
 鼻県管轄上名栗村名主町田俊三郎他一二名〕
 縦 一
- 五三 明治三年一月
 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内十一（新古両組合併に伴い作成）〔岩
 鼻県管轄上名栗村名主町田俊三郎他一二名〕
 縦 一
- 五四 明治三年一月
 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内十二（新古両組合併に伴い作成）
 〔岩鼻県管轄上名栗村名主町田俊三郎他一二名〕
 縦 一
- 五五 明治三年一月
 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内十三（新古両組合併に伴い作成）
 〔岩鼻県管轄上名栗村名主町田俊三郎他一二名〕
 縦 一
- 五六 明治三年一月
 武州秩父郡加治領上名栗村申繩打水帳写 拾四冊之内十四（新古両組合併に伴い作成）
 〔岩鼻県管轄上名栗村名主町田俊三郎他一二名〕
 縦 一
- 五七* 寛文八申繩打并享保八卯年改出見取場改目録（新組分）
 縦 一
- 五八 検地帳写
 縦 一

下名栗村縄打水帳

五九 寛文八年五月 (下名栗村縄打水帳写) (文化年間の写) (前欠) (雨宮勘兵衛手代沢田清右衛門他二名) 縦 一

六〇 寛文八年五月 (下名栗村縄打水帳写) (文化年間の写) (前欠) (雨宮勘兵衛手代沢田清右衛門他二名) 縦 一

六一 寛文八年五月 (下名栗村縄打水帳写) (文化年間の写) (前欠) (雨宮勘兵衛手代沢田清右衛門他二名) 縦 一

地改・見取場

五二 延宝七年一〇月 (上名栗村新開未改帳 (中川八郎左衛門代野口半太夫)) 縦 一

五三 享保八年四月 (武州秩父郡上名栗村前々見取場并当卯改出高入帳 (河原清兵衛代杉江十藏他二名) ↓ 上名栗村名主・百姓) 縦 一

五四 享保八年四月 (武州秩父郡上名栗村前々見取場并当卯改出高入帳 写 (河原清兵衛代杉江十藏他二名) ↓ 上名栗村名主・百姓) 縦 一

五五 享保八年四月 (武州秩父郡上名栗村前々見取場并当卯改出高入帳 写 (河原清兵衛代杉江十藏他二名) ↓ 上名栗村名主・百姓) 縦 一

五六 享保八年四月 (前々見取場并当卯改出高入帳 (河原清兵衛代杉江十藏他二名) ↓ 上名栗村名主・百姓) 縦 一

五七 享保八年四月 (寛文八申御縄打并享保八卯年改出見取場改目録 (河原清兵衛手代杉江十藏他二名) ↓ 上名栗村名主・百姓) 縦 一

五八 享保八年四月 (武州秩父郡上名栗村前々見取場并当卯改出高入帳 (写) (高入帳写は享和三年) (河原清兵衛代杉江十藏他二名) ↓ 上名栗村名主・百姓) 縦 一

武州秩父郡上名栗村前々見取場并当卯改出高入帳 (文化一一年に写したもの) (新組年

五九 享保八年四月

番名主与左衛門・古組名主勘定人栄次郎他二〇名

縦

五〇 享保八年四月

武州秩父郡上名栗村前々見取場并当卯改出高入帳〔川原清兵衛代杉江十藏他二名↓上名栗村名主・百姓〕

縦

五一 享保八年四月

武州秩父郡上名栗村前々見取場并当卯改出高入帳 写〔河原清兵衛代杉江十藏他二名↓上名栗村名主・百姓〕

縦

五二 延享三年六月

〔前々改メ出見取場并年々切添之所改吟味之上高入帳 写〕〔河原清兵衛代杉江十藏他二名↓上名栗村名主・百姓〕

縦

五三 延享三年七月七日

地所改ニ付書上ケ帳 (雛形)

縦

五四 宝暦八年八月

新屋敷改メ小前帳〔古組銀右衛門〕

横

五五 宝暦八年九月

新屋敷改書上帳 (延享三年新屋敷改小前帳より作成したもの)

縦

五六 明和七年四月

檢地以後新屋舗改小前帳〔古組名主銀右衛門〕

横

〔地所改めにつき田畑に開發できる場所のないことなど書上〕〔↓伊奈半左衛門内井上又右衛門他一名〕

縦

五七 安永五年三月

古田新田高改帳〔古組〕

横

五八 安永八年五月

新屋舗小前改書上帳下書〔古組名主浦之助他一三名↓前沢藤重郎役所〕

縦

五九 享和三年

〔安永八年の書上帳をもとにした新屋敷地所改めにつき連印帳〕〔古組名主栄次郎他一三名〕

縦

五〇 文化一一年

〔安永八年の書上帳をもとにした新屋敷地所改めにつき書上帳〕〔新組年番名主与左衛門他一七名・古組名主勘定人栄次郎他二名〕

縦

五一 天保三年二月

新組持分改帳

横

五二 天保四年二月

新組持地改帳

横

五七※

寛文八申御繩打并享保八卯年改出見取場改目録 (新組分)

縦

取下げ場

二六※

- 一 明和五年六月
- 二 明和八年二月
- 五三 寛政六年二月

前々御取下地所御吟味ニ付書上 下書〔古組〕
 夫食御拝借小前帳 下書〔古組〕
 前々御取下ケ場所小前帳〔新組分〕〔堀谷文右衛門代官所上名栗村新組当名主龜八他一名〕

綴

五六 寛政六年

前々御取下ケ場所小前帳〔古組名主勝治郎他二名〕

横

五六 寛政六年

前々御取下場小前書上帳〔古組名主勝治郎他一名〕

横

五六 寛政一年五月

前々取下場所小前帳〔古組名主栄治郎他一四名↓榊原小兵衛手代松原新之丞〕

横

五六 享和三年

前々御取下場小前帳〔古組〕

横

五六 文化九年七月

取下小前帳〔宝曆七年起返の分など〕〔名主栄次郎他一六名↓田口五郎左衛門役所〕

横

五六 文化一年

前々御取下場小前帳〔名主栄次郎他二〇名〕

横

五六 文化一四年四月

前々御取下場小前帳〔改メ式番帳〕〔新組〕

横

五六 文化一四年

御取下ケ場免直小前請印帳〔当名主寅三郎・名主栄次郎他一名〕

横

五六 文政一年二月

前々御取下場小前帳〔名主栄次郎他一三名〕

横

五六 文政二年

前々御取下ケ場所小前帳〔改メ三番帳〕〔新組分〕〔当名主太次郎他一〇名〕

横

五六 天保一二年二月

前々御取下ケ場所小前帳〔新組分〕〔当名主太次郎他一名〕

縦

五六 安政六年二月

前々御取下ケ場所小前帳〔改五番〕〔新組分〕〔当名主太次郎他一四名〕

横

五六

明治三年改分取下書抜帳

横

五六

明治三年改分取下書抜帳

横

五六

武蔵国秩父郡上名栗村畑起返取下小前帳

横 一

荒地・川欠地

五六 享保一三年九月

川欠山崩書上帳〔名主八郎右衛門他一八名↓山田治右衛門役所〕

横 一

六〇 享保一三年九月

畑水損書上帳〔名主八郎右衛門他一名↓山田治右衛門役所〕

横 一

六二 享保一三年一〇月

前々猪鹿荒地帳〔名主八郎右衛門他五名↓山田治右衛門役所〕

横 一

六三 享保一四年一月

去申年川欠山崩永引酉ノ年書面之通反歩改割合帳〔名主八郎右衛門他一八名〕

横 一

六三 享保一四年八月

享保十九寅川欠山崩小前帳〔名主八郎右衛門他一〇名〕

横 一

六四 享保二一年五月朔日

享保二十年卯ノ荒地引方小前并取永割返シ帳〔名主八郎右衛門他一名〕

横 一

六五 宝曆六年一二月

御引高川欠荒所小前書上帳〔上名栗村両組古組名主銀右衛門他二三名↓伊奈半左衛門役所〕

横 一

六六 宝曆七年二月

寅・申・戌川欠御改書上帳〔古組名主銀右衛門〕

横 一

六七 宝曆七年三月

荒地引高立返御改書上帳〔上名栗村両組〕

横 一

六八 宝曆七年三月

荒地引高立返御改書上帳〔古組名主銀右衛門〕

横 一

六九 宝曆九年二月

〔前々より川欠のため荒地引になつてゐる耕地の去々丑年より卯年までの起返改帳〕〔上名栗村名主銀右衛門他一名〕

横 一

七〇 宝曆九年二月

去々丑年ノ川欠御改ニ付書上帳〔上名栗村新組名主市五郎他八名↓伊奈半左衛門役所〕

横 一

七一 宝曆一三年九月

前々荒所起返小前帳下書〔古組名主銀右衛門他八名〕

横 一

七二 宝曆一三年九月

前々荒所起返小前帳〔上名栗村古組名主銀右衛門↓根岸助治・岩本富右衛門〕

横 一

七三 明和元年七月二〇日

前々荒所潰地引高小前帳〔伊奈半左衛門代官所上名栗村両組古組名主銀右衛門他一三名↓古川権太夫・青木東治〕

縦 一

六四 明和元年七月
前々荒所当申ニ荒地成起掃り小前帳〔伊奈半左衛門代官所上名栗村両組古組名主銀右衛門他一三名〕

門他一三名) 横 一

六五 明和元年一二月
前々荒地潰地引高小前帳下書〔上名栗村古組名主銀右衛門他三名〕 縦 一

六六 明和四年六月
前々荒地潰地石直砂入之下書積〔古組名主銀右衛門他二名↓鈴木角左衛門他一名〕 横 一

六七 明和七年五月
前々荒地潰地引高小前帳下書〔上名栗村古組名主・組頭・百姓代↓井上又右衛門他一名〕 横 一

六八※明和八年九月一八日〜二
荒地改并有間谷稼山見分入用帳〔古組新組立会人と頭源左衛門他七名〕 横 一

○日

六九 安永二年一二月
川欠永引去辰々起返取立帳〔古組名主浦之助〕 横 一

七〇 天明五年二月
〔荒地・取下ケ地の見分につき請印及び御免願書〕〔上下名栗村・我野村々↓前沢藤十郎手代桑名寛右衛門〕 縦 一

六一 寛政二年八月一日
荒所取下ケ御改ニ付御出役入用帳〔上名栗村両組古組勝次郎他四名〕 横 一

六二 寛政四年四月
前々荒所起返取下ケ場所小前書上帳〔代官萩原弥五兵衛直御廻村之節下書〕 横 一

六三 寛政六年四月
前々川欠并猪鹿引改本帳〔後欠〕〔新組〕 横 一

六四 文化九年七月
前々荒地手控〔古組分〕 横 一

六五 文化九年
荒地小前帳〔荒地并下々畑永引分〕〔名主采次郎他一六名↓田口五郎左衛門役所〕 横 一

六六 文化一一年七月
荒地小前帳〔前々荒地并下々畑永引分〕〔名主采次郎他一六名↓川崎平右衛門役所〕 横 一

六七 文化一一年八月
荒地起返小前帳〔名主采次郎他四名↓川崎平右衛門手代中川順藏〕 横 一

六八 天保一四年八月
荒地起返見分帳〔古組〕 縦 一

六九 嘉永六年九月
荒地書拔帳〔古組〕 縦 一

七〇 安政六年八月
当未損地小前帳〔名主町田瀧之助他二五名〕 横 一

七一 安政六年八月
〔荒地見分願書控〕〔上名栗村↓伊奈半左衛門役所〕 縦 一

七二 安政六年九月
当未損地小前帳〔町田瀧之助他二五名↓伊奈半左衛門手代山下牧太郎他一名〕 横 一

| | | | | |
|----|--------|-----------------------------|---|---|
| 六三 | 安政六年二月 | 未損地御引方小前帳 (名主町田灌之助他一二名) | 縦 | 一 |
| 六四 | 明治三年二月 | 安政六未年川欠小前帳 (明治三年二月改) (上名栗村) | 横 | 一 |
| 六五 | 辰年六月 | 畑荒地御引高小前帳 (名主銀右衛門) | 横 | 一 |
| 六六 | | (畑川欠分の覚) | 横 | 一 |

除地

| | | | | |
|----|--------|--------------------------|---|---|
| 六七 | 享保三年八月 | 御除地御改書上ヶ帳 (名主八郎右衛門↓代官役所) | 縦 | 一 |
|----|--------|--------------------------|---|---|

六八※

| | | | | |
|----|--------|--|---|---|
| 一 | 享保五年八月 | 武蔵国秩父郡上名栗村差出明細帳(控) (名主八郎右衛門他一名↓代官朝比奈權左衛門) | 縦 | 一 |
| 二 | 享保六年二月 | (大光院屋鋪地の覚書) (山伏大光院他三名↓朝比奈權左衛門役所) | 状 | 一 |
| 三 | 享保九年九月 | (寺社所持の鉄炮有無お尋ね並びに除地改めにつき上申書) (古組名主浦之助他五名↓箕笠之助代官所) | 縦 | 一 |
| 六九 | 寛政六年八月 | 御除地書上帳 (名主勝治郎他二名↓堀谷文左衛門役所) | 縦 | 一 |
| 七〇 | 文化六年三月 | 御除地書上帳 (名主栄次郎他三名↓榊原小兵衛役所) | 縦 | 一 |
| 七一 | 文化六年四月 | 御除地書上帳 (名主栄次郎他三名↓榊原小兵衛役所) | 縦 | 一 |
| 七二 | 天保七年五月 | 御除地書上帳 (名主町田栄次郎他四名) | 縦 | 一 |
| 七三 | 天保七年五月 | 御除地書上帳 (名主町田栄次郎他四名) | 縦 | 一 |
| 七四 | 明治三年五月 | (上名栗村両組の除地の場所とその反別の書上) (肝煎名主太次郎他三名) | 縦 | 一 |

高反別帳

六五〇 天保一四年九月

高反別手控

縦

六四九 天保一四年九月

高反別手控〔上名栗村〕

縦

六四八 天保一四年九月

武蔵国秩父郡上名栗村高反別小前帳 上

縦

六四七 天保一四年九月

武蔵国秩父郡上名栗村高反別小前帳 中

縦

六四六 天保一四年九月

武蔵国秩父郡上名栗村高反別小前帳 下〔古組名主安之助他二二名↓林部善太左衛門役所〕

縦

六四五 文久元年九月

高反別手控〔此主軍蔵〕

縦

六五四 文久元年

高反別帳前文并奥書写〔名主瀧之助他一五名〕

縦

六五三 文久元年

〔高反別帳の雛形〕

縦

六五二 慶応四年七月

高反別帳前文并奥書下書〔名主瀧之助他一五名〕

縦

六五〇 明治元年一月

高反別書上帳扣〔上名栗村〕

縦

六五五 〔畑・屋敷の高反別書付〕

〔畑・屋敷の高反別書付〕

縦

六五六 武蔵国秩父郡上名栗村高反別帳

武蔵国秩父郡上名栗村高反別帳

横

六五七 〔武蔵国秩父郡上名栗村高反別帳〕

〔武蔵国秩父郡上名栗村高反別帳〕

横

六五八 〔畑高反別帳〕〔断簡〕

〔畑高反別帳〕〔断簡〕

縦

六五九 〔畑高反別書上帳〕〔断簡〕

〔畑高反別書上帳〕〔断簡〕

縦

六六〇 〔田畑高反別帳〕〔前後欠〕

〔田畑高反別帳〕〔前後欠〕

縦

六六一 〔田畑高反別帳〕〔前後欠〕

〔田畑高反別帳〕〔前後欠〕

縦

〔田畑高反別帳〕〔前後欠〕

〔田畑高反別帳〕〔前後欠〕

横

持高書抜帳

六三二 文政一二年

持高書抜帳〔古組〕

横

| | | | |
|----|------------|-----------------------------|---|
| 六三 | 天保四年、弘化四年 | (個人別持高寛) | |
| 六四 | (天保一四年二月改) | 持高書拔帳〔古組〕 | 横 |
| 六五 | 天保一四年二月 | 持高書拔帳〔古組〕 | 横 |
| 六六 | 弘化三年二月改 | 持高書拔帳〔古組〕 | 横 |
| 六七 | 文久二年正月 | 持高書拔帳〔文久二年、明治二年村役人高改添付〕〔古組〕 | 横 |
| 六八 | 元治元年二月 | 持高書拔帳〔古組〕 | 横 |
| 六九 | 明治三年一月 | 持高書拔帳〔元新組分〕 | 横 |
| 七〇 | 明治三年一月 | 持高書拔帳〔上名栗村〕 | 横 |
| 七一 | 明治三年一月 | 持高書拔帳〔上名栗村〕 | 横 |
| 七二 | 明治三年一月 | 持高書拔帳〔上名栗村〕 | 横 |
| 七三 | 明治四年三月 | 持高小前帳〔名主町田俊三郎他二名、岩鼻県役所〕 | 縦 |

御林

| | | | |
|----|------------|--------------------------------------|---|
| 七四 | 延享三年文月 | 持林小前帳〔古組銀右衛門〕 | 横 |
| 七五 | 寛延二年九月 | 御林金高寛帳〔古組名主銀右衛門他二〇名〕 | 横 |
| 七六 | 寛延二年一〇月朔日 | 御林御運金取立扣帳〔両組名主〕 | 横 |
| 七七 | 寛延二年一二月一〇日 | 御林伐払道作色代後寛〔両組上分〕 | 横 |
| 七八 | 寛延二年一二月 | 御林伐払道作萱代〔両組名主〕 | 横 |
| 七九 | 宝暦五年五月 | 武州秩父郡上名栗村御林式ヶ所木数御改書上帳〔名主・組頭、八日甚助他一名〕 | 縦 |
| 八〇 | 宝暦一一年三月 | 御林木数御改書上帳〔名主銀右衛門他二一名、伊奈半左衛門内青木東作他一名〕 | 縦 |
| 八一 | 宝暦一二年閏四月 | 御林木数御改書上帳〔名主銀右衛門他二四名、原安五郎〕 | 縦 |

六二 宝曆一二年閏四月

〔御林木数御改書上帳下書〕〔名主銀右衛門他二三名↓原安五郎〕

六三 宝曆一四年四月

〔御林反別木数御改書上帳下書〕〔古組名主銀右衛門他一八名↓小崎源右衛門〕

六四 明和六年五月

武州秩父郡上名栗村式ヶ所御林木数反別改帳〔古組名主浦之助他二五名↓伊奈備前守内八田仙右衛門他一名〕

六五 安永六年六月

武州秩父郡上名栗村式ヶ所御林木数反別改帳下書〔古組名主浦之助他二六名↓前沢藤重郎役所〕

六六 安永六年七月

武州秩父郡上名栗村字横倉山羽根場深山御林雜木伐払御炭ニ焼立御春屋江相納跡地新開
発仕度譲り帳〔願人名主浦之助↓御林奉行所池田喜太夫役所〕

六七 (安永年間)

〔下名栗村有間御林炭上納につき書付写〕

六八 天明二年三月

横倉山・はねはみ御林伐払願書〔古組名主浦之助他三四〇名↓前沢藤十郎役所〕

六九 天明二年三月

字横倉・はねはみ山式ヶ所御林伐払願下書〔古組名主浦之助他九名↓前沢藤十郎役所〕

七〇 寛政二年一〇月

はねはみ・横倉御林雜木風返り願下書〔惣代太七〕

七一 寛政二年一〇月

御林枯木・風折・根返り木数相改書上帳〔願人太七↓萩原弥五兵衛役所〕

七二 寛政二年一〇月

横倉・刎はみ御林式ヶ所雜木御林風折根返枯木御訴書上〔願人名主勝二郎代組頭太七↓萩原弥五兵衛役所〕

七三 寛政三年五月

御見分ニ付立枯風折根返木数書上〔古組名主勝二郎他二〇名↓萩原弥五兵衛役所〕

七四 寛政三年七月

御林木風折木代永請書扣〔名主勝次郎他二名↓萩原弥五兵衛役所〕

七五 寛政三年一二月

〔御林の反別・木数書上〕〔↓萩原弥五兵衛役所〕

七六 (寛政三)年

〔寛政三年萩原弥五兵衛役所へ差出した御林帳写〕

七七 寛政五年九月

〔御林二ヶ所から村方炭焼出し五分の一上納にて請証文〕〔名主勝治郎他二一名↓藤井直治郎〕

七八 寛政六年一二月

寛政五年一二月江戸江太七罷出候諸懸り御林掛割振取立帳〔御林御用につき〕

七九

横 縦

八〇

縦 縦

八一

縦 縦

八二

縦 縦

八三

縦 縦

- 九九 寛政八年一二月 御林枯木代助成金割渡帳〔古組〕 横
 一〇〇 寛政九年正月 御林木数寸間改帳〔武州入間郡花の木村名主浦左衛門他二名↓野田文蔵役所〕 縦
 一〇一 文政九年六月 御林炭焼出一件日記 横
 一〇二 文政九年六月 御林炭焼出し仕法帳下書〔百姓代嘉平次他二四名〕 縦
 一〇三 文政一一年一〇月 栄次郎引請分御林刎端深山炭俵数改帳 横
 一〇四※天保八年一二月 御林野火入訴入用取立帳〔古組〕 横
 一〇五 明治二年四月 御林書上帳〔新古両組惣代当名主太次郎他二名↓会計官租税司御附属鯉江幸蔵〕 縦
 一〇六 明治五年三月 御林書上帳〔町田俊三郎↓入間県役所〕 縦
 一〇七 亥年五月二〇日 御林改めにつき立枯風折根廻り木数の上申書〔下書〕〔かめ八↓両組村役人衆〕 縦
 一〇八 〔松平下総守領分秩父郡上田野村日野村附御林山村木角取り方の内訳と出し方、江戸廻し諸懸りの書上〕 横
 一〇九 〔炭谷入・人見入入会における炭焼稼ぎを名主銀右衛門他五名差留めにつき新組百姓訴状〕〔新組百姓源右衛門他五名〕 縦
 一一〇 すみや入・人見入両谷入札金高寛〔上名栗村〕 横
 一一一 〔炭谷入・人見入山代金各組へ割渡帳〕〔八助他五名〕 横
 一一二 すみや・人見入落札之帳 横
 一一三 すみや・人見入札山入用帳 横
 一一四 炭谷入・人見入両谷代金割渡帳〔名主勝次郎他組頭四名〕 横
 一一五 覚〔人見入すみや入割合扣〕 横

入会山

- 一〇九 宝曆一二年四月 〔炭谷入・人見入入会における炭焼稼ぎを名主銀右衛門他五名差留めにつき新組百姓訴状〕〔新組百姓源右衛門他五名〕 縦
 一一〇 明和六年三月 すみや入・人見入両谷入札金高寛〔上名栗村〕 横
 一一一 明和六年四月一六日 〔炭谷入・人見入山代金各組へ割渡帳〕〔八助他五名〕 横
 一一二 天明六年三月八日 すみや・人見入落札之帳 横
 一一三 天明六年三月八日 すみや・人見入札山入用帳 横
 一一四 天明六年四月 炭谷入・人見入両谷代金割渡帳〔名主勝次郎他組頭四名〕 横
 一一五 天明六年七月二日 覚〔人見入すみや入割合扣〕 横

| | | | |
|----|-----------|---|---|
| 三七 | 文化五年二月 | すみや・人見入落札帳〔百姓名主栄次郎他二六名〕 | 横 |
| 三七 | 文化五年三月 | 炭谷入・人見入雜木炭山代金割渡帳 | 横 |
| 三七 | 文政三年六月九日 | 檜・杉諸木栽取立木取調帳〔字山中分〕〔名主栄次郎他二名↓川崎平右衛門手代中川順藏・高橋権八郎〕 | 横 |
| 三七 | 文政三年六月 | 杉檜諸木栽附取調帳〔名主栄次郎他二名↓川崎平右衛門手代中川順藏他一名〕 | 縦 |
| 三七 | 文政三年一月 | 炭谷金割渡帳〔字炭谷秣場等で入金につき割渡帳〕 | 横 |
| 三七 | 文政四年二月 | 有間境焼掛りの帳 | 横 |
| 三七 | 文政五年一月 | 萱引取覚帳 | 横 |
| 三七 | 天保七年一〇月 | すみや・人見入落札帳〔新組当名主和平他三二名〕 | 横 |
| 三七 | 天保七年一月 | 炭谷・人見入炭山払代金割渡帳〔古組〕 | 横 |
| 三七 | 天保一二年三月 | 白岩・焼谷・山中炭山下見扣 | 横 |
| 三七 | 弘化五年二月 | 炭谷・人見式ヶ所入会山杉檜植附議定書〔栄吉他一九四名〕 | 縦 |
| 三七 | 嘉永三年三月 | 白岩・山中入会山入札帳 | 横 |
| 三七 | 万延二年正月 | 炭谷入・人見入栗林口割帳〔製炭原木として〕 | 横 |
| 三七 | 万延二年正月 | 新古両組入会山炭谷入・人見入立栗本数并炭俵数改メ入札帳 | 横 |
| 三七 | 万延二年 | 人見入会山入札上買帳〔上名栗村〕 | 横 |
| 三七 | 文久元年三月 | 炭谷・人見入山代金取立割渡帳 | 横 |
| 三七 | 文久二年八月二七日 | 炭谷入会野杉檜入札帳 | 横 |
| 三七 | 明治二年三月二三日 | 白岩・焼谷・山中入会山入札帳 | 横 |
| 三七 | 明治二年三月 | 白岩・焼谷・山中炭山下見扣 | 横 |
| 三七 | 明治二年八月 | 白岩・焼谷・山中入会代金取立割渡帳〔上名栗村〕 | 横 |
| 三七 | 明治二年八月 | 入会山代請取扣 | 横 |

三三 明治四年一〇月
 三三 寅年二月

入会山代金請取扣

(炭山下見人足の名前の書上げと個人別出金内取立て高の覚)

横 横
 一 一

新田山

三三 文政八年二月

新田山粟数改帳〔上名栗村百人持〕

横 一

三〇 文政一〇年正月一九日

新田山落札之控

横 三

三〇 文政一〇年三月

新田立栗炭山改帳〔立会人啓治郎他八名〕

横 一

三三 文政一〇年五月一五日

新田山代金取立帳

横 一

三〇 文政一〇年五月一五日

新田山諸掛り改帳〔入札準備のため〕

横 一

三〇 文政一〇年五月

新田代金割渡帳

横 一

三〇 文政一一年四月一五日

新田山懸帳〔入札準備のため〕

横 一

三〇 天保七年二月

新田栗木見積帳

横 一

三〇 天保七年五月

新田山立栗代金割渡帳〔新館〕

横 一

三〇 天保一五年二月一七日

新田山炭俵覚帳

横 一

三〇 天保一五年三月

新田炭山入札帳

横 一

三〇

新田山入札帳

綴 一

三 嘉永五年八月一二日

新田山売払代金割合帳

横 一

三三 安政五年一〇月

新田山入札帳

綴 一

三三

新田山入札上買帳〔百人持〕

綴 一

一 文久三年三月二四日

二 文久四年三月三日 新田山入札覚帳

三 元治元年三月 新田山代金取立割渡帳〔上名栗村〕

三 慶応二年二月二七日 新田山入札上買帳〔百人持〕

三 慶応三年三月晦日 新田山代半金割渡帳〔上名栗村〕

三 慶応三年三月 新田山代金取立割渡帳〔上名栗村〕

三 (新田入会山持株書上覚)

質 地

三 享保一八年〜享和三年 〔両組反別出入調帳〔古組名主栄次郎他二〇名〕

三 明和二年一月〜享和三 〔畑譲渡証覚帳〕

年六月

三 宝暦四年一〇月 質地并流地直段御改ニ付書上帳〔古組名主銀右衛門他一九名↓伊奈半左衛門役所〕

入※

一 享和二年三月 (質地証文写留)

二 文化元年 (役用留日記)

三 享和三年六月〜文化五年 流質地書分請印帳 壹番〔古組〕

一 一月

三 文化四年一〇月 証文集〔流質地の年貢諸役についての添証文〕〔定右衛門他六名↓浅太郎〕

三 文化六年八月〜文化一二 流質地請印帳 二番〔古組〕

年九月

三 文化一二年一〇月〜文政 流質地請印帳 三番〔古組〕

縦 縦 縦 縦 縦 横 横 横 横 横 一 一 一 一 一

五年二月

五〇 文化一二年〜明治二年 新組分質流地証文留書

六一 文政六年三月〜天保二年 流質地書分ヶ請印帳 四番〔古組〕

一〇月

六二 天保三年四月〜八年 流質地書分請印帳 五番〔古組〕

一〇月

六三 天保八年一〇月〜一 流質地書分請印帳 六番〔古組〕

二年七月

六四 天保一三年三月〜一 流質地書分帳 七番〔古組〕

四年一二月

六五 天保一五年一〇月〜弘化 流質地書分帳 八番〔古組〕

四年一二月

六六 弘化五年二月〜嘉永五年 流質地書分帳 九番〔古組〕

一二月

六七 嘉永六年三月〜安政二年 流質地書分帳 拾番〔古組〕

一二月

六八 嘉永七年四月 (流質地高書拔控帳)〔町田〕

六九 安政三年四月〜万延元年 流質地書分帳 拾壹番〔古組〕

一二月

七〇 文久元年一二月 讓渡山畑証文之事〔名主町田瀧之助他五名↓清吉他一三名〕

七一 文久二年八月〜慶応二年 流質地書分帳 拾貳番〔古組〕

七二 慶応三年七月〜明治二年 流質地書分帳 拾叁番〔古組〕

縱 縱 縱 橫 縱 縱 縱 縱 縱 縱 縱 橫 縱
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一月

七〇 明治元年一月

(質地証文などの調印控)〔町田〕

縦

七〇 明治三年一月

明治三年一月〜明治五年六月

縦

年六月

七〇

流質地証文奥印控帳

縦

一 明治四年一月

流質地証文之事〔上名栗村流地主熊沢松平他五名↓同村柏木茂太郎〕

二 明治一五年二月五日

地所讓渡ニ付証文〔上名栗村讓渡人柏木代八他一名↓高麗郡真能寺村並木八郎〕

三 明治一五年二月五日

地所讓受ニ付証文〔真能寺村双木八郎他一名↓柏木代八〕

七二 卯年

新田牛はみ入〔新田土地所有者の移動書上〕

七三

(切畑・砂畑などの所有者移動寛)

七三

奥印寛〔質地証文などの写〕

横

鑑札

七四 享和三年〜慶応二年

(鑑札渡しにつき請取札枚数取調帳)〔名主栄次郎他一三名〕

七五 文化一一年

鑑札小前請印帳〔新組分〕〔名主勘定人栄次郎他二名〕

七六 文化一三年

鑑札小前請印帳〔新組〕

七七 安政六年八月

所持之内新組分鑑札扣

七八 明治三年〜明治五年

高抜分鑑札書抜

七九 (明治四年二月)

(組別に鑑札表名前と当時の名前の書き合わせた寛)

八〇 明治五年一月

鑑札名前帳〔明治三年一月改〕〔上名栗村〕

八一 明治五年一月

鑑札名前帳〔明治三年一月改〕〔上名栗村〕

横

一

- 七五二 (元白岩組の鑑札表名前と当時の名前の書上帳) 横
- 七五三 (鑑札の所有者名、枚数と移動の覚) 横
- 七五四 (鑑札の所有者名、枚数と移動の覚) 横
- 七五五 (鑑札の所有者名、枚数と移動の覚) 横

その他

- 七五六 享保一二年一二月 (古組反別覚) (古組名主八郎右衛門他一名) 横
- 七五七 元文ノ明和 (高分割譲渡覚帳) 横
- 七五八 宝暦七年六月 畑方反取相改両組取引帳 (古組分) (名主銀右衛門他一〇名) 横
- 七五九 宝暦八年正月七日 起返反取扣 (古組) 横
- 八〇〇 宝暦九年極月 去未年より当卯年まで高差引帳 両組 (銀右衛門他一名) 縦
- 八〇一 宝暦一〇年八月二五日 (下々畑の高入れ覚) (断簡) (譲主市兵衛他二名) 横
- 八〇二 寛政六年 (古組分個人別反別の書上) 横
- 八〇三 享和三年三月 上名栗村古組名所押帳面改中日記 横
- 八〇四 文化二年ノ文久二年 古組分買地石高改 横
- 八〇五 文化一一年一〇月 畑山境印形之帳 (名主栄次郎他一〇名) 縦
- 八〇六 文化一二年ノ天保一四年 瀧の前畑境書 (新組分) 縦
- 八〇七 天保五年一二月ノ八年一 (個人別反別書上帳) 一
- 一 月
- 八〇八 文久元年 反別書抜絵図面認帳 (上名栗村) 縦
- 八〇九 文久二年正月 作畑反別書抜帳 (上名栗村) 横

| | | | |
|----|-------------|---------------------------|---|
| 八〇 | 嘉永二年八月 | (天保九年以来の元古組分出高・元新組分出高の書上) | 横 |
| 八一 | 慶応三年十一月 | 高抜名前調覚帳 | 横 |
| 八二 | (明治二)年 | (廻状添田方内見合附帳) (雛形) | 横 |
| 八三 | 明治三年十一月 | 新田・山銭・萱銭持主名前書抜帳〔上名栗村〕 | 横 |
| 八四 | 明治四年正月〜五年六月 | 高抜名前書調帳〔上名栗村〕 | 横 |
| 八五 | 未 (明治四)年四月 | (元古組分所持高書上) | 縦 |
| 八六 | | (等級別畑反別・石盛などの覚) | 横 |
| 八七 | | (個人別畑・屋敷反別の書上) (雛形) | 横 |
| 八八 | | (元新組分持山・買添地と元古組分買添地の書上帳) | 横 |
| 八九 | | (個人別反別改帳) | 横 |
| 九〇 | | (地番別土地面積書上帳) | 横 |
| 九一 | | (田畑等級別石盛など覚) | 横 |
| 九二 | | (庭帳) | 横 |
| 九三 | | (畑など反別取永など覚書) | 横 |
| 九四 | | (畑畝歩覚帳) | 横 |
| 九五 | | (畑畝歩覚帳) | 横 |
| 九六 | | (上木畑反別書上) | 横 |

C 租 税

年貢割付状(写)

| 文書 番号 | 年 代 | 文 書 名 | 形 態 数 量 |
|----------|---|--|------------|
| 六三 | 寛文元年一月十五日 元禄一六年一月 | (年貢割付状写) (↓名主・惣百姓) | 縦 一 |
| 六二 | 宝永元年一〇月〜寛保三 年一月五日 | (年貢割付状写) (↓名主・百姓) | 縦 一 |
| 六一 | 延享元年一月五日〜安 永八年一〇月 | (年貢割付状写) (↓名主・惣百姓) | 縦 一 |
| 六〇 | 天明四年一〇月〜文化一 四年一〇月 | (年貢割付状写) (↓名主・与頭・惣百姓) | 縦 一 |
| 五九 | 宝暦九卯〜寛政九巳年迄三 拾ケ年分村高并御取永御割 附写家数人数書上帳 (古組 名主栄二郎他一八名) | (年貢割付状写) (↓名主・与頭・惣百姓) | 縦 一 |
| 五八 | 文化三年七月 | 子御割附拜見受印帳 (文化 元年分) (名主栄次郎他一 五八名↓榊原小兵衛役所) | 縦 一 |
| 五七 | 文化九年一〇月 | 申御年貢御割附写 (田口 五郎左衛門↓名主・組頭・ 惣百姓) | 縦 一 |
| 五六 | 文化一五年三月 | (年貢割付状拜見小前連印 帳) (文化一三年分) (名主 栄次郎他一三三名) | 縦 一 |
| 五五 | 文政元年一〇月〜万延元 年一〇月 | (年貢割付状写) (↓名主・ 与頭・惣百姓) | 縦 一 |

八六 文政一一年三月 (年貢割付状拜見小前連印帳) (文政八年分) (名主栄次郎他二九九名) 縦
 八七 文政一一年三月 (年貢割付状拜見小前連印帳) (文政九年分) (名主栄次郎他三〇七名) 縦
 八八 天保二年三月 (年貢割付拜見小前連印帳) (文政一一年分) (名主栄次郎他二八四名) 縦
 八九 ※天保四年一〇月〜六年正月 (年貢割付状写・年貢皆済目録写) (富沢源藏他八名↓名主・組頭・惣百姓) 縦

月

九〇 天保七年五月 西〇丑迄五力年分御割附写 (文政八年〜文政一二年分) (名主町田栄次郎他三名) 縦
 九一 天保一四年九月 増永割附方書上帳写 (名主安之助他五名↓林部善太左衛門手代山田金次郎他二名) 縦
 九二 天保一四年一〇月 (年貢割付状の受書) (新組名主太次郎他二名↓林部善太左衛門役所) 縦
 九三 安政五年一〇月 御年貢御割附写 (伊奈半左衛門↓名主・組頭・惣百姓) 縦
 九四 万延元年一〇月 御年貢御割附写 (伊奈半左衛門↓名主・組頭・惣百姓) 縦
 九五 文久元年一〇月 御年貢御割附写 (伊奈半左衛門↓名主・組頭・惣百姓) 縦
 九六 文久元年一〇月 (年貢割附状写) (↓名主・組頭・惣百姓) 縦
 九七 文久元年一〇月〜明治六年一二月

八七 元治元年一〇月 元治元年子年貢割附写 (中山誠一郎↓名主・組頭・惣百姓) 縦
 八八 元治元年一〇月 元治元年甲子年御年貢御割附写 (中山誠一郎↓名主・組頭・惣百姓) 縦
 八九 元治元年一〇月 元治元年子御年貢御割附写 (中山誠一郎↓名主・組頭・惣百姓) 縦
 九〇 明治元年一二月 去卯御割附下書扣 縦
 九一 明治二年一〇月 明治貳年巳御年貢御割付 (岩鼻県庁↓名主・組頭・百姓代) 縦
 九二 明治二年一〇月 明治貳年巳御年貢御割附 (岩鼻県庁↓名主・組頭・百姓代) 縦
 九三 明治二年一〇月 明治二年巳御年貢御割附写 (岩鼻県庁↓名主・組頭・百姓代) 縦
 九四 明治二年一二月 巳御年貢納高凡積 (元組) 縦
 九五 明治三年一〇月 庚午租税御割附 (岩鼻県庁↓名主・組頭・惣百姓) 縦

八五 明治三年一〇月

庚午租税御割附〔岩鼻県庁↓名主・組頭・惣百姓〕

縦

八六 明治三年一〇月

御租税御割附写〔岩鼻県庁↓名主・組頭・惣百姓〕

縦

八六 明治三年一〇月

庚午租税割附写〔岩鼻県庁↓名主・組頭・惣百姓〕

縦

八五 明治三年一二月

午御年貢反取割附〔新古両組合併につき年貢割付から作成した反取割付帳〕〔名主町田俊三郎他一二名〕

縦

八六 明治三年一二月

午御年貢反取割附〔名主町田俊三郎他一二名〕

縦

八六 明治三年一二月

午御年貢納高凡積〔上名栗村〕

縦

八六 明治三年一二月

〔年貢割付状写〕〔前欠〕

縦

八六 明治三年一二月

辛未御租税納高凡積〔上名栗村〕

縦

八六 明治四年一二月

〔年貢割付状の写〕

縦

八六※

〔年貢割付状・皆済目録写〕

縦

八六※

〔割付状断簡〕

縦

八六※

御用向手控〔年貢付など役用紙控、鉄砲証文など〕〔町田〕

横

三六九※

年貢皆済目録(写)

八七 寛文三年三月一五日〜元

〔年貢皆済目録写〕・壹

縦

禄一七年三月

八六 宝永二年四月〜延享元年

〔年貢皆済目録写〕・貳

縦

一〇月

八六 延享三年正月〜安永九年

〔年貢皆済目録写〕・三

縦

一二月

縦

六七 天明元年二月〜文政一
(年貢皆済目録写)・四

三年正月

六八 寛政二年三月
西御年貢皆済目録 (萩原弥五兵衛)

六九 文化三年七月
子御目録拜見受印帳 (文化元年分) (古組名主栄次郎他一五八名↓榊原小兵衛役所)

七〇 文化一五年三月
(年貢皆済目録拜見小前連印帳) (文化一三年分) (名主栄次郎他三三一名)

七一 文政五年二月
(年貢皆済目録拜見小前連印帳) (文政三年分) (古組名主栄次郎他三一〇名)

七二 文政八年二月
(年貢皆済目録拜見小前連印帳) (文政七年分) (名主栄次郎他二九六名)

七三 文政一一年三月
(年貢皆済目録拜見小前連印帳) (文政九年分) (名主栄次郎他三〇四名)

七四 天保元年正月〜万延元年
(年貢皆済目録写)・五

一二月

七五 天保二年三月
(年貢皆済目録拜見小前連印帳) (文政一〇年分) (名主栄次郎他二八八名)

七六 天保二年三月
(年貢皆済目録拜見小前連印帳) (文政一一年分) (名主栄次郎他三〇六名)

七七 天保二年三月
(年貢皆済目録拜見小前連印帳) (文政一二年分) (名主栄次郎他二八四名)

七八 天保四年一〇月〜六年正
(年貢割付状写・年貢皆済目録写) (富沢源藏他八名↓名主・組頭・惣百姓)

七九 安政六年正月
御年貢皆済御目録写 (安政五年分) (伊奈半左衛門↓名主・組頭・百姓代)

八〇 万延元年二月
御年貢皆済目録写 (伊奈半左衛門↓名主・組頭・百姓代)

八一 文久元年二月
御年貢皆済御目録写 (伊奈半左衛門↓名主・組頭・百姓代)

八二 文久元年二月〜明治六
(年貢皆済目録写)・六

年六月

八三 元治二年正月
子御年貢皆済目録 (元治元年分) (中山誠一郎↓名主・組頭・百姓代)

八四 明治元年一月
去卯年貢皆済納高下書扣

縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 横 縦

| | | | | |
|-----|---------|---------------------------------|---|---|
| 八六 | 明治元年一二月 | 辰年貢納高凡積（皆濟年貢高寛）〔元組〕 | 縦 | 一 |
| 八六 | 明治三年正月 | 年貢皆濟目録（明治二年分）〔岩鼻県庁↓名主・組頭・百姓代〕 | 縦 | 一 |
| 八六 | 明治四年正月 | 庚午租稅皆濟目録（明治三年分）〔岩鼻県庁↓名主・組頭・百姓代〕 | 縦 | 一 |
| 八六 | 明治四年一二月 | 庚午御租稅納高調書（租稅皆濟高寛〔上名栗村〕） | 縦 | 一 |
| 八九 | 丑年 | 丑皆濟目録写 | 縦 | 一 |
| 八九 | 午年 | 午御年貢皆濟目録覚（午差引帳） | 横 | 一 |
| 八六※ | | （年貢割付状・皆濟目録写） | 縦 | 一 |

年貢兩組仕訳帳（年貢割付状に基づく）

| | | | | |
|----|----------|------------------------------|---|---|
| 八五 | 享和二年 | 御割附写兩組仕分帳〔名主栄次郎他一〇名〕 | 縦 | 一 |
| 八五 | 享和三年 | 亥御年貢御割附写兩組仕訳帳〔古組名主栄次郎他一四名〕 | 縦 | 一 |
| 八五 | 文化六年 | 巳御年貢御割附写兩組仕訳帳〔名主栄次郎他八名〕 | 縦 | 一 |
| 八六 | 文化一一年 | 戌御年貢御割附写兩組仕訳帳〔古組名主栄次郎他九名〕 | 縦 | 一 |
| 八七 | 文化一二年一〇月 | 亥御年貢御割附写兩組仕訳帳〔古組名主栄次郎他一〇名〕 | 縦 | 一 |
| 八八 | 文化一四年一〇月 | 丑御年貢御割附写兩組仕訳ケ帳〔新組年番名主寅三郎他七名〕 | 縦 | 一 |
| 八九 | 文政八年一二月 | 酉御年貢御割附写兩組仕訳帳〔名主栄次郎他一〇名〕 | 縦 | 一 |
| 九〇 | 文政一一年三月 | 戌御年貢兩組并調仕分帳〔名主栄次郎他二名〕 | 縦 | 一 |
| 九〇 | 文久二年一二月 | 酉割付案兩組仕訳帳〔名主町田瀧之助他八名〕 | 縦 | 一 |
| 九〇 | | 御割附写兩組仕訳帳〔古組名主栄次郎他九名〕 | 縦 | 一 |

年貢兩組仕訳帳（年貢皆済目録に基づく）

| | | | | |
|-----|--------------------------|------------------------------|---|---|
| 三〇三 | 享和二年 | 成皆済御目録写兩組仕訳帳〔古組名主栄次郎他一三名〕 | 縦 | 一 |
| 三〇四 | 享和三年 | 亥御年貢皆済御目録写兩組仕訳帳〔古組名主栄次郎他一四名〕 | 縦 | 一 |
| 三〇五 | 文化元年 | 子御年貢皆済目録写兩組仕訳帳〔名主栄次郎他七名〕 | 縦 | 一 |
| 三〇六 | 文化二年 | 丑御年貢皆済目録写兩組仕訳帳〔名主栄次郎他七名〕 | 縦 | 一 |
| 三〇七 | 文化三年 | 寅御年貢皆済目録写兩組仕訳帳〔名主栄次郎他四名〕 | 縦 | 一 |
| 三〇八 | 文化六年正月 | 卯御年貢兩組仕訳帳〔名主栄次郎他七名〕 | 縦 | 一 |
| 三〇九 | 文化六年二月 | 巳御年貢兩組仕訳帳〔名主栄次郎他七名〕 | 縦 | 一 |
| 三一〇 | 文化七年二月 | 午御年貢兩組仕訳帳〔名主栄次郎他四名〕 | 縦 | 一 |
| 三一 | 文化七年 <small>（マヤ）</small> | 辰御年貢兩組仕訳帳〔名主栄次郎他七名〕 | 縦 | 一 |
| 三一二 | 文化八年二月 | 未御年貢兩組仕訳帳〔栄次郎他四名〕 | 縦 | 一 |
| 三一三 | 文化九年二月 | 申御年貢兩組仕訳帳〔古組名主栄次郎他一名〕 | 縦 | 一 |
| 三一四 | 文化一〇年二月 | 酉御年貢兩組仕訳分ヶ帳〔古組名主栄次郎他一名〕 | 縦 | 一 |
| 三一五 | 文化一一年二月 | 戌御年貢兩組仕訳分ヶ帳〔古組名主栄次郎他一名〕 | 縦 | 一 |
| 三一六 | 文化一二年二月 | 亥御年貢兩組仕訳帳〔古組名主栄次郎他一名〕 | 縦 | 一 |
| 三一七 | 文化一四年一〇月 | 子御年貢兩組仕分ヶ帳〔古組名主栄次郎他一名〕 | 縦 | 一 |
| 三一九 | 文化元年二月 | 寅御年貢兩組仕分帳〔古組名主栄次郎他一名〕 | 縦 | 一 |
| 三二〇 | 文政二年二月 | 卯御年貢兩組仕分帳〔栄次郎他一名〕 | 縦 | 一 |
| 三二一 | 文政三年二月 | 辰御年貢兩組仕分帳〔古組名主栄次郎他一名〕 | 縦 | 一 |

| | | | | |
|----|----------|----------------------------|---|---|
| 六四 | 天保一五年一二月 | 辰御年貢兩組仕分帳〔名主安之助他一名〕 | 縦 | 一 |
| 六三 | 嘉永五年一二月 | 子御年貢兩組仕分帳〔名主安之助他一名〕 | 縦 | 一 |
| 六二 | 嘉永七年一二月 | 寅御年貢兩組仕分帳〔名主瀧之助他一名〕 | 縦 | 一 |
| 六一 | 安政三年一二月 | 辰御年貢兩組仕分帳〔名主瀧之助他一名〕 | 縦 | 一 |
| 六〇 | 安政五年一二月 | 午御年貢兩組仕分帳〔名主瀧之助他一名〕 | 縦 | 一 |
| 五九 | 酉年 | 御目錄写兩組仕訳帳〔申年分〕〔古組名主榮次郎他九名〕 | 縦 | 一 |
| 五八 | | 〔新組分・古組畑反別ならびに取永〕 | 縦 | 一 |
| 五七 | | 午御年貢組寄 | 横 | 一 |

名寄帳

| | | | | |
|----|-----------|-------------------------------|---|---|
| 五三 | 貞享四年極月 | 卯御年貢名寄帳〔佐兵衛〕 | 横 | 一 |
| 五二 | 貞享四年一二月 | 〔名寄帳〕 | 横 | 一 |
| 五一 | 宝永三年極月三日 | 宝永三年戌御年貢御差紙御割付名寄之帳〔八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 五〇 | 宝永三年極月三日 | 宝永三年戌御年貢御差紙御割付名寄之帳〔下組〕〔八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 四九 | 宝永五年極月七日 | 宝永五年子ノ御年貢御割付名寄帳 下組〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 四八 | 宝永五年一二月七日 | 宝永五年子ノ御年貢御割付名寄帳 上組〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 四七 | 宝永六年極月七日 | 宝永六年丑ノ御年貢御割付名寄帳 下組〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 四六 | 宝永六年一二月七日 | 宝永六年丑之御年貢御割付名寄帳 上組〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 四五 | 宝永七年 | 宝永七年寅之御年貢御割付名寄帳 上組〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 四四 | 正徳元年 | 正徳元年卯ノ御年貢御割付名寄帳 下〔八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 四三 | 正徳元年 | 正徳元年卯ノ御年貢御割付名寄帳 上 | 横 | 一 |

| | | | | | |
|----|---------|------------------|------------------------|---|---|
| 六三 | 正徳二年極月 | 正徳式年辰ノ御年貢御割付名寄帳 | 下(後欠、表題・内容あわず) | 横 | 一 |
| 六四 | 正徳二年極月 | 正徳式年辰ノ御年貢御割付名寄帳 | 上組(名主八郎右衛門↓代官瀧野十右衛門) | 横 | 一 |
| 六五 | 正徳三年極月 | 正徳三年癸巳ノ御年貢御割付名寄帳 | 下(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 六六 | 正徳三年極月 | 正徳三年巳ノ御年貢御割付名寄帳 | 上(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 六七 | 正徳四年 | 正徳四年午ノ御年貢御割付名寄帳 | 下(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 六八 | 正徳四年 | 正徳四年午ノ御年貢御割付名寄帳 | 上(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 六九 | 正徳五年一二月 | 正徳五年未ノ御年貢御割付名寄帳 | (名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 七〇 | 享保元年一二月 | 享保元年申ノ御年貢御割付名寄帳 | 下(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 七一 | 享保元年一二月 | 享保元年申ノ御年貢御割付名寄帳 | 上(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 七二 | 享保二年一二月 | 享保式年酉ノ御年貢御割付名寄帳 | 上(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 七三 | 享保二年 | 享保式年酉ノ御年貢御割付名寄帳 | (名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 七四 | 享保三年一二月 | 享保三年戌ノ御年貢御割付名寄帳 | 下(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 七五 | 享保三年一二月 | 享保三年戌ノ御年貢御割付名寄帳 | 上(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 七六 | 享保四年一二月 | 享保四年亥ノ御年貢御割付名寄帳 | 下(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 七七 | 享保五年一二月 | 享保五年子ノ御年貢御割付名寄帳 | 下(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 七八 | 享保五年 | 享保五年子ノ御年貢御割付名寄帳 | 上(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 七九 | 享保六年一二月 | 享保六年丑ノ御年貢御割付名寄帳 | 下(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 八〇 | 享保七年一二月 | 享保七年寅ノ御年貢御割付名寄帳 | 下(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 八一 | 享保七年一二月 | 享保七年寅ノ御年貢御割付名寄帳 | 上(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 八二 | 享保八年一二月 | 享保八年卯之御年貢御割付名寄帳 | 下(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 八三 | 享保八年一二月 | 享保八年卯之御年貢御割付名寄帳 | 上(後欠)(名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 八四 | 享保九年一二月 | 享保九年辰ノ御年貢御割付名寄帳 | (古組分)(古名主八郎右衛門・年番源右衛門) | 横 | 一 |

| | | | | |
|----|-----------|---|---|---|
| 六五 | 享保一〇年一月二月 | 享保十年巳ノ御年貢御割付名寄帳〔古組分〕〔古名主八郎右衛門・新組年番名主伝兵衛〕 | 横 | 一 |
| 六六 | 享保一一年一月二月 | 享保十一年午御年貢御割付勘定名寄帳〔古組分〕〔古組名主八郎右衛門・新組年番名主忠右衛門〕 | 横 | 一 |
| 六七 | 享保一二年一月二月 | 享保十二年未御年貢御割付勘定名寄帳〔古組分〕〔後欠〕〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 六八 | 享保一三年一月二月 | 享保十三年申年御年貢御割付勘定名寄帳〔古組分〕〔古組名主八郎右衛門・新組年番名主源右衛門〕 | 横 | 一 |
| 六九 | 享保一四年一月二月 | 享保十四酉年御年貢御割付勘定名寄帳〔古組分〕〔古組名主八郎右衛門・新組年番名主伝兵衛〕 | 横 | 一 |
| 七〇 | 享保一五年一月二月 | 享保十五戌年御年貢御割付勘定名寄帳〔古組分〕〔古組名主八郎右衛門・新組年番名主伝兵衛〕 | 横 | 一 |
| 七一 | 享保一六年一月二月 | 享保十六亥年御年貢取立名寄帳〔古組分〕〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 七二 | 享保一七年一月二月 | 享保十七子御年貢取立名寄帳〔古組名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 七三 | 享保一八年三月 | 享保十八丑年御年貢取立名寄帳〔古組名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 七四 | 享保二〇年七月 | 享保十九寅ノ御年貢取立名寄帳〔古組分〕〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 七五 | 享保二〇年一月二月 | 享保二十年卯御年貢名寄帳〔後欠〕〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 七六 | 元文元年 | 元文元辰名寄帳〔古組分〕〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 七七 | 元文二年一月 | 元文貳年巳名寄帳〔古組名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 七八 | 元文三年 | 元文三年午御年貢名寄取立帳〔後欠〕〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 七九 | 元文四年 | 元文四未御年貢名寄取立帳〔後欠〕〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 八〇 | 元文五年一月二月 | 元文五申年御年貢名寄帳〔古組分〕〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 八一 | 寛保元年一月二月 | 寛保元酉年御年貢名寄小前取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 八二 | 延享元年 | 延享元子年御年貢名寄取立帳〔古組分〕〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |

| | | | | |
|------|----------|--|---|---|
| 1003 | 延享二年 | 延享二丑御年貢名寄前々拜借戌年拜借新田分取立帳〔古組分〕〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1004 | 延享三年 | 延享三寅年御年貢名寄前々拜借戌年御拜借新田分取立帳〔古組分〕〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1005 | 延享四年 | 延享四卯御年貢名寄前々拜借戌年拜借新田分取立帳〔古組分〕〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1006 | 寛延元年 | 寛延元辰御年貢名寄取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1007 | 寛延二年 | 寛延貳巳御年貢名寄帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1008 | 寛延三年十一月 | 寛延三午御年貢名寄帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1009 | 宝暦元年一月 | 宝暦元未ノ御年貢名寄帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1010 | 宝暦二年一月 | 宝暦貳申御年貢名寄帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1011 | 宝暦三年一月 | 宝暦三酉御年貢名寄帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1012 | 宝暦四年二月 | 宝暦四戌御年貢名寄帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1013 | 宝暦五年二月 | 宝暦五亥御年貢名寄改帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1014 | 宝暦六年一月 | 宝暦六子ノ御年貢名寄改帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1015 | 宝暦七年一月 | 宝暦七丑ノ御年貢名寄改帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1016 | 宝暦七年一月朔日 | 丑名寄改下書帳〔後欠〕〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1017 | 宝暦七年十一月 | 宝暦七丑ノ御歳貢名寄改帳 上分〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1018 | 宝暦八年一月 | 宝暦八寅ノ御歳貢名寄帳 上分〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1019 | 宝暦八年 | 宝暦八寅御年貢名寄帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1020 | 宝暦九年 | 宝暦九卯御年貢名寄帳 下〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1021 | 宝暦九年 | 宝暦九卯御年貢名寄帳 上〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1022 | 宝暦一〇年 | 宝暦十辰御年貢名寄帳 上〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1023 | 宝暦一三年二月 | 宝暦拾三未御年貢名寄帳 下〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1024 | 宝暦一三年 | 宝暦拾三未御年貢名寄帳〔上〕〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |

| | | | | | |
|------|---------|------------|-------------|---|---|
| 1005 | 明和元年 | 明和元申御年貢名寄帳 | 下〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1006 | 明和元年 | 明和元申御年貢名寄帳 | 上〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1007 | 明和二年 | 明和貳酉御年貢名寄帳 | 下〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1008 | 明和二年 | 明和貳酉御年貢名寄帳 | 上〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1009 | 明和三年 | 明和叁戌御年貢名寄帳 | 下〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1010 | 明和三年 | 明和叁戌御年貢名寄帳 | 上〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1011 | 明和四年 | 明和肆亥御年貢名寄帳 | 下〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1012 | 明和四年 | 明和肆亥御年貢名寄帳 | 上〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 1013 | 明和五年 | 明和伍子御年貢名寄帳 | 下〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1014 | 明和五年 | 明和伍子御年貢名寄帳 | 上〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1015 | 明和六年 | 明和六丑御年貢名寄帳 | 下〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1016 | 明和六年 | 明和六丑御年貢名寄帳 | 上〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1017 | 明和七年 | 明和七寅御年貢名寄帳 | 上〔古組分〕 | 横 | 一 |
| 1018 | 明和七年 | 明和七寅御年貢名寄帳 | 下〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1019 | 明和八年 | 明和八卯御年貢名寄帳 | 下〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1020 | 明和八年 | 明和八卯御年貢名寄帳 | 上〔古組分〕 | 横 | 一 |
| 1021 | 明和九年 | 明和九辰御年貢名寄帳 | 下分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1022 | 明和九年 | 明和九辰御年貢名寄帳 | 上分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1023 | 安永二年十一月 | 安永貳巳御年貢名寄帳 | 下分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1024 | 安永二年十一月 | 安永貳巳御年貢名寄帳 | 上分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1025 | 安永三年十一月 | 安永叁午御年貢名寄帳 | 下分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1026 | 安永三年十一月 | 安永叁午御年貢名寄帳 | 上分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |

| | | | | | |
|------|--------|--------------|------------------|---|---|
| 1010 | 安永四年二月 | 安永四未御年貢名寄帳 | 下分〔後欠〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1011 | 安永四年二月 | 安永四未年貢名寄帳 | 上分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1012 | 安永五年二月 | 安永五申御年貢名寄帳 | 下分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1013 | 安永五年二月 | 安永五申御年貢名寄帳 | 上分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1014 | 安永六年二月 | 安永六酉御年貢名寄帳 | 下分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1015 | 安永六年二月 | 安永六酉御年貢名寄帳 | 上分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1016 | 安永七年二月 | 安永七戌ノ年名寄勘定帳 | 下分〔前後欠〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1017 | 安永七年二月 | 戌ノ御歳貢名寄帳〔上分〕 | 〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1018 | 安永八年 | 安永八亥御歳貢名寄帳 | 下分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1019 | 安永八年 | 安永八亥御歳貢名寄帳 | 上分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1020 | 安永九年 | 安永九子御歳貢名寄帳 | 下分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1021 | 安永九年 | 安永九子御年貢名寄帳 | 上分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1022 | 天明元年 | 天明元丑御年貢名寄帳 | 下分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1023 | 天明元年 | 天明元丑御年貢名寄帳 | 上分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1024 | 天明二年 | 天明二寅御年貢名寄帳 | 下分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1025 | 天明二年 | 天明二寅御年貢名寄帳 | 上分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1026 | 天明三年 | 天明三卯御年貢名寄帳 | 下分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1027 | 天明三年 | 天明三卯御歳貢名寄帳 | 上分〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1028 | 天明四年 | 天明四辰御歳貢名寄帳 | 下分 | 横 | 一 |
| 1029 | 天明四年 | 天明四辰名寄 | 上分〔古組分〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 1030 | 天明五年 | 天明五巳御歳貢名寄帳 | 下分〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 1031 | 天明五年 | 天明五巳御年貢名寄帳 | 上分〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |

| | | | |
|-----|------|---------------------------------|---|
| 169 | 天明六年 | 天明六年御年貢名寄帳 下分〔古組名主勝治郎〕 | 横 |
| 170 | 天明六年 | 天明六年御年貢名寄帳〔前欠〕〔古組名主勝治郎〕 | 横 |
| 171 | 天明七年 | 天明未御年貢名寄帳 下分〔後欠〕〔古組名主勝治郎〕 | 横 |
| 172 | 天明七年 | 天明七未名寄 上分〔古組分〕 | 横 |
| 173 | 天明七年 | 天明七未御年貢名寄帳〔前後欠〕〔古組名主勝治郎〕 | 横 |
| 174 | 天明八年 | 天明八申御年貢名寄帳 下分〔古組名主勝治郎〕 | 横 |
| 175 | 天明八年 | 天明八申御年貢名寄帳 上分〔古組分〕〔名主勝治郎〕 | 横 |
| 176 | 寛政元年 | 寛政元西御歳貢名寄帳 下分〔古組分〕〔名主勝治郎〕 | 横 |
| 177 | 寛政元年 | 寛政元西御歳貢名寄帳 上分〔古組分〕〔名主勝次郎〕 | 横 |
| 178 | 寛政二年 | 寛政二戌御歳貢名寄帳 下分〔古組分〕〔名主勝治郎〕 | 横 |
| 179 | 寛政二年 | 寛政二戌御歳貢名寄帳 上分〔古組分〕〔名主勝治郎〕 | 横 |
| 180 | 寛政三年 | 寛政三亥御歳貢名寄帳 下分〔古組分〕〔名主勝治郎〕 | 横 |
| 181 | 寛政三年 | 寛政亥名寄 上分〔古組分〕 | 横 |
| 182 | 寛政四年 | 寛政四子御歳貢名寄帳 下分〔古組分〕〔名主勝治郎〕 | 横 |
| 183 | 寛政四年 | 寛政四子御歳貢名寄帳 上分〔古組分〕〔名主勝治郎〕 | 横 |
| 184 | 寛政五年 | 寛政五丑御歳貢名寄帳 下分〔古組分〕〔名主勝治郎〕 | 横 |
| 185 | 寛政五年 | 寛政五丑御年貢名寄帳 上分〔古組分〕〔名主勝治郎〕 | 横 |
| 186 | 寛政六年 | 寛政六寅御年貢名寄帳〔下分〕〔古組分〕〔上名栗村〕 | 横 |
| 187 | 寛政六年 | 寛政六寅御年貢名寄帳 上分〔古組分〕〔後半は元文四年のものか〕 | 横 |
| 188 | 寛政七年 | 寛政七卯御年貢名寄帳 下分〔古組〕 | 横 |
| 189 | 寛政七年 | 寛政七卯御歳貢名寄帳 上分〔古組〕 | 横 |
| 190 | 寛政八年 | 寛政八辰御年貢名寄帳 下分〔古組〕 | 横 |

| | | | | | |
|------|---------|---------------------------|------------------------|---|---|
| 1091 | 寛政八年 | 寛政八辰御年貢名寄帳 | 上分〔古組〕 | 横 | 一 |
| 1092 | 寛政九年 | 寛政九巳御年貢名寄帳 | 下分〔古組〕 | 横 | 一 |
| 1093 | 寛政九年 | 寛政九巳御歳貢名寄帳 | 上分〔古組〕 | 横 | 一 |
| 1094 | 寛政一〇年 | 寛政十年御年貢名寄帳 | 下分〔古組〕 | 横 | 一 |
| 1095 | 寛政一〇年 | 寛政十年御年貢名寄帳 | 上分〔古組〕 | 横 | 一 |
| 1096 | 寛政一一年 | 寛政十一未御年貢名寄帳 | 下分〔古組〕 | 横 | 一 |
| 1097 | 寛政一一年 | 寛政十一未御年貢名寄帳 | 上分〔古組〕 | 横 | 一 |
| 1098 | 寛政一二年 | 寛政十二申御年貢名寄帳 | 下分〔古組〕 | 横 | 一 |
| 1099 | 寛政一二年 | 寛政十二申御年貢名寄帳 | 上分〔古組〕 | 横 | 一 |
| 1100 | 享和元年 | 享和元酉御歳貢名寄帳 | 下分〔古組〕 | 横 | 一 |
| 1101 | 享和元年 | 享和元酉御年貢名寄帳 | 上分〔古組〕 | 横 | 一 |
| 1102 | 享和二年 | 享和二戌御歳貢名寄帳 | 下分〔古組〕 | 横 | 一 |
| 1103 | 享和二年 | 享和二戌御歳貢名寄帳 | 上分〔古組〕 | 横 | 一 |
| 1104 | 享和三年 | 享和三年亥御歳貢名寄帳 | 三冊之内 中〔古組分〕 | 横 | 一 |
| 1105 | 享和三年 | 享和三年亥御年貢名寄帳 | 三冊之内 下〔古組分〕〔名主栄次郎他六名〕 | 横 | 一 |
| 1106 | (文化元年) | (年貢名寄帳 三冊之内 上)〔古組分〕〔上名栗村〕 | | 横 | 一 |
| 1107 | 文化元年一二月 | 子御年貢名寄帳 | 三冊之内 中〔古組分〕 | 横 | 一 |
| 1108 | 文化元年一二月 | 子御年貢名寄帳 | 三冊之内 下〔古組分〕〔名主栄次郎他一二名〕 | 横 | 一 |
| 1109 | 文化二年八月 | 丑御年貢名寄帳 | 三冊之内 上〔古組分〕 | 横 | 一 |
| 1110 | 文化二年八月 | 丑御年貢名寄帳 | 三冊之内 中〔古組分〕 | 横 | 一 |
| 1111 | 文化二年八月 | 丑御年貢名寄帳 | 三冊之内 下〔古組分〕〔名主栄次郎他六名〕 | 横 | 一 |
| 1112 | 文化三年一二月 | 寅御年貢名寄帳 | 上〔古組〕 | 横 | 一 |

| | | | | |
|----|---------|--------------------------|---|---|
| 二三 | 文化三年二月 | 寅御年貢名寄帳 中〔古組〕 | 縦 | 一 |
| 二四 | 文化三年二月 | 寅御年貢名寄帳 下〔古組名主栄次郎他六名〕 | 縦 | 一 |
| 二五 | 文化四年二月 | 卯御年貢名寄帳〔古組名主栄次郎他六名〕 | 縦 | 一 |
| 二六 | 文化五年二月 | 辰御年貢名寄帳〔古組名主栄次郎他六名〕 | 縦 | 一 |
| 二七 | 文化六年二月 | 巳御年貢名寄帳 上〔古組〕 | 縦 | 一 |
| 二八 | 文化六年二月 | 巳御年貢名寄帳 中〔古組〕 | 縦 | 一 |
| 二九 | 文化六年二月 | 巳御年貢名寄帳 下〔古組名主栄次郎他六名〕 | 縦 | 一 |
| 三〇 | 文化七年二月 | 午御年貢名寄帳〔古組名主栄次郎他七名〕 | 縦 | 一 |
| 三一 | 文化八年二月 | 未御歳貢名寄帳〔古組名主栄治郎他七名〕 | 縦 | 一 |
| 三二 | 文化九年二月 | 申御年貢名寄帳 上〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 縦 | 一 |
| 三三 | 文化九年二月 | 申御年貢名寄帳 中〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 縦 | 一 |
| 三四 | 文化九年二月 | 申御年貢名寄帳 下〔古組名主栄次郎他六名〕 | 縦 | 一 |
| 三五 | 文化一〇年二月 | 酉御年貢名寄帳〔古組名主栄次郎他七名〕 | 縦 | 一 |
| 三六 | 文化一一年二月 | 戌御年貢名寄帳〔古組分〕〔名主栄次郎他七名〕 | 縦 | 一 |
| 三七 | 文化一二年二月 | 亥御年貢名寄帳 上〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 縦 | 一 |
| 三八 | 文化一二年二月 | 亥御年貢名寄帳 中〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 縦 | 一 |
| 三九 | 文化一二年二月 | 亥御年貢名寄帳 下〔古組分〕〔名主栄次郎他七名〕 | 縦 | 一 |
| 四〇 | 文化一三年二月 | 子御年貢名寄帳〔古組分〕〔名主栄次郎他七名〕 | 縦 | 一 |
| 四一 | 文化一四年二月 | 丑御年貢名寄帳〔古組分〕〔名主栄次郎他七名〕 | 縦 | 一 |
| 四二 | 文政元年二月 | 寅御年貢名寄帳 上〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 縦 | 一 |
| 四三 | 文政元年二月 | 寅御年貢名寄帳 中〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 縦 | 一 |
| 四四 | 文政元年二月 | 寅御年貢名寄帳 下〔古組分〕〔名主栄次郎他七名〕 | 縦 | 一 |

| | | | |
|----|--------------------|---------------------------------|---|
| 二五 | 文政二年二月 | 卯御年貢名寄帳 (古組分) (名主栄次郎他七名) | 縦 |
| 二六 | 文政三年二月 | 辰御年貢名寄帳 (古組分) (名主栄次郎他七名) | 縦 |
| 二七 | 文政四年二月 | 巳御年貢名寄帳 上 (古組分) (名主栄治郎) | 縦 |
| 二八 | 文政四年二月 | 巳御年貢名寄帳 中 (古組分) (名主栄治郎) | 縦 |
| 二九 | 文政四年二月 | 巳御年貢名寄帳 下 (古組分) (名主栄治郎他六名) | 縦 |
| 三〇 | 文政五年二月 | 午御年貢名寄帳 上 (古組分) (名主栄治郎) | 縦 |
| 三一 | 文政五年二月 | 午御年貢名寄帳 中 (古組分) (名主栄治郎) | 縦 |
| 三二 | 文政五年二月 | 午御年貢名寄帳 下 (古組分) (名主栄治郎他六名) | 縦 |
| 三三 | 文政六年二月 | 未御年貢名寄帳 (古組分) (名主栄次郎他七名) | 縦 |
| 三四 | 文政七年一〇月~天保七 年九月 | 新組御年貢名寄 (栄二郎持高新組分年貢・小作料の覚) | 横 |
| 三五 | 文政七年二月 | 申御年貢名寄帳 (古組分) (名主栄次郎他六名) | 縦 |
| 三六 | 文政八年二月 | 酉御年貢名寄帳 上 (古組分) (上名栗村) | 縦 |
| 三七 | 文政八年二月 | 酉御年貢名寄帳 中 (古組分) (上名栗村) | 縦 |
| 三八 | 文政八年二月 | 酉御年貢名寄帳 下 (古組分) (名主栄次郎他七名) | 縦 |
| 三九 | 文政九年二月 | 戌御年貢名寄帳 上 (古組分) (上名栗村) | 縦 |
| 四〇 | 文政九年二月 | 戌御年貢名寄帳 中 (古組分) (上名栗村) | 縦 |
| 四一 | 文政九年二月 | 戌御年貢名寄帳 下 (古組分) (名主栄次郎他八名) | 縦 |
| 四二 | 文政一〇年二月 | 亥御年貢名寄帳 (古組分) (名主栄次郎他二名) | 縦 |
| 四三 | 文政一一年 | 武蔵国秩父郡上名栗村名寄 天 (古組) | 縦 |
| 四四 | 文政一一年二月 | 武蔵国秩父郡上名栗村名寄 人 (古組) | 縦 |
| 四五 | 文政一一年二月 | 武蔵国秩父郡上名栗村名寄 地 (古組分) (名主栄次郎他二名) | 縦 |

| | | | |
|----|----------|---------------------------------|---|
| 二五 | 文政一二年一二月 | 子名寄帳写小前請印帳〔組頭鉄五郎二三八名↓栄次郎〕 | 縦 |
| 二六 | 文政一二年 | 文政十一子年名寄同十二丑年高拔ニ付曳抜〔卷番〕 | 縦 |
| 二七 | 文政一三年 | 文政十一子年名寄同十三寅年高拔ニ付曳抜〔武番〕 | 縦 |
| 二八 | 天保二年 | 文政十一子年名寄天保二卯年高拔ニ付曳抜〔三番〕 | 縦 |
| 二九 | 天保三年 | 文政十一子年名寄天保三辰年高拔ニ付曳抜〔四番〕 | 縦 |
| 三〇 | 天保四年一六月 | 〔文政十一年名寄天保四・五・六年高拔ニ付曳抜〕〔五番〕 | 縦 |
| 三一 | 天保四年一六月 | 〔文政十一年名寄天保四・五・六年高拔ニ付曳抜〕〔六番〕 | 縦 |
| 三二 | 天保四年一六月 | 〔文政十一年名寄天保四・五・六年高拔ニ付曳抜〕〔七番〕 | 縦 |
| 三三 | 天保一四年 | 武蔵国秩父郡上名栗村名寄帳 上〔古組〕 | 縦 |
| 三四 | 天保一四年 | 武蔵国秩父郡上名栗村名寄帳 中〔古組〕 | 縦 |
| 三五 | 天保一四年一二月 | 武蔵国秩父郡上名栗村名寄帳 下〔古組分〕〔名主安之助他二一名〕 | 縦 |
| 三六 | 文久元年一二月 | 武蔵国秩父郡上名栗村名寄帳 上〔古組〕 | 縦 |
| 三七 | 文久元年一二月 | 武蔵国秩父郡上名栗村名寄帳 中〔古組〕 | 縦 |
| 三八 | 文久元年一二月 | 武蔵国秩父郡上名栗村名寄帳 下〔古組〕 | 縦 |
| 三九 | 文久元年 | 文久元歳名寄帳 下分〔新組〕 | 縦 |
| 四〇 | 文久元年 | 文久元西歳名寄帳 上分〔新組名主清吉他一五名〕 | 縦 |
| 四一 | 明治三年一二月 | 元向組分名寄帳順名扣〔上名栗村〕 | 縦 |
| 四二 | 明治三年一二月 | 名寄帳下書 春〔上名栗村〕 | 縦 |
| 四三 | 明治三年一二月 | 名寄帳下書 夏〔上名栗村〕 | 縦 |
| 四四 | 明治三年一二月 | 名寄帳下書 秋〔上名栗村〕 | 縦 |
| 四五 | 明治三年一二月 | 名寄帳下書 冬〔上名栗村〕 | 縦 |
| 四六 | 明治三年一二月 | 春印名寄帳 | 縦 |

縦 縦

一 一

| | | | | |
|-----|--------|--------------------------|---|---|
| 二七 | 明治三年一月 | 夏印名寄帳 | 縦 | 一 |
| 二七 | 明治三年一月 | 秋印名寄帳 | 縦 | 一 |
| 二八〇 | 明治三年一月 | 冬印名寄帳 | 縦 | 一 |
| 二八一 | 明治三年 | 春印名寄帳組々総計〔上名栗村〕 | 縦 | 一 |
| 二八二 | 明治三年 | 夏印名寄帳組々総計〔上名栗村〕 | 縦 | 一 |
| 二八三 | 明治三年 | 秋印名寄帳組々総計〔上名栗村〕 | 縦 | 一 |
| 二八四 | 明治三年 | 冬印名寄帳組々総計〔上名栗村〕 | 縦 | 一 |
| 二八五 | 明治三年 | 名寄総計帳〔上名栗村〕 | 縦 | 一 |
| 二八六 | (明治三年) | (畑地屋敷地名寄帳) | 横 | 一 |
| 二八七 | | (年貢割付名寄帳) (前欠) (名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 二八八 | | (年貢割付名寄帳) (前欠) (名主八郎右衛門) | 横 | 一 |
| 二八九 | | 名寄書出し覚〔銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 二九〇 | | (名寄帳の移動書上帳) (前欠) | 縦 | 一 |
| 二九一 | | (名寄帳の移動書上帳) | 縦 | 一 |
| 二九二 | | (名寄帳の移動書上帳) | 縦 | 一 |
| 二九三 | | (名寄帳) | 横 | 一 |
| 二九四 | | (名寄帳) | 縦 | 一 |
| 二九五 | | (名寄帳) | 横 | 一 |
| 二九六 | | (名寄帳) (古組分) | 縦 | 一 |
| 二九七 | | (名寄帳) (前欠) | 横 | 一 |
| 二九八 | | (名寄帳) (前後欠) | 横 | 一 |
| 二九九 | | (名寄帳) (前後欠) | 横 | 一 |

年貢指引帳（文化六年以降は年貢取立帳を兼用）

| | | | | |
|-----|------------|----------------------------|---|---|
| 三三三 | 享保一四年六月一五日 | 享保十三申年過不足指引銘々割返シ帳〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三三 | 元文二年一月 | 当巳御年貢鑑割指引寛帳〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三四 | 元文三年 | 元文三年午ノ物成鑑指引帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三五 | 元文四年一月 | 元文四年未ノ夏成秋成鑑指引帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三六 | 元文五年一月 | 元文五申年夏成秋成鑑指引帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三七 | 寛保元年一月 | 初秋冬三度鑑帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三八 | 寛保三年一月 | 寛保三亥三度取立鑑指引小前帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三九 | 延享元年一月 | 延享元子三度ニ取立鑑指引小前帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三〇 | 延享二年一月 | 延享二丑年三度之取立鑑指引小前帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三一 | 延享三年一月 | 延享三寅年三度之取立鑑指引小前帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三二 | 延享四年一月 | 延享四卯年三度之取立鑑指引小前帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三三 | 寛延元年一月 | 寛延元辰三度取立鑑指引帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三四 | 寛延二年一月 | 寛延貳巳三度取立鑑指引帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三五 | 寛延三年一月 | 寛延三年午三度之取立鑑指引帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三六 | 宝暦元年一月 | 宝暦元未ノ歳三度取立鑑差引帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三七 | 宝暦二年一月 | 申ノ御年貢鑑差引帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三八 | 宝暦三年一月 | 酉ノ御年貢三度取立鑑差引帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三九 | 宝暦四年一月 | 戌ノ御年貢三度取立鑑差引帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三四〇 | 宝暦六年一月 | 子ノ御年貢小前差引当座帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |

| | | | | |
|----|---------|--------------------------|---|---|
| 二四 | 宝曆七年一月 | 丑ノ御年貢總三度取立差引帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 二四 | 宝曆八年一月 | 寅御年貢總三度取立差引帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 二四 | 宝曆一〇年一月 | 辰御年貢總三度差引帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 二四 | 宝曆一一年一月 | 巳ノ御年貢總三度差引帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 二五 | 宝曆一二年一月 | 午御年貢總三度差引帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 二五 | 宝曆一三年一月 | 未御年貢總三度差引帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 二六 | 明和二年一月 | 明和貳酉御年貢三度差引帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 二六 | 明和三年一月 | 明和參戌御年貢三度指引帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 二六 | 明和四年一月 | 明和四亥御年貢三度指引帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 二六 | 明和五年一月 | 明和五子御年貢三度差引帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 二五 | 明和六年一月 | 明和六丑年貢三度差引帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 二五 | 明和七年一月 | 明和七寅御年貢三度差引帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 二五 | 明和八年一月 | 明和卯御年貢三度差引帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 二五 | 明和九年 | 明和九辰御年貢三度差引帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 二五 | 安永二年一月 | 安永貳巳ノ御年貢三度差引帳〔古組名主町田浦之助〕 | 横 | 一 |
| 二五 | 安永三年 | 安永三年ノ御年貢三度差引帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 二五 | 安永四年 | 安永四未御年貢三度差引帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 二五 | 安永五年一月 | 御年貢三度差引帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 二五 | 安永六年一月 | 御年貢三度差引帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 二六 | 安永七年一月 | 御歲貢三度差引帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 二六 | 安永八年一月 | 御年貢三度差引帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 二六 | 安永九年一月 | 御歲貢三度差引帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |

| | | | | |
|-----|---------|--|---|---|
| 三六三 | 天明元年二月 | 御歳貢三度差引帳 (古組名主浦之助) | 横 | 一 |
| 三六四 | 天明二年二月 | 御歳貢三度差引帳 (古組名主浦之助) | 横 | 一 |
| 三六五 | 天明三年二月 | 御歳貢三度差引帳 (古組名主浦之助) | 横 | 一 |
| 三六六 | 天明四年二月 | 御年貢三度差引帳 (古組名主浦之助) | 横 | 一 |
| 三六七 | 天明五年二月 | 巳御歳貢三度差引帳 (後欠) (古組名主勝治郎) | 横 | 一 |
| 三六八 | 天明六年二月 | 午御歳貢三度差引帳 (古組名主勝治郎) | 横 | 一 |
| 三六九 | 天明八年二月 | 御年貢三度差引帳 (古組名主勝治郎) | 横 | 一 |
| 三七〇 | 寛政元年二月 | 御年貢三度差引帳 (名主勝治郎) | 横 | 一 |
| 三七一 | 寛政二年二月 | 御年貢三度差引帳 (名主勝治郎) | 横 | 一 |
| 三七二 | 寛政三年二月 | 御年貢三度差引帳 (名主勝治郎) | 横 | 一 |
| 三七三 | 寛政四年三月 | 丑御年貢三度差引帳 (名主勝治郎) | 横 | 一 |
| 三七四 | 寛政五年二月 | 御歳貢諸役三度差引帳 (名主勝治郎) | 横 | 一 |
| 三七五 | 寛政六年二月 | 御歳 ^(役) 諸 ^(役) □ ^(役) 度差引帳 (名主勝治郎) | 横 | 一 |
| 三七六 | 寛政七年二月 | 御歳貢諸役三度差引帳 (名主勝治郎) | 横 | 一 |
| 三七七 | 寛政八年二月 | 御年貢諸役三度差引帳 (名主勝治郎) | 横 | 一 |
| 三七八 | 寛政九年二月 | 御年貢諸役三度差引帳 (名主勝治郎) | 横 | 一 |
| 三七九 | 寛政一〇年二月 | 御年貢諸役三度差引帳 (名主栄次郎) | 横 | 一 |
| 三八〇 | 寛政一一年二月 | 御年貢諸役三度差引帳 (名主栄次郎) | 横 | 一 |
| 三八一 | 寛政一二年二月 | 御年貢諸役三度差引帳 (名主栄次郎) | 横 | 一 |
| 三八二 | 享和元年二月 | 御年貢諸役三度差引帳 (名主栄次郎) | 横 | 一 |
| 三八三 | 享和二年二月 | 御年貢諸役三度差引帳 (名主栄次郎) | 横 | 一 |
| 三八四 | 享和三年二月 | 亥御年貢大積三季小前取立帳 (古組分) (名主栄次郎他六名) | 横 | 一 |

| | | | |
|-----|---------|-------------------------------|---|
| 二三五 | 享和三年二月 | 御年貢諸役三度差引帳〔名主栄次郎他六名〕 | 横 |
| 二三六 | ※文化元年二月 | 子御年貢諸役邑入目三季取立帳〔古組分〕〔名主栄治郎他六名〕 | 横 |
| 二三七 | ※文化二年 | 丑御年貢諸役邑入目三季取立帳〔古組分〕 | 横 |
| 二三八 | ※文化三年七月 | 子御年貢諸役并村入目皆濟帳〔古組分〕〔名主栄次郎他六名〕 | 横 |
| 二三九 | ※文化四年二月 | 寅御年貢諸役邑入目三季取立帳〔古組分〕〔名主栄次郎他六名〕 | 横 |
| 三三〇 | ※文化五年二月 | 卯御年貢諸役邑入目三季取立帳〔古組分〕〔名主栄次郎他六名〕 | 横 |
| 三三一 | 文化六年二月 | 辰御年貢諸役邑入目三季取立帳〔古組分〕〔百姓代平藏他四名〕 | 横 |
| 三三二 | 文化七年二月 | 巳御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 横 |
| 三三三 | 文化八年二月 | 午御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 横 |
| 三三四 | 文化九年二月 | 未御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 横 |
| 三三五 | 文化一〇年二月 | 申御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 横 |
| 三三六 | 文化一一年三月 | 酉御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 横 |
| 三三七 | 文化一二年二月 | 戌御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 横 |
| 三三八 | 文化一三年二月 | 亥御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 横 |
| 三三九 | 文化一四年二月 | 子御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 横 |
| 三三〇 | 文化一五年二月 | 丑御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 横 |
| 三三一 | 文政元年二月 | 寅御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 横 |
| 三三二 | 文政二年二月 | 卯御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 横 |
| 三三三 | 文政三年二月 | 辰御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 横 |
| 三三四 | 文政四年二月 | 巳御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 横 |
| 三三五 | 文政五年二月 | 午御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄次郎〕 | 横 |
| 三三六 | 文政六年二月 | 未御年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主栄治郎〕 | 横 |

| | | | |
|-----|--------|-----------------|---|
| 一三九 | 弘化三年二月 | 午御年貢三度差引帳 (古組分) | 横 |
| 一四〇 | 弘化四年二月 | 未御年貢三度差曳帳 (古組分) | 横 |
| 一三一 | 嘉永元年二月 | 申御年貢三度差曳帳 (古組分) | 横 |
| 一三二 | 嘉永二年二月 | 酉御年貢三度差曳引 (古組分) | 横 |
| 一三三 | 嘉永三年二月 | 戌御年貢三度差曳帳 (古組分) | 横 |
| 一三四 | 嘉永四年二月 | 亥御年貢三度差曳帳 (古組分) | 横 |
| 一三五 | 嘉永五年二月 | 子御年貢三度差曳帳 (古組分) | 横 |
| 一三六 | 嘉永六年二月 | 丑御年貢三度差曳帳 (古組分) | 横 |
| 一三七 | 嘉永七年二月 | 寅御年貢三度差引帳 (古組分) | 横 |
| 一三八 | 安政二年二月 | 卯御年貢三度差曳帳 (古組分) | 横 |
| 一三九 | 安政三年二月 | 辰御年貢三度差引帳 (古組分) | 横 |
| 一四〇 | 安政四年二月 | 巳御年貢三度差引帳 (古組分) | 横 |
| 一四一 | 安政五年二月 | 午御年貢三度差引帳 (古組分) | 横 |
| 一四二 | 安政六年二月 | 未御年貢三度差引帳 (古組分) | 横 |
| 一四三 | 万延元年二月 | 申御年貢三度差引帳 (古組分) | 横 |
| 一四四 | 文久元年二月 | 酉御年貢三度差引帳 (古組分) | 横 |
| 一四五 | 文久二年二月 | 戌御年貢三度差引帳 (古組分) | 横 |
| 一四六 | 文久三年二月 | 亥御年貢三度差引帳 (古組分) | 横 |
| 一四七 | 元治元年二月 | 子御年貢三度差引帳 (古組分) | 横 |
| 一四八 | 慶応元年二月 | 丑御年貢三度差引帳 (古組分) | 横 |
| 一四九 | 慶応二年二月 | 寅御年貢三度差引帳 (古組分) | 横 |

| | | | | |
|-----|--------|-----------------------------|---|---|
| 一三一 | 慶応三年二月 | 卯年貢三度差引帳〔古組分〕〔名主町田灌之助他一四名〕 | 横 | 一 |
| 一三二 | 明治元年二月 | 辰御年貢差引帳〔古組分〕〔名主灌之助他一四名〕 | 横 | 一 |
| 一三三 | 明治二年二月 | 巳御年貢三度差引帳〔新組分〕 | 横 | 一 |
| 一三四 | 明治二年二月 | 巳御年貢差引帳〔古組分〕〔名主灌之助改俊三郎他一四名〕 | 横 | 一 |
| 一三五 | 明治三年二月 | 午御年貢差引帳 乾 | 横 | 一 |
| 一三六 | 明治三年二月 | 午御年貢差引帳 坤〔名主町田俊三郎他一二名〕 | 横 | 一 |
| 一三七 | | 〔組別年貢差引勘定の覚〕〔前欠〕 | | |

年貢突合勘定帳

| | | | | |
|-----|------------|----------------------------------|---|---|
| 一三八 | 享保一一年三月 | 享保巳御年貢米永皆済突合目録扣〔古組名主八郎右衛門他一名〕 | 縦 | 一 |
| 一三九 | 享保一二年二月 | 享保十一午御年貢米永皆済突合目録扣〔古組名主八郎右衛門他三二名〕 | 縦 | 一 |
| 一四〇 | 享保一三年三月 | 享保十二年未ノ御年貢米永皆済突合目録〔古名主八郎右衛門他三名〕 | 縦 | 一 |
| 一四一 | 享保一四年四月 | 享保十三年申ノ御年貢割付目録突合帳〔名主八郎右衛門他一名〕 | 縦 | 一 |
| 一四二 | 享保一五年三月 | 享保十四西御年貢米永突合帳〔古組名主八郎右衛門他一名〕 | 縦 | 一 |
| 一四三 | 享保一六年六月 | 享保十五年戌御年貢米永皆済突合帳〔古組名主八郎右衛門他一名〕 | 縦 | 一 |
| 一四四 | 享保一七年一〇月 | 享保十六亥御年貢米永皆済突合帳〔古組名主八郎右衛門他一名〕 | 縦 | 一 |
| 一四五 | 享保一八年七月二一日 | 享保十七子御年貢米永皆済突合帳〔古組名主八郎右衛門他一名〕 | 縦 | 一 |
| 一四六 | 享保一九年三月二八日 | 享保十八年丑御年貢米永皆済突合帳〔古組名主八郎右衛門他一名〕 | 縦 | 一 |
| 一四七 | 享保二〇年六月 | 享保十九年寅御年貢突合帳〔古組名主八郎右衛門他一〇名〕 | 縦 | 一 |
| 一四八 | 享保二二年五月朔日 | 享保廿年卯御年貢突合帳〔古組名主八郎右衛門他一名〕 | 縦 | 一 |
| 一四九 | 元文二年三月 | 元文元年辰御年貢突合帳〔古組名主八郎右衛門他一名〕 | 縦 | 一 |

| | | | |
|-----|-----------|-------------------------------------|---|
| 一七〇 | 元文三年三月 | 元文貳年巳御年貢突合帳〔古組名主八郎右衛門他一名〕 | 縦 |
| 一七一 | 元文四年三月 | 元文三年御年貢突合帳〔古組名主銀右衛門他一名〕 | 縦 |
| 一七二 | 元文五年二月 | 元文四年御年貢突合帳〔古組名主銀右衛門他一名〕 | 縦 |
| 一七三 | 元文六年二月 | 元文五年申御年貢突合帳〔古組名主銀右衛門他一名〕 | 縦 |
| 一七四 | 寛保二年二月 | 寛保元年西御年貢突合帳〔古組名主銀右衛門他一名〕 | 縦 |
| 一七五 | 寛保三年九月一五日 | 寛保貳戌御年貢突合帳〔古組名主銀右衛門他一名〕 | 縦 |
| 一七六 | 延享元年九月 | 寛保三亥御年貢突合帳〔古組名主銀右衛門他一名〕 | 縦 |
| 一七七 | 延享元年一二月 | 延享元子年御年貢突合帳〔古組名主銀右衛門他一名〕 | 縦 |
| 一七八 | 延享四年三月 | 延享貳丑年御年貢つき合帳〔古組名主銀右衛門他一名〕 | 縦 |
| 一七九 | 延享四年四月 | 延享三寅御年貢つき合帳〔古組名主銀右衛門他一名〕 | 縦 |
| 一八〇 | | | |
| 一 | 延享五年二月 | 延享四卯御年貢突合帳〔古組名主銀右衛門他一名〕 | 縦 |
| 二 | 午年二月二日 | (年貢小手形)〔名主銀右衛門↓新組源左衛門〕 | 縦 |
| 一八一 | 寛延二年三月 | 寛延元辰御年貢突合帳〔名主銀右衛門他一名〕 | 縦 |
| 一八二 | 寛延四年八月二日 | 寛延貳巳御年貢突合帳〔古組名主銀右衛門他二名〕 | 縦 |
| 一八三 | 寛延四年八月二日 | 寛延貳巳御年貢突合帳〔新組分〕〔新組名主源五右衛門後家代かめ八他二名〕 | 縦 |
| 一八四 | 寛延四年八月四日 | 寛延三年御年貢突合帳〔古組名主銀右衛門他二名〕 | 縦 |
| 一八五 | 宝曆九年一二月 | 丑・寅・卯御年貢突合帳〔古組名主銀右衛門他五名〕 | 縦 |

年貢取立帳(文化六年以降は年貢指引帳で代用)

一八六 享保一一年六月

武州秩父郡上名栗村年貢三度ニ取立大積り扣帳〔名主八郎右衛門〕

横

一

| | | | | |
|-----|-------------|------------------------|---|---|
| 一三七 | 延享四年一二月 | 去寅年四文五分増取立帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一三八 | 延享五年七月 | 辰御年貢夏秋取立帳〔古組分〕〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一三九 | 寛延二年七月 | 寛延貳巳夏秋取立帳〔古組分〕〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一四〇 | 寛延三年六月二七日 | 午夏秋御年貢取立帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一四一 | (宝曆一)年六月一五日 | 申夏成秋成御年貢銀取覚〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一四二 | 宝曆三年六月 | 酉夏秋御年貢取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一四三 | 宝曆三年八月二八日 | 当秋御年貢取定帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一四四 | 宝曆五年六月 | 亥ノ夏秋成御年貢取立帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一四五 | 宝曆七年六月 | 丑夏秋御年貢取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一四六 | 宝曆八年六月一、二日 | 寅夏秋成取立帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一四七 | 宝曆九年六月 | 夏秋両度御年貢取立帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一四八 | 宝曆一〇年六月 | 夏秋御年貢取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一四九 | 宝曆一一年六月二、五日 | 夏秋御年貢取立帳〔古組〕 | 横 | 一 |
| 一五〇 | 宝曆一三年六月二〇日 | 未夏秋御年貢取立帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五一 | 明和元年六月二、四日 | 夏秋御年貢取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五二 | 明和三年六月二、一日 | 夏秋両度御年貢取立帳〔古組〕 | 横 | 一 |
| 一五三 | 明和六年六月 | 丑御年貢夏秋取立帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一五四 | 明和八年五月 | 夏秋御年貢取立帳〔古組〕 | 横 | 一 |
| 一五五 | 明和九年六月 | 御年貢夏秋両度取立帳〔古組〕 | 横 | 一 |
| 一五六 | 安永二年五月 | 巳ノ夏秋両度御年貢取立帳〔古組名主〕 | 横 | 一 |
| 一五七 | 安永三年六月 | 当午夏秋御年貢取立帳〔古組名主〕 | 横 | 一 |
| 一五八 | 安永五年五月 | 夏秋御年貢取立帳〔古組〕 | 横 | 一 |

一四〇九 天明元年閏五月

夏秋御年貢取立帳〔古組名主浦之助〕

横

一

一四一〇 天明二年六月

夏秋御年貢取立帳〔名主浦之助〕

横

一

一四一一 天明三年六月

夏秋御年貢取立帳〔古組名主浦之助〕

横

一

一四一二 天明四年六月

夏秋御年貢取立帳〔名主浦之助〕

横

一

一四一三 享和二年六月

夏秋兩度御年貢取立帳〔名主榮治郎〕

横

一

一四一四※享和三年一月二月

亥御年貢大積三季小前取立帳〔古組分〕〔名主榮次郎他六名〕

横

一

一四一五※文化元年一月二月

子御年貢諸役邑入目三季取立帳〔古組分〕〔名主榮治郎他六名〕

横

一

一四一六※文化二年一月二月

〔年貢・諸役・村入用取立帳〕〔名主榮次郎他六名〕

横

一

一四一七※文化二年

丑御年貢諸役邑入目三季取立帳〔古組分〕

横

一

一四一八※文化三年一月二月

子御年貢諸役并村入目皆濟帳〔古組分〕〔名主榮次郎他六名〕

横

一

一四一九※文化四年一月二月

寅御年貢諸役邑入目三季取立帳〔古組分〕〔名主榮次郎他六名〕

横

一

一四二〇※文化五年一月二月

辰御年貢諸役邑入目三季取立帳〔古組分〕〔百姓代平藏他四名〕

横

一

一四二一

一 天保六年六月

夏秋御年貢取立帳〔古組〕

横

一

二 一二月二四日

覚〔夏秋兩度年貢取立〕〔伊倉組↓名主〕

状

一

一四二六 天保一一年六月

子夏秋御年貢取立帳〔古組〕

横

一

一四二七 天保一三年六月

夏秋御年貢取立帳

横

一

一四二八 弘化二年六月

夏秋御年貢取立

横

一

一四二九

一 安政三年六月

夏秋御年貢取立帳〔古組〕

横

一

二 辰年六月一日

〔夏成年貢金書上〕

状

一

| | | | |
|-----|---------|-----------------------------|---|
| 一 | 慶応元年六月 | 夏秋御年貢取立帳〔古組〕 | 横 |
| 二 | | 〔組別丑夏成年貢金の覚〕 | 一 |
| 〇四〇 | | | |
| 一 | 慶応二年六月 | 夏秋御年貢取立帳〔古組〕 | 横 |
| 二 | | 〔組別夏成年貢金の覚〕 | 一 |
| 三 | | 〔組別秋成年貢金の覚〕 | 一 |
| 〇四一 | | | |
| 一 | 慶応三年六月 | 夏秋御年貢取立帳〔古組〕 | 横 |
| 二 | 卯年九月八日 | 〔名郷組分秋成年貢金の受取〕〔名主町田灌之助〕 | 一 |
| 〇四二 | | | |
| 一 | 明治二年六月 | 夏秋御年貢取立帳〔古組〕 | 横 |
| 二 | | 夏秋御年貢取立帳〔古組〕 | 一 |
| 〇四三 | | | |
| 一 | 明治三年六月 | 夏秋御年貢取立帳〔古組〕 | 横 |
| 二 | | 秋成御年貢取立帳〔名主俊三郎〕 | 一 |
| 〇四四 | | | |
| 一 | 明治三年九月 | 秋成御年貢取立帳〔名主俊三郎〕 | 横 |
| 二 | | 〔午年組別年貢高掛取立帳〕 | 一 |
| 〇四五 | | | |
| 一 | 午〔明治三〕年 | 夏秋御年貢取立帳 | 横 |
| 二 | | 辛未貢税内取立帳 | 一 |
| 〇四六 | | | |
| 一 | 明治四年六月 | 明治四年未租税取立勘定帳 | 横 |
| 二 | | 明治四年未租税取立勘定帳 | 一 |
| 〇四七 | | | |
| 一 | 明治四年一二月 | 明治四年未租税取立勘定帳 | 横 |
| 二 | | 明治四年未租税取立勘定帳 | 一 |
| 〇四八 | | | |
| 一 | 明治四年 | 〔端ヶ原組分当午夏成年貢取立帳〕〔名主↓端ヶ原組組番〕 | 横 |
| 二 | | 〔小出組分当午夏成年貢取立帳〕〔名主↓小出組組頭〕 | 一 |
| 〇四九 | | | |
| 一 | 午年六月朔日 | 〔湯之沢組分当午夏成年貢取立帳〕〔名主↓湯之沢組組番〕 | 横 |
| 二 | | 〔小出組分当午夏成年貢取立帳〕〔名主↓小出組組頭〕 | 一 |
| 〇五〇 | | | |
| 一 | 午年六月朔日 | 〔湯之沢組分当午夏成年貢取立帳〕〔名主↓湯之沢組組番〕 | 横 |
| 二 | | 〔小出組分当午夏成年貢取立帳〕〔名主↓小出組組頭〕 | 一 |
| 〇五一 | | | |
| 一 | 午年六月朔日 | 〔湯之沢組分当午夏成年貢取立帳〕〔名主↓湯之沢組組番〕 | 横 |
| 二 | | 〔小出組分当午夏成年貢取立帳〕〔名主↓小出組組頭〕 | 一 |
| 〇五二 | | | |
| 一 | 午年六月朔日 | 〔湯之沢組分当午夏成年貢取立帳〕〔名主↓湯之沢組組番〕 | 横 |
| 二 | | 〔小出組分当午夏成年貢取立帳〕〔名主↓小出組組頭〕 | 一 |
| 〇五三 | | | |
| 一 | 午年六月朔日 | 〔湯之沢組分当午夏成年貢取立帳〕〔名主↓湯之沢組組番〕 | 横 |
| 二 | | 〔小出組分当午夏成年貢取立帳〕〔名主↓小出組組頭〕 | 一 |
| 〇五四 | | | |
| 一 | 午年六月朔日 | 〔湯之沢組分当午夏成年貢取立帳〕〔名主↓湯之沢組組番〕 | 横 |
| 二 | | 〔小出組分当午夏成年貢取立帳〕〔名主↓小出組組頭〕 | 一 |

一四四五 午年六月朔日

一四四六 卯年

(名郷組分当年夏成年貢取立帳) (名主↓名郷組組番)
当卯夏秋御年貢取立帳

一四四七

(夏秋年貢取立帳) (前欠)

一四四八

(夏秋年貢取立ほか覚帳) (前欠)

年貢皆済ノ出帳

一四四九 嘉永七年二月

寅皆済取立ノ出帳

一四五〇 安政二年二月

卯皆済取立ノ出帳 (古組)

一四五一 安政三年二月

辰皆済取立ノ出帳 (古組)

一四五二 安政四年二月

巳皆済取立ノ出帳 (古組)

一四五三 安政五年二月

午皆済取立ノ出帳 (古組)

一四五四 安政六年二月

未皆済取立ノ出帳

一四五五 万延元年二月

申皆済取立ノ出し帳

一五五六 文久元年二月

皆済内取ノ出帳 (古組)

一五五七 文久二年二月

戌皆済取立ノ出帳 (古組)

一五五八 文久三年二月

亥皆済取立ノ出帳 (古組)

一五五九 元治元年二月

子皆済取立ノ出帳 (古組)

一五六〇 慶応元年二月

丑皆済取立ノ出帳

一五六一 慶応二年二月

寅皆済取立ノ出帳 (古組)

一五六二 慶応三年二月

卯皆済取立ノ出帳 (古組)

一五六三 明治元年二月

辰皆済御年貢ノ出帳 (古組)

横 横 横 横

横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横

一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一四四 明治二年二月
 一四五 明治三年二月

已皆濟御年貢ノ出帳〔古組〕
 午皆濟御年貢ノ出帳

横 横

入会山年貢取立帳

一四六 明和九年三月
 一四七 安永五年二月
 一四八 安永九年二月
 一四九 天明二年二月
 一五〇 天明三年二月
 一五一 天明四年二月
 一五二 天明五年二月
 一五三 天明六年二月
 一五四 天明八年二月
 一五五 寛政元年二月
 一五六 寛政二年二月
 一五七 寛政三年二月
 一五八 寛政四年二月
 一五九 寛政五年二月

芦ヶ久保新田并二人見入・すみや御運上増永小前扣帳〔両組〕
 人見入・角谷入入会御年貢取立帳〔古組名主浦之助〕
 人見入・角矢入山役永取立帳〔古組名主浦之助〕
 人見入・角矢入山役永取立帳〔古組名主浦之助〕
 人見入・角矢入山役永取立帳〔古組名主浦之助〕
 人見入・角矢入山役永取立帳〔古組名主浦之助〕
 人見入・角谷入山役永取立帳〔名主浦之助〕
 人見・角矢入山役永取立帳〔古組名主勝治郎〕
 角矢・人見入山役永取立帳〔古組名主勝治郎〕
 角矢・人見入山役永取立帳〔古組名主勝治郎〕
 角矢・人見入山役永取立帳〔古組名主勝治郎〕
 角矢・人見入山役永取立帳〔古組名主勝治郎〕
 すみや・人見両谷秣場山役永取立帳〔名主勝治郎〕
 焼谷・山中・しらや三ヶ所入会野家数人別改帳〔新古両組〕
 すみや・人見両谷秣場山役永取立帳〔名主勝治郎〕
 山中・焼谷・白岩入秣場山役永取立帳〔名主勝治郎〕
 すみや・人見両谷秣場山役永取立帳〔名主勝治郎〕
 山中・焼谷・白岩入秣場山役永取立帳〔勝治郎〕
 すみや・人見両谷秣場山役永取立帳〔名主勝治郎〕

横 横

| | | | | |
|-----|---------|-----------------------------------|---|---|
| 一四三 | 寛政五年二月 | 山中・焼谷・白岩入会秣場山役永取立帳〔名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一四四 | 寛政六年二月 | すみや・山中・人見・焼谷・白岩五ヶ所入会山銭取立帳〔名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一四五 | 寛政七年二月 | すみや・人見・山中・焼谷・白岩五ヶ所入会野山銭取立帳〔名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一四六 | 寛政八年二月 | すみや・人見・山中・焼谷・白岩五ヶ所入会野山銭取立帳〔名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一四七 | 寛政九年二月 | すみや・人見・山中・焼谷・白岩五ヶ所入会野山銭取立帳〔名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一四八 | 寛政一〇年二月 | すみや・山中・白岩・人見・焼谷五ヶ所入会野山銭取立帳〔名主栄次郎〕 | 横 | 一 |
| 一四九 | 寛政一一年二月 | すみや・人見・山中・焼谷・白岩五ヶ所入会野山銭取立帳〔名主栄次郎〕 | 横 | 一 |
| 一五〇 | 寛政一二年二月 | すみや・人見・山中・焼谷・白岩五ヶ所入会野山銭取立帳〔名主栄次郎〕 | 横 | 一 |
| 一五一 | 享和元年二月 | すみや・人見・山中・焼谷・白岩五ヶ所入会野山銭取立帳〔名主栄次郎〕 | 横 | 一 |
| 一五二 | 享和二年二月 | すみや・人見・山中・焼谷・白岩五ヶ所入会野山銭取立帳〔名主栄次郎〕 | 横 | 一 |
| 一五三 | 享和三年一〇月 | 寛政十一年未年萱銭炭焼永山銭永取立調帳〔新組〕 | 横 | 一 |
| 一五四 | | 〔炭焼永・荒地反取諸掛りなど軒割り覚〕 | 横 | 一 |

諸 役

| | | | | |
|-----|-----------|----------------------------------|---|---|
| 一四五 | (延宝三年～五年) | 諸上納物仕出し〔小物成永高書上〕〔古組〕 | 縦 | 一 |
| 一四六 | 享保一一年三月 | 享保十巳年諸掛物勘定割合鑑請取帳〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一四七 | 享保一二年三月 | 享保十巳御年貢并綿売出シ紙舟役口永勘定鑑請取帳〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一四八 | 享保一一年三月 | 巳御年貢并紙舟役綿売出シ御口永上納鑑両替 | 横 | 一 |
| 一四九 | 享保一一年二月 | 享保十一年御年貢并綿売出紙舟役口永勘定鑑請取帳〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五〇 | 享保一二年二月 | 享保十二未御年貢并御口永紙舟役勘定鑑請取帳〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五一 | 享保一二年 | 享保十二未年諸掛り物綿売出し勘定割合鑑請取帳〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |

| | | | | |
|------|------------|--|---|---|
| 一五〇一 | 享保一三年一月二月 | 享保十三申年諸掛り物并高米増免割合鑑帳〔名主八郎右衛門他五名〕 | 横 | 一 |
| 一五〇二 | 享保一三年一月二月 | 申御年貢并綿売出し紬売出し紙売出し川運上萱銭紙舟役御口永〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五〇三 | 享保一四年一月二月 | 享保十四西年諸掛物并高米増免小割鑑帳〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五〇四 | 享保一七年九月 | 享保十六亥年米増免包歩銀割合帳〔古組八郎右衛門他九名〕 | 横 | 一 |
| 一五〇五 | 享保一七年九月 | 享保十六亥年米増免包歩銀割合帳〔古組八郎右衛門他九名〕 | 横 | 一 |
| 一五〇六 | 寛政一一年 | 諸役永書上覚〔銀右衛門他一名〕 | 縦 | 一 |
| 一五〇七 | 寛政一一年 | 預鉄炮焼失につき届〔郷左衛門他二名〕伊奈半左衛門役所 | 縦 | 一 |
| 一五〇八 | 寛政一二年九月 | 寛政十一未年綿売出し紬売出し紙売出し川運上ノ紙舟役抄書〔新組〕 | 横 | 一 |
| 一五〇九 | 文化二年一月二月 | 〔年貢・諸役・村入用取立帳〕〔名主栄次郎他六名〕 | 横 | 一 |
| 一五〇〇 | 文化八年四月 | 村高并川運上・網運上調帳 | 縦 | 一 |
| 一五〇一 | 文政九年七月 | 高掛物割合帳〔林見分出役入用・高札建替入用など〕〔上名栗村〕 | 横 | 一 |
| 一五〇二 | 文政一二年九月 | 目白・八町堀御屋鋪就御類焼高掛り御用金取立帳〔古組〕 | 横 | 一 |
| 一五〇三 | 天保六年四月 | 高懸御用金請書〔当秋若様婚姻および御普請につき〕〔名主町田栄次郎他二八名〕 | 縦 | 一 |
| 一五〇四 | 天保六年五月 | 若殿様婚姻并御普請高懸御用金取立帳〔古組〕 | 横 | 一 |
| 一五〇五 | 天保七年九月 | 御所替ニ付御送入馬金納割合取立帳〔古組〕 | 横 | 一 |
| 一五〇六 | 明治元年一〇月 | 当辰高懸り物内取立帳〔古組〕 | 横 | 一 |
| 一五〇七 | 明治四年七月 | 文久二申年々慶応二亥年迄平均御目録写〔諸運上・小物成平均永書上〕〔名主町田俊三郎他二名〕岩鼻役所 | 縦 | 一 |
| 一五〇八 | 明治四年七月 | 〔文久二年より慶応二年まで五ヶ年間諸運上小物成書上〕〔名主町田俊三郎他二名〕岩鼻役所 | 縦 | 一 |
| 一五〇九 | 辛未〔明治四〕年七月 | 〔文久二年より慶応二年まで五ヶ年間諸運上小物成書上〕〔名主町田俊三郎他二名〕岩鼻役所 | 縦 | 一 |
| 一五一〇 | 明治四年一月 | 当未年高掛物取立帳〔上名栗村〕 | 横 | 一 |
| 一五一一 | 明治四年一月 | 〔村高・本途・小物成永書上控〕 | 縦 | 一 |

一五八※

(上名栗村新古組別本途・小物成・川々國役金など納高の覚)

一五九

元新組分紙舟役書抜

縦
横

新田山年貢

| | | | | |
|------|---------|---------------------------------|---|---|
| 一五〇 | 元文元年二月 | 山伏峠新田辰御年貢本途口永取立帳〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五一 | 元文二年一月 | 山伏峠新田元文二巳御年貢本途口永取立帳〔名主八郎右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五二 | 元文三年一月 | 元文三年山伏峠新田御年貢帳〔古名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五三 | 元文四年一月 | 元文四未ノ山伏峠新田御年貢取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五四 | 元文五年二月 | 元文五申年新田御年貢取立帳〔山伏峠新田分〕〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五五 | 寛保元年二月 | 寛保元酉年新田御年貢取立帳〔山伏峠新田分〕〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五六 | 寛保三年二月 | 寛保三亥御年貢取立帳〔山伏峠新田分〕〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五七 | 延享元年二月 | 延享元新田分御年貢取立帳〔山伏峠新田分〕〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五八 | 宝暦五年二月 | 芦ヶ久保新田亥御年貢取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五九 | 宝暦六年一月 | 芦ヶ久保新田子御年貢取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一六〇 | 宝暦七年一月 | 芦ヶ窪新田丑御年貢取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一六一 | 宝暦八年十一月 | 芦ヶ久保新田寅御年貢取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一六二 | 宝暦九年二月 | 芦ヶ窪新田卯御年貢取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一六三※ | 宝暦一〇年二月 | 芦ヶ窪新田辰御年貢本途石代高割國役取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一六四※ | 宝暦一一年二月 | 芦ヶ窪新田巳御年貢本途石代高割國役取立帳〔名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一六五※ | 宝暦一二年二月 | 芦ヶ久保新田午御年貢本途石代高割國役取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一六六 | 宝暦一三年二月 | 芦箇久保新田御年貢本途石代高割取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |

| | | | | |
|-----|---------|--|---|---|
| 一五七 | 明和元年二月 | 芦箇久保新田御年貢本途石代高割取立帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五八 | 明和二年二月 | 芦箇久保新田御年貢本途石代高割取立帳〔控〕〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一五九 | 明和三年二月 | 芦箇久保新田御年貢本途石代高割取帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一六〇 | 明和五年二月 | 芦箇久保新田御年貢本途石代高割取帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六一 | 明和六年二月 | 芦箇久保新田御年貢本途石代高割取帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六二 | 明和七年二月 | 芦箇久保新田御年貢本途石代高割取帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六三 | 明和八年二月 | 芦箇久保新田御年貢本途石代高割取帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六四 | 明和九年一月 | 芦ヶ窪新田御年貢本途石代高割帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六五 | 安永二年一月 | 芦ヶ窪新田御年貢本途石代高割帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六六 | 安永二年～四年 | 〔山伏峠新田年貢米永割付〕〔断簡〕 | 横 | 一 |
| 一六七 | 安永三年一月 | 芦ヶ窪新田御年貢本途石代高割帳〔古組新組分〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六八 | 安永四年二月 | 芦ヶ久保新田御年貢本途石代高割帳〔古組新組分〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六九 | 安永五年一月 | 芦ヶ久保新田御年貢取立書抜帳〔宝曆七年より安永四年まで一九ヶ年分〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一七〇 | 安永五年一月 | 山伏峠新田御年貢立会勘定帳〔宝曆七年より安永四年まで一九ヶ年分〕〔古組名主浦之助他一名↓前沢藤十郎役所〕 | 横 | 一 |
| 一七一 | 安永五年一月 | 山伏峠新田御年貢立会勘定帳〔宝曆七年より安永四年まで一九ヶ年分〕〔古組名主浦之助他二名↓前沢藤十郎役所〕 | 横 | 一 |
| 一七二 | 安永五年二月 | 芦ヶ久保新田御年貢本途石代高割帳〔古組新組分〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一七三 | 安永六年二月 | 芦ヶ久保新田御年貢本途石代高割帳〔古組新組分〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一七四 | 安永七年閏七月 | 山伏峠新田御年貢勘定差引帳〔宝曆七年より安永四年まで一九ヶ年分〕〔新組〕 | 横 | 一 |
| 一七五 | 安永七年閏七月 | 山伏峠新田御年貢勘定差引帳〔古組〕 | 横 | 一 |

| | | | | |
|-----|---------|-------------------------------------|---|---|
| 一五六 | 安永七年閏七月 | 山伏峠新田御年貢勘定差引帳〔古組〕 | 横 | 一 |
| 一五七 | 安永七年閏七月 | 山伏峠新田御年貢勘定差引帳〔古曆七年より安永四年まで一九年分・新組分〕 | 横 | 一 |
| 一五八 | 安永七年二月 | 芦ヶ久保新田御年貢本途取立帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一五九 | 安永八年二月 | 芦ヶ久保新田御歳貢本途取立帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六〇 | 安永九年二月 | 芦ヶ久保新田御歳貢本途取立帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六一 | 天明元年二月 | 芦ヶ久保新田御年貢本途取立帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六二 | 天明二年二月 | 芦ヶ久保新田御年貢本途取立帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六三 | 天明三年二月 | 芦ヶ久保新田御年貢本途御国役取立帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六四 | 天明四年二月 | 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途御国役取立帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六五 | 天明五年二月 | 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途御国役取立帳〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一六六 | 天明六年二月 | 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途御国役取立帳〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一六七 | 天明七年二月 | 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途石代取立帳〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一六八 | 天明八年二月 | 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途石代取立帳〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一六九 | 寛政元年二月 | 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途石代取立帳〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一七〇 | 寛政二年二月 | 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途石代取立帳〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一七一 | 寛政三年二月 | 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途石代取立帳〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一七二 | 寛政四年二月 | 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途石代取立帳〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一七三 | 寛政五年二月 | 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途石代取立帳〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一七四 | 寛政六年二月 | 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途石代取立帳〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一七五 | 寛政七年二月 | 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途石代取立帳〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一七六 | 寛政七年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用取立帳 | 綴 | 一 |

藏納稗代永取立帳

- 一五九※寛保三年二月
- 一五〇 寛政元年二月
- 一五一 寛政二年二月
- 一五二 寛政四年二月
- 一五三 寛政五年二月
- 一五四 寛政六年二月

(古組御蔵前入用・石代納の小前割当ての寛) (名主銀右衛門)
 御蔵納稗代取立帳 (名主勝治郎)
 御蔵正納稗代永取立帳 (名主勝治郎)
 御蔵正納稗代永取立帳 (名主勝治郎)
 御蔵正納稗代永取立帳 (名主勝治郎)
 御蔵正納稗代永取立帳 (名主勝治郎)

横 横 横 横 横 横

一 一 一 一 一 一

二 寛政一二年二月

一五七 寛政八年二月

一五八 寛政九年二月

一五九 寛政一〇年二月

一六〇 寛政一一年二月

一六一 (寛政一二年)年

一六二 (寛政一二年)年

一六三 享和元年二月

一六四 享和二年二月

一六五 文政一一年四月十五日

一六六 寅年八月二十八日

一六七 四年

山伏峠芦ヶ窪新田御年貢取立帳 (名主栄次郎)
 山伏峠芦ヶ窪新田年貢本途石代取立帳 (新組古組分) (名主勝治郎)
 山伏峠芦ヶ窪新田御年貢取立帳 (新組古組分) (名主勝治郎)
 山伏峠芦ヶ窪新田年貢取立帳 (新組古組分) (名主栄次郎)
 山伏峠芦ヶ窪新田年貢取立帳 (新組古組分) (名主栄治郎)
 山伏峠新田御年貢并九名高割物調帳 (新組)
 山伏峠新田御年貢并九名高割物調帳
 山伏峠芦ヶ窪新田御年貢取立帳 (新組古組分) (名主栄治郎)
 山伏峠芦ヶ窪新田御年貢取立帳 (新組古組分) (名主栄治郎)
 新田山金割渡帳 (四郎次)
 去ル西々去丑山掛五ヶ年勘定控 (古組名主銀右衛門他三名)
 山伏嶺新田御年貢并九名高懸物割合調帳
 (宝曆七年から安永四年まで一九か年分の新田持人数四六人分の金銭受取) (名主浦之助)

横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横 横

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

三五五 寛政二年四月

御蔵正納裨代永取立裨代米穀代頂戴割返し差引勘定帳〔未年分〕〔名主栗治郎他七名〕

横

漆年貢

二五六一 宝曆二年正月

漆御年貢御請書〔上名栗村名主銀右衛門他三村五名〕伊奈半左衛門役所〕

縦

二五七 寛政一年〜文化五年

買納漆代両組割合取立帳〔上名栗村〕

横

二五八 文化六年〜八年

正漆買納代両組割合取立帳〔上名栗村〕

横

二五九 文化一〇年

正漆買納代永両組割合取立帳〔上名栗村〕

横

二六〇 文政九年十二月

金納漆代取立帳〔古組分〕

横

二六一 文政一〇年十二月

金納漆代取立帳〔古組分〕

横

二六二 文政一年十二月

金納漆代取立帳〔古組分〕

横

二六三 文政二年十二月

金納漆代取立帳〔古組分〕

横

二六四 文政一三年十二月

金納漆代取立帳〔古組分〕

横

二六五 天保二年十二月

金納漆代取立帳〔古組分〕

横

二六六 天保三年十二月

金納漆代取立帳〔元組町田栄次郎〕

横

二六七 天保四年十二月

金納漆代取立帳〔古組〕

横

二六八 天保五年十二月

金納漆代取立帳〔古組分〕〔元組町田栄次郎〕

横

二六九 天保六年十二月

金納漆代取立帳〔古組町田栄次郎〕

横

二七〇 天保七年十二月

金納漆代取立帳〔古組分〕〔古組町田栄次郎〕

横

二七一 天保一三年

正漆代永取立控帳

横

二七二 (弘化四年〜明治元年)

(正漆代永取立控帳)

横

二七三 嘉永七年三月

正漆代永取立帳〔新組〕

横

一六四 慶応元年二月 金納漆代取立帳〔新組分〕〔当名主太次郎他一〇名〕
 一六五 (明治二年) (正漆代永の人別取立帳) 横 一

高掛三役取立帳(宝暦一〇年からは国役金と合わせて帳簿をつくる)

一六六 享保一六年一〇月 御蔵前・御六尺給・御伝馬宿・荏大豆御引方割渡帳〔名主八郎右衛門他九名〕 横 一
 一六七 享保一八年八月 享保十七子年米増免・御蔵前・荏大豆石代金割合帳〔名主八郎右衛門他九名〕 横 一
 一六八 享保一九年三月 享保十八年丑ノ米増免・御蔵前・荏大豆石代金割合帳〔名主八郎右衛門他七名〕 横 一
 一六九 享保一九年二月一〇日 享保十九寅年六尺給・宿入用・御蔵前入用・荏大豆代永割合帳〔古組〕 横 一
 一七〇 享保二〇年七月 享保十九寅年荏大豆代永・御蔵前入用・六尺給米〔割合帳〕〔名主八郎右衛門〕 横 一
 一七一 享保二〇年一月 高掛り物割合帳〔御蔵前入用・荏大豆など〕〔名主八郎右衛門〕 横 一
 一七二 元文元年一月 辰歳石代永・荏大豆代永割合帳〔古組名主八郎右衛門他一〇名〕 横 一
 一七三 (元文三) 年一月 元文四未ノ年宿入用・包歩銀割帳〔古組名主銀右衛門〕 横 一
 一七四 (元文四) 年一月 元文四未ノ年宿入用・伝馬宿入用・包歩銀入用割帳〔名主銀右衛門〕 横 一
 一七五 元文五年一月 元文五申年御伝馬宿・御蔵前・荏大豆取立〔帳〕〔名主銀右衛門〕 横 一
 一七六 寛保元年二月 寛保元酉石代取立帳〔古組名主銀右衛門〕 横 一
 一七七 寛保二年二月 戊御蔵入用・御伝馬宿・六尺給并包歩銀取立小前帳〔古組名主銀右衛門〕 横 一
 一七八※寛保三年二月 (古組御蔵前入用・石代納の小前割当ての覚)〔名主銀右衛門〕 横 一
 一七九 延享元年二月 子御蔵米入用・御伝馬宿・六尺給取立帳〔名主銀右衛門〕 横 一
 一八〇 延享二年二月 丑御蔵米入用・御伝馬宿・六尺給取立帳〔名主銀右衛門〕 横 一
 一八一 延享四年二月 卯御蔵米・御伝馬宿・六尺給入用取立帳〔名主銀右衛門〕 横 一
 一八二 寛延元年一月 辰御蔵米・御伝馬宿・六尺給取立帳〔古組名主銀右衛門他八名〕 横 一

- 一六三 寛延二年一月
 巳御蔵米・御伝馬宿・六尺給取立帳〔古組名主銀右衛門他一名〕
 横
- 一六三 寛延三年一月
 午ノ御蔵米・御伝馬宿・六尺給米取立帳〔古組名主銀右衛門他九名〕
 横
- 一六四 宝曆五年二月
 亥ノ御蔵前・御伝馬宿・六尺給石代〔控帳〕〔古組名主銀右衛門〕
 横
- 一六五 宝曆六年一月
 子ノ御蔵前・御伝馬宿・六尺給石代〔控帳〕〔古組名主銀右衛門〕
 横
- 一六六 宝曆七年一月
 丑ノ御蔵前・御伝馬宿・六尺給石代扣〔古組名主銀右衛門〕
 横
- 一六七 宝曆八年一月
 寅御蔵前・御伝馬宿・六尺給石代扣〔古組名主銀右衛門〕
 横
- 一六八 宝曆九年二月
 卯御蔵前・御伝馬宿・六尺給石代扣帳〔古組名主銀右衛門〕
 横
- 一六九 宝曆一〇年極月
 辰御蔵前・御伝馬宿・六尺給石代扣帳〔国役金共〕〔古組名主銀右衛門〕
 横
- 一七〇 宝曆一一年二月
 巳ノ御蔵前・御伝馬宿・六尺給石代扣帳〔国役金共〕〔古組名主銀右衛門〕
 横
- 一七一 宝曆一二年二月
 午御蔵前・御伝馬宿・六尺給石代扣帳〔国役金共〕〔古組名主銀右衛門〕
 横
- 一七二 宝曆一三年二月
 未御蔵前・御伝馬宿・六尺給石代扣帳〔古組名主銀右衛門〕
 横
- 一七三 明和元年二月
 申御蔵前・御伝馬宿・六尺給石代扣帳〔古組名主銀右衛門〕
 横
- 一七四 明和二年二月
 酉御蔵前・伝馬宿・六尺給石代扣帳〔古組名主銀右衛門〕
 横
- 一七五 明和三年二月
 戌御蔵前・伝馬宿・六尺給石代扣帳〔古組名主銀右衛門〕
 横
- 一七六 明和四年二月
 亥御蔵前・伝馬宿・六尺給石代扣帳〔古組名主銀右衛門〕
 横
- 一七七 明和五年二月
 子御蔵前・伝馬宿・六尺給石代扣帳〔古組名主浦之助〕
 横
- 一七八 明和五年二月
 〔高掛三役・石代覺帳〕〔名主浦之助〕
 横
- 一七九 明和六年二月
 丑御蔵前・伝馬宿・六尺給石代扣帳〔關東川々普請国役金共〕〔古組名主浦之助〕
 横
- 一八〇 明和七年二月
 寅御蔵前・伝馬宿・六尺給石代扣帳〔關東川々普請国役金共〕〔古組名主浦之助〕
 横
- 一八一 明和八年二月
 卯御蔵前・伝馬宿・六尺給石代扣帳〔關東川々普請国役金共〕〔古組名主浦之助〕
 横
- 一八二 明和九年二月
 辰ノ御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔古組名主浦之助〕
 横
- 一八三 安永二年一月
 巳御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔川々普請国役金共〕〔古組名主浦之助〕
 横

| | | | | |
|-----|--------|---|---|---|
| 一六五 | 安永三年一月 | 午御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔関東川々普請国役金共〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六五 | 安永四年二月 | 未御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔後欠〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六六 | 安永五年二月 | 申御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔関東川々普請国役金共〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六五 | 安永六年二月 | 西御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔関東川々普請国役金共〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六六 | 安永七年二月 | 戌御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔関東川々普請国役金共〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六九 | 安永八年二月 | 亥御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔関東川々普請国役金共〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六〇 | 安永九年二月 | 子御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔関東川々普請国役金共〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六一 | 天明元年二月 | 丑御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔関東川々普請国役金共〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六一 | 天明二年二月 | 寅御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六一 | 天明三年二月 | 卯御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六四 | 天明四年二月 | 辰御蔵前・御伝馬宿・六尺給石代・御国役扣帳〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一六五 | 天明五年二月 | 巳御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代・御国役扣帳〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一六六 | 天明六年二月 | 午御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代・御国役扣帳〔古組名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一六七 | 天明八年二月 | 申御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔普請国役金共〕〔名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一六八 | | | 綴 | 一 |
| 一 | 寛政元年二月 | 西御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔関東川々普請国役金共〕〔名主勝治郎〕 | | |
| 二 | 〔辰〕年 | 高掛三役石代・卯年関東筋川々普請国役金割合取立帳 | | |
| 一六八 | 寛政二年二月 | 戌御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代扣帳〔関東川々普請国役金共〕〔名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一七〇 | 寛政三年二月 | 亥御蔵前・御伝宿・御六尺給石代扣帳〔関東川々普請国役金共〕〔名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一七一 | 寛政四年二月 | 子御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代取立帳〔関東川々普請国役金共〕〔名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一七二 | 寛政五年二月 | 丑御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代取立帳〔関東川々普請国役金共〕〔名主勝治郎〕 | 横 | 一 |
| 一七三 | 寛政六年二月 | 寅御蔵前・御伝馬宿・御六尺給石代取立帳〔利根川など普請国役金共〕〔名主勝治郎〕 | 横 | 一 |

| | | | | | |
|-----|---------|-------------------------------|------------|---------|---|
| 一六五 | 寛政九年二月 | 巳御藏前・御伝馬宿・御六尺給石代取立帳 | 関東川々普請国役金共 | (名主勝治郎) | 横 |
| 一六五 | 寛政一〇年二月 | 午御藏前・御伝馬宿・御六尺給石代取立帳 | 関東川々普請国役金共 | (名主栄次郎) | 横 |
| 一六六 | 寛政一一年二月 | 未御藏前・御伝馬宿・御六尺給石代取立帳 | 関東川々普請国役金共 | (名主栄治郎) | 横 |
| 一六七 | 寛政一二年二月 | 申御藏前・御伝馬宿・御六尺給石代取立帳 | 関東川々普請国役金共 | (名主栄治郎) | 横 |
| 一六八 | 享和元年二月 | 酉御藏前・御伝馬宿・御六尺給石代取立帳 | 関東川々普請国役金共 | (名主栄次郎) | 横 |
| 一六九 | 享和二年二月 | 戌御藏前・御伝馬宿・御六尺給石代取立帳 | 関東川々普請国役金共 | (名主栄次郎) | 横 |
| 一七〇 | 辰年 | (辰より戌迄川々ならびに寺社国役永覚) | | | 横 |
| 一六一 | 未年 | (高掛り物内取立請取扣) | | | 横 |
| 一七二 | 未年 | 未年本畑方五名高懸物割合調帳 | | | 横 |
| 一七三 | 申年 | 申歳本田五名高懸物割合調帳 | | | 横 |
| 一七四 | 酉年 | 酉年本・古田五名高懸物割合調帳 | | | 横 |
| 一七五 | | (外国人通行継人馬ならびに旅宿組方・水夫人足其外役割の覚) | | | 横 |

国役金取立帳

| | | | | | |
|-----|---------|-------------------------------------|--|--|---|
| 一六六 | 享保一九年 | 享保十九年御国役割合小前帳 (高一石につき丁繰十七文宛) | | | 横 |
| 一六七 | 元文二年一月 | 元文武巳石代金納并御国役取立帳 (名主八郎右衛門) | | | 横 |
| 一七五 | 宝暦一〇年二月 | 芦ヶ窪新田辰御年貢本途石代高割国役取立帳 (古組名主銀右衛門) | | | 横 |
| 一七六 | 宝暦一一年八月 | 国役金寺社領并本村新田上納帳 (名主銀右衛門他一名↓伊奈半左衛門役所) | | | 縦 |
| 一七五 | 宝暦一一年二月 | 芦ヶ窪新田巳御年貢本途石代高割国役取立帳 (名主銀右衛門) | | | 横 |
| 一七五 | 宝暦一二年二月 | 芦ヶ久保新田午御年貢本途石代高割国役取立帳 (古組名主銀右衛門) | | | 横 |
| 一六九 | 明和元年閏二月 | 朝鮮人国役小前取立帳 (古組名主銀右衛門) | | | 横 |

- 一五六※天明三年二月 芦ヶ久保新田御年貢本途御国役取立帳〔古組名主浦之助〕 横
- 一五〇四※天明四年二月 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途御国役取立帳〔古組名主浦之助〕 横
- 一五五※天明五年二月 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途御国役取立帳〔古組名主勝治郎〕 横
- 一五六※天明六年二月 山伏峠芦ヶ久保新田御年貢本途御国役取立帳〔古組名主勝治郎〕 横
- 一六〇 文化四年三月 去寅年琉球人参府国役金取立帳〔名主栄次郎他六名〕 横
- 一六一 文化五年八月 朝鮮倍使就来聘国役金取立帳〔古組〕 横
- 一六二 文化九年二月 国役金請取控帳〔日光法会につき〕〔新組分〕〔名主栄次郎〕 横
- 一六三 (文政一二年〜天保八年) 〔川々国役金を寺院より名主が取立てた覚帳〕 横
- 一六四 天保二年二月 卯川々国役金小前取立帳〔古組〕 横
- 一六五 天保四年八月 琉球人参府国役金取立帳〔古組〕 横
- 一六六 (天保九年〜明治二年) 寺社国役金取立帳〔川々国役金共〕〔古組〕 横
- 一五八※ (上名栗村新古組別本途・小物成・川々国役金など納高の覚) 縦

その他

- 一六七 万治三年霜月二九日 (個人別永高の書上帳) 縦
- 一六八 (天和四年〜宝永三年) 子ノ御年貢請取帳 横
- 一六九 正徳五年二月 (等級別畑・屋敷の反取永の書上など) 綴
- 一七〇 享保九年三月二日 御年貢納永辻高并諸懸り物村入用鑑差引過不足改帳〔名主百姓出入につき作成した享保三年より同七年まで五ヶ年分〕〔名主八郎右衛門他七名〕 横
- 一七一 享保一八年二月 丑御年貢勘定帳〔名主嘉兵衛〕 横
- 一七〇 享保二〇年十二月 西・丑拜借返納割賦取極メ帳〔名主八郎右衛門他八名〕 横

- 一七五 元文五年一二月 (元文五年申拝借返納取立帳〔古組分〕〔名主銀右衛門〕)
 一七六 寛延三年一二月 (亥高拔差引午庭帳〔古組名主銀右衛門他九名〕)
 一七五 宝曆三年一月 (酉御年貢当座借シ帳〔名主銀右衛門〕)
 一七六 宝曆四年一二月 (酉戌小前差引残扣覚〔銀右衛門〕)
 一七五 宝曆五年六月 (申ノ年武州秩父郡上名栗村古組永方庭帳〔名主銀右衛門他二三名〕)
 一七六 宝曆五年六月 (酉ノ年武州秩父郡上名栗村古組永方庭帳〔名主銀右衛門他二三名〕)
 一七五 宝曆六年一二月 (百姓小前引高覚〔荒所吟味につき〕〔名主銀右衛門他二四名〕伊奈半左衛門)
 一七六 宝曆八年正月 (丑之御年貢立婦西立帳〔名主古組銀右衛門〕)
 一七五 宝曆八年八月 (去ル酉去去丑歳五ヶ年勘定扣〔百姓勘平分・友右衛門分〕〔名主銀右衛門〕)
 一七六※
- 一 明和三年
 二 亥年
- 一七三 (安永五年)
 一七四 天明五年三月 (いぐら組個人別の年貢両度分金高の覚〔いぐら鉄五郎↓町田栄次郎〕)
 一七五 天明七年一月 (安永五申御年貢書拔帳〔古組名主浦之助〕)
 一七六 天明七年一月 (天明三卯御年貢御引方割渡帳〔古組名主浦之助他三名〕)
 一七五 天明七年一月 (午未両年返上納御拝借取立帳〔古組分〕〔名主勝治郎〕)
 一七六 天明七年一月 (覚〔年貢小割帳〕〔名主勝治郎〕)
 一七七 享和元年六月 (〔年貢手形見つけ次第差出すので目録と引替え願書などの写〕〔新組名主源藏代清治郎他一名↓榊原小兵衛役所〕)
 一七八 享和三年 (高辻井納合永抄書〔新組分〕)
 一七九※享和三年一二月 (亥御年貢諸役井村入用皆済帳〔古組分〕〔名主栄次郎他六名〕)
 一八〇※享和三年 (享和三年高掛物村入用等請取写〔松木・山中・蟬差三組分〕)
 一七二 文化二年八月 (反当米永取調の触書に対し上名栗村新組が日延願を出し取調が滞った)

横 一

横 一

横 一

横 一

横 一

横 一

横 一

横 一

横 一

縦 一

縦 一

状 一

横 一

横 一

横 一

縦 一

縦 一

横 一

横 一

横 一

| | | | |
|-----|------------|---|---|
| 一七三 | 文化六年五月 | 一件の上申書控 | 縦 |
| 一七三 | 文化六年二月 | 寛免直し吟味につき本免請免除の旨願書〔上名栗村役人↓榊原小兵衛手附田中安次郎〕 | 縦 |
| 一七四 | 文化六年二月 | 已御買上米代小前請印帳〔古組分〕 | 縦 |
| 一七五 | 文化一一年四月一日 | 当已御買上米代金小前帳〔古組分〕〔古組名主菜次郎他二名↓榊原小兵衛手附田中安次郎〕 | 横 |
| 一七六 | 文政六年正月 | 両組軒別割合帳〔新組年番名主与左衛門他一〇名〕 | 横 |
| 一七六 | 文政七年二月 | 未正月より亥十二月迄五ヶ年賦金請取控帳 | 横 |
| 一七七 | 〔文政七年〕天保八年 | 村々入作御年貢納控〔町田〕 | 横 |
| 一七八 | 文政九年二月 | 御借入金利足渡請印帳 | 横 |
| 一 | 戊二二月 | 〔戌年の金利渡し証文〕〔秩父郡代官所〕上名栗村拾式人組〕 | 状 |
| 一七九 | 文政一三年六月一〇日 | 丑御借り入金利足小前割渡帳〔古組分〕〔弥五右衛門他一八名〕 | 横 |
| 一八〇 | 天保二年七月九日 | 丑御借り入金利足小前割渡帳〔古組音次郎他一八名〕 | 横 |
| 一八一 | 天保二年二月 | 丑年借り入金当卯御利足割渡帳〔古組分〕〔弥五右衛門他一八名〕 | 横 |
| 一八二 | 天保四年七月 | 丑御借り入金去辰御利足割渡帳〔古組分〕〔古組弥五右衛門他一六名〕 | 横 |
| 一八三 | 天保六年二月 | 丑御借り入金去巳利足割渡帳〔古組分〕〔弥五右衛門他一六名〕 | 横 |
| 一八四 | 天保七年五月 | 〔領主替につき年貢諸役を御料所時代の割合に戻して欲しい旨の歎願書〕〔百姓代熊次郎他四名↓代官〕 | 縦 |
| 一八五 | 天保七年一二月 | 米価差出金并御借入金之内割渡帳〔古組分〕〔与頭与次郎他一名〕 | 横 |
| 一八六 | 天保八年一〇月 | 御取箇辻永書上帳〔明和元年より安永五年まで〕〔古組名主菜次郎他五名↓山本大膳役所〕 | 縦 |
| 一八七 | 天保一〇年六月 | 〔各人高・反別・納永覚〕 | 縦 |
| 一八七 | 天保一三年七月 | 〔各人高・反別・納永覚〕 | 縦 |

年三月

一七〇 天保一三年七月〜元治二

年三月

一七〇〇 嘉永六年〜安政六年

(納合永高組別覚書)

一七〇一 文久元年〜明治四年

覚 (年貢立替金の覚)

一七〇二 文久元年〜明治四年

藤田屋吉兵衛分年貢立替

一七〇三 文久元年〜明治四年

藤田屋分御年貢立替

一七〇四 文久二年一月

十一分御年貢立替貸

一七〇五 文久二年〜元治二年

十一分立替書抜

一七〇六

一 明治三年六月

当年より子迄七ヶ年季切替願式廉・当年より子迄右同断新規算加永式廉扣(山銭・質屋渡世)

(上名栗村)

二 明治三年六月

質屋稼・材木稼・炭商内渡世書上

一七〇七 明治三年六月

夏成御年貢再附覚 (元新組)

一七〇八 明治四年一月二七日

未租税取立当日出入帳 (上名栗村)

一七〇九 明治四年

辛未夏成請取扣

一七〇

(人別高・取永・納永などの覚)

一七〇一 午年五月

(寅より午まで五ヶ年畑永額覚)

一七〇二 未年六月四日〜九月晦日

(組別の秋成・夏成年貢など出入)

一七〇三 未年

(租税内取り覚帳など)

一七〇四 申年九月

(組中の夏成・秋成年貢の受取)

一七〇五 酉年

酉皆済凡勘定 (古組)

縦

縦

横

横

横

横

横

横

縦

縦

状

横

横

横

横

縦

横

横

横

横

| | | | | |
|-----|-------|-----------------------|---|---|
| 一七六 | 戊年、丑年 | 戊御年貢新宅江貸 | 横 | 一 |
| 一七五 | | 納合永石代高 (勘定覚) (組別) | 綴 | 一 |
| 一七四 | | (新組・古組の反別の書上と取永の覚) | 横 | 一 |
| 一七三 | | (組別個人別夏秋成書上) (前後欠) | 横 | 一 |
| 一七二 | | (村高・反別・取永書上控) | 縦 | 一 |
| 一七一 | | (組別・個人別元永・内永書上) | 横 | 一 |
| 一七〇 | | (等級別取永など書上) | 横 | 一 |
| 一六九 | | (個人別高・取永・納永の書上) (前後欠) | 横 | 一 |
| 一六八 | | 午夏成受取 | 横 | 一 |
| 一六七 | | (春夏秋冬の永高の小計覚) | 縦 | 一 |
| 一六六 | | (掛永・納高など覚) | 縦 | 一 |
| 一六五 | | (畑・屋敷の取下反永の書付) | 横 | 一 |
| 一六四 | | (人別減永額の書上) | 横 | 一 |
| 一六三 | | (組別・個人別纏の書上) (前後欠) | 横 | 一 |
| 一六二 | | (各組の個人別年貢高の出入帳) | 横 | 一 |
| 一六一 | | (人別夏成・秋成分納高の覚) | 横 | 一 |
| 一六〇 | | (個人別年貢納高の覚) (前後欠) | 横 | 一 |
| 一五九 | | (個人別夏・秋年貢納高覚) | 横 | 一 |
| 一五八 | | (個人別夏・秋年貢納高覚) (前後欠) | 横 | 一 |
| 一五七 | | 覚 (組別夏秋成請取) | 横 | 一 |
| 一五六 | | メ止帳本途組寄など覚 | 横 | 一 |
| 一五五 | | (上名栗村古組米永小前割覚) (前後欠) | 横 | 一 |

D 村

村明細帳

| 文書 番号 | 年 代 | 文 書 名 | 形 態 | 数 量 |
|----------|------------|--|-----|-----|
| 六一※ | 一 享保五年八月 | 武蔵国秩父郡上名栗村差出明細帳(控)〔名主八郎右衛門他二一名↓代官朝比奈権左衛門〕 | 縦 | 一 |
| | 二 享保六年一月 | (大光院屋敷地の覚書)〔山伏大光院他三名↓朝比奈権左衛門役所〕 | 状 | 一 |
| 一七〇 | 享保七年七月 | 武蔵国秩父郡上名栗村差出明細帳(下書)〔名主・組頭・百姓↓河原清兵衛役所〕 | 縦 | 一 |
| 一七二※ | 延享元年五月 | (村方人数書上帳・村鑑帳雛形の写) | 縦 | 一 |
| 一七〇 | 寛延三年四月 | 村鑑案文(名主銀右衛門他二二名↓伊奈半左衛門役所) | 縦 | 一 |
| 一七一 | 宝暦三年七月 | 武蔵国秩父郡上名栗村鑑様子大概書上帳(下書)〔両組古組名主銀右衛門他二一名〕 | 縦 | 一 |
| 一七二 | 宝暦六年五月 | 村鑑案文帳(雛形)〔名主銀右衛門〕 | 縦 | 一 |
| 一七三 | 宝暦九年四月 | (村明細帳下書)〔古組名主銀右衛門他二二名↓伊奈半左衛門役所〕 | 縦 | 一 |
| 一七四 | 宝暦一二年六月一二日 | 村柄様子書上帳(古組名主銀右衛門他七名) | 縦 | 一 |
| 一七五 | 宝暦一二年六月一二日 | 村柄様子書上帳(古組名主銀右衛門他七名↓伊奈半左衛門役所) | 縦 | 一 |
| 一七六 | 明和二年四月四日 | 武蔵国秩父上名栗村村鑑帳下書〔名主銀右衛門他二一名↓伊奈半左衛門役所〕 | 縦 | 一 |
| 一七七 | 明和七年四月 | 武蔵国秩父郡上名栗村鑑様子書上帳(下書)〔古組名主浦之助他二一名↓伊奈半左衛門役所〕 | 縦 | 一 |
| 一七八 | 明和七年一二月 | 武蔵国秩父郡上名栗村鑑様子書上帳(下書)〔古組名主浦之助他二一名↓宮村孫左衛門役所〕 | 縦 | 一 |

| | | | | |
|-----|--------|---------------------------------------|---|---|
| 一七九 | 明和七年二月 | 武蔵国秩父郡上名栗村鑑書上帳〔両組古組名主浦之助一〇名↓宮村孫左衛門役所〕 | 縦 | 一 |
| 一七〇 | 安永四年五月 | 村柄様子銘細書上帳〔両組浦之助他一名↓前沢藤重郎役所〕 | 縦 | 一 |
| 一七一 | 享和三年四月 | 書上帳下書〔村明細帳〕〔名主栄次郎他六名↓榊原小兵衛役所〕 | 縦 | 一 |
| 一七三 | 文化八年九月 | 村鑑明細帳〔名主栄次郎他四名↓田口五郎左衛門役所〕 | 縦 | 一 |
| 一七三 | 文政六年八月 | 〔御尋ねにつき村明細書上帳〕〔新組年番名主新十郎他一名〕 | 縦 | 一 |
| 一七四 | 文政八年三月 | 村鑑明細帳〔名主栄次郎他二四名〕 | 縦 | 一 |
| 一七五 | 天保七年五月 | 村明細帳〔百姓代富五郎他一〇名〕 | 縦 | 一 |
| 一七六 | 天保九年三月 | 村差出書上帳〔古組名主安之助他五名〕 | 縦 | 一 |
| 一七九 | 天保九年三月 | 村差出書上帳扣〔百姓代熊次郎他四名〕 | 縦 | 一 |
| 一七八 | 嘉永五年六月 | 村差出明細帳〔名主安之助他五名↓林部善太左衛門役所〕 | 縦 | 一 |
| 一八〇 | 嘉永六年二月 | 村方様子書上帳〔名主安之助他五名↓林部善太左衛門役所〕 | 縦 | 一 |
| 一八〇 | 文久元年九月 | 明細書取調帳扣〔名主安之助他五名↓林部善太左衛門役所〕 | 縦 | 一 |
| 一八三 | 文久元年九月 | 明細書取調帳〔名主町田灌之助他五名〕 | 縦 | 一 |
| 一八三 | 明治二年四月 | 〔武州榛沢郡上野台村の村明細帳〕〔上野台村名主久右衛門他二名↓岩鼻県役所〕 | 縦 | 一 |
| 一 | | 〔村明細帳の雛形〕 | 縦 | 一 |
| 一八四 | 明治二年五月 | 〔村明細差出帳扣〕〔両組名主灌之助他五名↓岩鼻県役所〕 | 縦 | 一 |
| 一八五 | 明治二年五月 | 〔下名栗村の村明細帳下書〕 | 縦 | 一 |
| 一八六 | 卯年 | 村鑑帳案文〔来ル四月一五日迄に役所に提出する雛形〕 | 縦 | 一 |
| 一八七 | | 〔村内小字・周辺村名書留〕〔町田〕 | 縦 | 一 |
| 一八八 | | 〔村名と上下名栗組名の写〕〔町田〕 | 縦 | 一 |

村内取締・議定

- 一八〇 享和二年
 (村内取締方に付申合連印之事)
- 一八一 文化一〇年三月
 (村内取締方に付申合連印帳) (名主栄次郎他三七一名)
- 一八二 文化一〇年三月
 上名栗村新組帳面改メ小前連印議定帳 (名主初太郎他一七三名)
- 一八三 天保二年八月
 村々取締り守役心得御伺書 (名主町田栄次郎↓代官)
- 一八三 慶応二年三月
 改革議定書 (組頭代八他一三五名)
- 縦 縦 縦 縦 縦
 一 一 一 一 一

村役人

- 一八四 寛政一一年三月四日
 御裁許御請書写 (村役人選出方出入につき) (新組之内植沢組分け組小前惣代百姓弥三郎他一〇名↓榊原小兵衛役所)
- 一八五 天保四年二月
 名主後役願書 (栄次郎退役、軍蔵就任) (退役願人名主町田栄次郎他一三八名↓代官)
- 一八六 明治二年一月
 (新規組合惣代を大野村役人に代行してもらいたい旨の願書) (名主太次郎他四名↓岩鼻
 所役所)
- 一八七 明治二年一月
 上 (村役人給請取願書上) (名主瀧之助他二名↓岩鼻所役所)
- 一八八 明治二年一月
 肝煎名主役人願并御受書組小役取極願書扣 (南村組合六ヶ村↓岩鼻所役所)
- 一八九 明治三年正月
 名主組頭給并定使給見込書上帳 (名主俊三郎他二名)
- 一九〇 明治三年六月一日
 (村役人人数減方のため入札人選につき任命願書) (小前周吉他三名)
- 一九一 明治三年六月
 組替議定書 (村役人減方につき)
- 縦 縦 縦 縦 縦
 一 一 一 一 一

- 一 明治三年六月 役入願書（村役人人數減方のため入札人選につき）（小前周吉他二六七名↓岩鼻県役所）
縦
- 二 （組頭柏木茂平病死につき後見人選入札の結果柏木代八にしたい旨願書）（後欠）
状
- 三 （村役人病死につき後見人選入札の結果通りにしたい旨願書雛形）
状
- 一八三 明治四年一月 村高井三役人姓名書上扣（↓群馬県役所）
縦
- 一八四 （組別組役人選出入札覚）
横

組合村

- 一八五 文政一〇年九月 関東向取締趣意并組合村定請印帳（古組名主栄次郎他二八〇名）
縦
- 一八六 文政一〇年九月 関東向御取締御趣意并組合村定請印帳（古組名主栄次郎他二九三名）
縦
- 一八七 文政一〇年 （取締向改革につき組合結成の旨の請書雛形）（↓関東向取締出役山田茂左衛門手附吉田左五郎他三名）
縦
- 一八八 文政一〇年 （取締向改革につき組合結成の旨の請書控）（白子村名主九兵衛他五一名↓関東取締出役山田茂左衛門手附吉田左五郎他三名）
縦
- 一八九 文政一二年三月 （取締向改革につき組合結成の旨の請書）（白子村名主万吉他四五名↓関東取締出役山田茂左衛門手附吉田左五郎他三名）
縦
- 一九〇 文政一二年三月 御改革組合村高書上帳（栄次郎他五〇名↓関東取締出役吉田左五郎他三名）
縦
- 一九一 天保二年七月 まつの葉（苗字帯刀及び我野八ヶ村取締役を申し付けられた一件留書）（栄次郎）
縦
- 一九二 天保一一年四月 我野掛り高写（寄場入用につき）
横
- 一九三 嘉永二年一月 我野寄場諸掛高割取立帳
横
- 一九四 明治三年五月 組合惣代役入願其外御受書扣（古組名主俊三郎他七名↓岩鼻県役所）
縦
- 一八五※明治三年一二月 役用向立替物書抜（南村寄場入用など）（町田俊三郎）
横

- 〔八六〕 明治三年二月
 (組合村廻状持人足など覚) 横 一
- 〔八七〕 辰年一〇年一六日
 (南村百姓与之吉が坂石村名主を相手取る訴訟一件覚)〔北川村藤七〕 縦 一
- 〔八八〕 午年二月一四日
 (南村組合の個人別金銭の書上)〔南村組合肝煎名主太次郎〕 縦 一
- 〔八九〕 未年
 (組合村諸掛り勘定割合) 横 一
- 〔九〇〕 申年三月一五日
 (組合村入用割合帳)〔南村名主東兵衛↓組合村々役人〕 横 一
- 〔九一〕 申年一二月一一日
 (出役より囚人を預かった際の諸入用の出銭割合依頼書)〔南村名主東兵衛↓組合村々役人〕 横 一
- 〔九二〕 酉年二月二七日
 (囚人の番および川越へ預けた際の諸入用の村割出銭依頼書)〔南村名主東兵衛↓組合村々役人〕 横 一
- 〔九三〕 酉年八月
 (関東取締出役中川孫市の用のための人足賃など諸入用の出銭依頼書)〔南村名主東兵衛↓組合村役人〕 横 一
- 〔九四〕 酉年九月二四日
 (関東取締出役太田源助より預かった囚人の諸入用の村割出銭依頼書)〔南村名主東兵衛↓組合村々役人〕 横 一
- 〔九五〕 亥年二月朔日
 (組合村入用覚) 横 一
- 〔九六〕 七月一〇日
 (組合村入用割合帳) 横 一
- 〔九七〕 武蔵国御改革組合限(石高家数村名録) 横 一
- 〔九八〕 武蔵国御改革組合限(地頭姓名并村名郡附帳) 横 一
- 〔九九〕 (組合村人足賃など覚) 縦 一

村入用

〔一〇〇〕 享保一二年一二月

享保十一年村人目遣捨鑑割帳〔名主八郎右衛門〕

横 一

- 一六三 延享三年二月 寅年村入用鑑惣使捨取立帳〔名主銀右衛門〕 横 一
- 一六四 延享四年二月 卯年村入用鑑惣使捨取立帳〔名主銀右衛門〕 横 一
- 一六五 寛延元年一月 辰年村入用使捨取立帳〔古組名主銀右衛門他六名〕 横 一
- 一六六 寛延二年一月 巳年邑入用使捨取立帳〔古組名主銀右衛門〕 横 一
- 一六七 寛延三年正月 武州秩父郡上名栗村古組諸役入用帳〔古組名主銀右衛門他八名〕 横 一
- 一六八 未〔宝曆元〕年二月 〔村入用割合帳〕 横 一
- 一六九 宝曆二年一月 申ノ年武州秩父郡上名栗村古組諸役入目帳〔名主銀右衛門他一三名〕 横 一
- 一七〇 宝曆三年一月 西ノ年武州秩父郡上名栗村古組諸役入目帳〔名主銀右衛門他一三名〕 横 一
- 一七一 宝曆四年二月 宝曆四戌村入用夫錢帳〔古組名主銀右衛門〕 横 一
- 一七二 宝曆五年一月 亥ノ年武州秩父郡上名栗村古組諸役入目帳 横 一
- 一七三 宝曆六年一月 秩父郡上名栗村古組諸役入目帳〔名主銀右衛門〕 横 一
- 一七四 宝曆七年一月 秩父郡上名栗村古組諸入目改帳〔名主銀右衛門〕 横 一
- 一七五 宝曆八年一月 秩父郡上名栗村古組諸入目改帳〔名主銀右衛門〕 横 一
- 一七六 宝曆九年一月 秩父郡上名栗村古組諸入目改帳〔古組名主銀右衛門〕 横 一
- 一七七 宝曆一〇年二月 秩父郡上名栗村古組諸入目改帳〔名主銀右衛門〕 横 一
- 一七八 宝曆一一年三月一八日 宝曆十一巳村入用扣〔両組〕 横 一
- 一七九 宝曆一一年二月 秩父郡上名栗村古組諸入用改帳〔名主銀右衛門〕 横 一
- 一八〇 宝曆一二年二月 秩父郡上名栗村古組午村入用割捨扣帳〔名主銀右衛門〕 横 一
- 一八一 宝曆一三年二月 秩父郡上名栗村古組未村入用割捨扣帳〔名主銀右衛門〕 横 一
- 一八二 宝曆一四年四月一九日 村入用帳〔上名栗村両組〕 横 一
- 一八三 明和元年二月 秩父郡上名栗村古組申村入用割捨扣帳〔古組名主銀右衛門〕 横 一
- 一八四 明和二年二月 秩父郡上名栗村古組村入用割捨扣帳〔古組名主銀右衛門〕 横 一

| | | | | |
|-----|--------|-----------------------------------|---|---|
| 一八七 | 明和三年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨扣帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一八六 | 明和四年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨扣帳〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 一八五 | 明和五年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨扣帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一八四 | 明和六年正月 | 当丑ノ村入用遺捨覺帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一八三 | 明和六年正月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨扣帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一八二 | 明和七年正月 | 当寅ノ村入用遺捨之扣〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一八一 | 明和七年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨扣帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一八〇 | 明和八年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨扣帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一七九 | 明和九年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨扣帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一七八 | 明和九年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一七七 | 安永二年一月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主町田浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一七六 | 安永二年三月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一七五 | 安永三年三月 | 巳年古組村入用割捨書上帳〔古組名主浦之助他一九六名↓箕笠之助役所〕 | 横 | 一 |
| 一七四 | 安永三年三月 | 巳年古組村入用割捨書上帳〔古組名主浦之助他一〇名↓箕笠之助役所〕 | 横 | 一 |
| 一七三 | 安永四年五月 | 去午歳両組村入用割捨書上帳〔古組名主浦之助他一六名↓箕笠之助役所〕 | 横 | 一 |
| 一七二 | 安永四年四月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一七一 | 安永五年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一七〇 | 安永五年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六九 | 安永五年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六八 | 安永六年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六七 | 安永七年三月 | 去西歳村入用割捨書上帳〔古組名主浦之助他一二名↓前沢藤十郎役所〕 | 横 | 一 |
| 一六六 | 安永七年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六五 | 安永七年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六四 | 安永八年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六三 | 安永八年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 一六二 | 安永九年二月 | 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |

- 一五七 安永九年二月 去亥年村入用割捨書上帳〔古組名主浦之助他九名↓前沢藤重郎役所〕 横
- 一五八 安永一〇年三月 子年古組村入用割捨書上帳〔古組名主浦之助他八名↓前沢藤十郎役所〕 横
- 一五九 天明元年二月 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 横
- 一六〇 天明二年三月 去丑歲村入用割捨書上帳〔古組名主浦之助他一二名↓前沢藤重郎役所〕 横
- 一六一 天明二年二月 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 横
- 一六二 天明三年三月 寅年古組村入用割捨書上帳〔名主浦之助他八名↓前沢藤重郎役所〕 横
- 一六三 天明三年二月 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 横
- 一六四 天明四年七月二八日 繼捨村入用割合帳〔新組当番八三郎他一名〕 横
- 一六五 天明四年二月 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主浦之助〕 横
- 一六六 天明五年三月 巳歲正月廿二日と三月六日迄村入用割捨之帳〔古組〕 横
- 一六七 天明五年四月三日 天明五巳ノ正月廿二日と三月六日迄村入用割捨之帳〔古組勝治郎・新組八三郎他一名〕 横
- 一六八 天明五年二月 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主勝治郎〕 横
- 一六九 天明六年二月 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔古組名主勝治郎〕 横
- 一七〇 天明七年三月 午年古組村入用割捨書上帳〔古組名主勝治郎他一三名↓前沢藤十郎役所〕 横
- 一七一 天明七年二月 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔名主勝治郎〕 横
- 一七二 天明八年二月 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔名主勝治郎〕 横
- 一七三 寛政元年三月 申年古組入用割捨書上帳〔古組名主勝治郎他九名↓萩原弥五兵衛役所〕 横
- 一七四 寛政元年二月 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔名主勝治郎〕 横
- 一七五 寛政二年三月 去酉年古組村入用割捨書上帳〔古組名主勝治郎他八名↓萩原弥五兵衛役所〕 横
- 一七六 寛政二年二月 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔名主勝治郎〕 横
- 一七七 寛政三年三月 去戌歲古組村入用割捨書上帳〔古組名主勝治郎他一二名↓萩原弥五兵衛役所〕 横
- 一七八 寛政三年二月 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔名主勝治郎〕 横

一五九 寛政四年三月 去亥年古組村入用割捨書上帳〔古組名主勝治郎他一〇名↓萩原弥五兵衛役所〕 横

一六〇 寛政四年二月 秩父郡上名栗村入用割捨帳〔名主勝治郎〕 横

一六一 寛政五年三月 去子年古組村入用割捨帳〔古組名主勝治郎他九名↓萩原弥五兵衛役所〕 横

一六二 寛政五年二月 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔名主勝治郎〕 横

一六三 寛政六年三月 去丑年古組村入用割捨帳〔古組名主勝治郎他一名↓堀谷文右衛門役所〕 横

一六四 寛政六年二月 秩父郡上名栗村古組村入用割捨帳〔名主勝治郎〕 横

一六五 寛政七年三月 去寅年古組村入用割捨帳〔古組名主勝治郎他一名↓堀谷文右衛門役所〕 横

一五六※ 秩父郡上名栗村古組村入用取立帳 綴

一 寛政七年二月 秩父郡上名栗村古組村入用取立帳 横

二 寛政一二年二月 山伏峠芦ヶ窪新田御年貢取立帳〔名主栄次郎〕 横

一六四 寛政八年二月 秩父郡上名栗村古組村入用取立帳〔名主勝治郎〕 横

一六四七 寛政九年二月 秩父郡上名栗村古組村入用取立帳〔名主勝治郎〕 横

一六四八 寛政一〇年二月 秩父郡上名栗村古組村入用取立帳〔名主栄次郎〕 横

一六四九 寛政一一年二月 秩父郡上名栗村古組村入用取立帳〔名主栄次郎〕 横

一六五〇 寛政一一年 秩父郡上名栗村古組村入用取立帳〔名主栄次郎〕 横

一六五一 寛政一二年三月 去未年古組村入用割捨帳〔古組名主栄次郎他一五五名↓榑原小兵衛役所〕 横

一六五二 寛政一二年二月 秩父郡上名栗村古組村入用取立帳〔名主栄次郎〕 横

一六五三 寛政一二年三月 去酉年村入用割捨帳〔名主栄次郎他一五二名↓榑原小兵衛役所〕 横

一六五四 寛政一二年二月 秩父郡上名栗村古組村入用取立帳〔名主栄次郎〕 横

一六五五 寛政一二年三月 去戌年古組村入用割捨帳〔名主栄次郎他一四九名↓榑原小兵衛役所〕 横

一六五七 享和三年二月 村入用夫錢帳〔古組分〕 横

一七九 ※享和三年二月

亥御年貢諸役并村入用皆濟帳〔古組分〕〔名主栄次郎他六名〕

横 一

一七〇 ※享和三年

享和三年高掛物村入用等請取写〔松木・山中・蟬差三組分〕

横 一

一七一 享和三年

武州秩父郡上名栗村古組邑入目日記帳〔町田〕

横 一

一七五 文化元年三月

亥歲村入目帳〔古組名主栄次郎他一七四名↓榑原小兵衛役所〕

横 一

一七六 文化二年三月

子歲村入目帳〔名主栄次郎他一五八名↓榑原小兵衛役所〕

横 一

一四四 ※文化二年二月

〔年貢・諸役・村入用取立帳〕〔名主栄次郎他六名〕

横 一

一六二 文化三年三月

丑歲村入目帳〔名主栄次郎他一九四名↓榑原小兵衛役所〕

横 一

一六三 文化三年二月

邑入目日記〔古組〕

横 一

一六四 文化三年二月

軒別割邑入目取立帳〔両組〕

横 一

一六五 文化三年

寅邑入目中日記〔古組〕

横 一

一六六 文化四年三月

寅年村入目帳〔名主栄次郎他一九七名↓榑原小兵衛役所〕

横 一

一六七 文化四年二月

村入目日記〔古組〕

横 一

一六八 文化四年二月

卯年村入目両組割合帳〔新組年番名主金右衛門・古組名主栄次郎他一三名〕

横 一

一六九 文化五年三月

卯年村入目帳〔名主栄次郎他一九四名↓榑原小兵衛役所〕

横 一

一七〇 文化五年二月

村入用帳〔古組〕

横 一

一七一 文化五年二月

村入目軒別割合帳〔新組年番名主平左衛門・古組名主栄次郎他一二名〕

横 一

一七二 文化五年二月

辰歲村入目帳〔古組〕

横 一

一七三 文化六年三月

辰歲村入目帳〔名主栄次郎他一六五名↓榑原小兵衛役所〕

横 一

一七四 文化六年二月

村入目両組軒別割合帳〔新組年番名主代与頭平左衛門他八名〕

横 一

一七五 文化六年二月

村入用日記帳〔上名栗村〕

横 一

一七六 文化七年三月

巳歲村入目帳〔名主栄次郎他一六六名↓榑原小兵衛役所〕

横 一

一七七 文化七年二月

村入目両組軒別割合帳〔当名主伊兵衛他九名〕

横 一

| | | | |
|-----|-----------|-----------------------------------|---|
| 一九七 | 文化七年二月 | 午歳村入目帳〔古組名主栄次郎他一五三名〕 | 横 |
| 一九八 | 文化八年五月 | 午歳村入目帳〔古組名主栄次郎他一六七名〕 | 横 |
| 一九九 | 文化八年二月 | 村入目両組軒別割合帳〔当名主豊治郎・名主栄次郎他九名〕 | 横 |
| 二〇〇 | 文化八年二月 | 未歳村入目帳〔古組名主栄次郎他一七一名〕 | 横 |
| 二〇一 | 文化九年三月 | 未歳村入目帳〔古組名主栄次郎他一六五名↓田口五郎左衛門役所〕 | 横 |
| 二〇二 | 文化九年九月一六日 | 臨時村入用両組割合帳〔古組名主栄治郎・新組名主初太郎他一五名〕 | 横 |
| 二〇三 | 文化九年九月 | 臨時村入用両組割合取立帳〔古組〕 | 横 |
| 二〇四 | 文化九年二月 | 申村入目帳〔古組名主栄次郎他一六八名〕 | 横 |
| 二〇五 | 文化一〇年三月 | 去申村入目帳〔古組名主栄次郎他一六七名↓古橋隼人役所〕 | 横 |
| 二〇六 | 文化一〇年二月 | 臨時村入用両組割合帳〔新組年番名主久次郎・古組名主栄次郎他一五名〕 | 横 |
| 二〇七 | 文化一〇年二月 | 西歳村入目帳〔古組名主栄次郎他一六八名〕 | 横 |
| 二〇八 | 文化一一年三月 | 去西村入目帳〔古組名主栄次郎他一六八名↓川崎平右衛門役所〕 | 横 |
| 二〇九 | 文化一一年二月 | 両組村入用割合帳〔年番名主与左衛門・古組名主栄次郎他一六名〕 | 横 |
| 二一〇 | 文化一二年三月 | 戌村入目帳〔古組与頭左兵衛他一六七名〕 | 横 |
| 二一一 | 文化一二年三月 | 去戌村入目帳〔古組名主栄次郎他一六名↓川崎平右衛門役所〕 | 横 |
| 二一二 | 文化一二年二月 | 亥村入目帳〔古組名主栄次郎他一八三名〕 | 横 |
| 二一三 | 文化一三年三月 | 去亥村入目帳〔古組名主栄次郎他一六六名↓川崎平右衛門役所〕 | 横 |
| 二一四 | 文化一三年閏八月 | 村入用両組軒別割取立帳〔上名栗村〕 | 横 |
| 二一五 | 文化一三年二月 | 子村入目帳〔古組組頭左兵衛他一七二名〕 | 横 |
| 二一六 | 文化一四年三月 | 去子村入目帳〔古組名主栄次郎他一六二名↓川崎平右衛門役所〕 | 横 |
| 二一七 | 文化一四年二月 | 丑村入目帳〔名主栄次郎他一七三名〕 | 横 |
| 二一八 | 文化一五年三月 | 去丑年村入目帳〔古組名主栄次郎他一七二名↓川崎平右衛門役所〕 | 横 |

- 一〇九六 文政元年二月 寅村入目帳〔古組名主栄次郎他一七二名〕 横
 一〇〇〇 文政二年三月 去寅年村入目帳〔古組名主栄次郎他一七三名↓川崎平右衛門役所〕 横
 一〇〇一 文政二年二月 卯村入目帳〔名主栄次郎他一四二名〕 横
 一〇〇二 文政三年三月 卯村入目帳〔名主栄次郎他一七四名↓川崎平右衛門役所〕 横
 一〇〇〇 文政三年二月 村入目帳〔古組与頭伊兵衛他一七四名〕 横
 一〇〇四 文政四年三月 辰村入目帳〔古組名主栄次郎他一七二名↓川崎平右衛門役所〕 横
 一〇〇五 文政四年二月 村入目帳〔古組名主栄次郎他一五六名〕 横
 一〇〇六 文政五年三月 去巳年村入目帳〔古組名主栄次郎他一五八名↓川崎平右衛門役所〕 横
 一〇〇七 文政五年二月 村入目帳〔古組名主栄次郎他一七一一名〕 横
 一〇〇八 文政六年三月 去午年村入目帳〔古組名主栄次郎他一六八名↓川崎平右衛門役所〕 横
 一〇〇九 文政六年二月 村入目帳〔名主栄次郎他一七二名〕 横
 一〇一〇 文政六年二月 村入目帳〔古組名主栄次郎他一八二名〕 横
 一〇一一 文政七年三月 去未年村入目帳〔古組名主栄次郎他一八二名↓伊奈半左衛門役所〕 横
 一〇一二 文政七年二月 村入目帳〔上名栗村〕 横
 一〇一三 文政八年二月 村入目帳〔古組組頭伊八他一三五名〕 横
 一〇一四 文政八年 去申年村入目帳〔古組名主栄次郎他一八七名〕 横
 一〇一五 文政九年三月 去酉村入目帳〔古組名主栄次郎他一八九名↓秩父郡代官〕 横
 一〇一六 文政九年二月 村入目帳〔古組組頭弥次郎他一八九名〕 横
 一〇一七 文政一〇年一〇月 村入用割合帳〔古組名主栄次郎他一七八名〕 横
 一〇一八 文化一〇年一二月 村入目帳〔古組名主栄次郎他一七二名〕 横
 一〇一九 文政一一年三月 去亥年村入目帳〔古組名主栄次郎他一八五名↓代官〕 横
 一〇二〇 文政一二年三月 去子年村入目帳〔古組名主栄次郎他一八五名↓代官〕 横

| | | | |
|------|---------|----------------------------|---|
| 1001 | 文政一二年二月 | 丑年村入目帳〔古組名主栄次郎他一八四名〕 | 横 |
| 1002 | 文政一三年三月 | 去巳年村入目帳〔古組名主栄次郎他一八五名↓館林代官〕 | 横 |
| 1003 | 文政一三年八月 | 村入内割帳〔古組与頭音次郎他一二名〕 | 横 |
| 1004 | 文政一三年九月 | 村入用之内高掛取立帳 | 横 |
| 1005 | 文政一三年二月 | 寅年村入目帳〔古組与頭音次郎他一八一一名〕 | 横 |
| 1006 | 天保二年三月 | 去寅年村入目帳〔古組名主栄次郎他一八二名↓代官〕 | 横 |
| 1007 | 天保二年九月 | 村入目内割帳 | 横 |
| 1008 | 天保二年二月 | 割捨村入用帳 | 横 |
| 1009 | 天保二年二月 | 卯村入目帳〔古組名主町田栄次郎他一七七名〕 | 横 |
| 1010 | 天保三年三月 | 去卯年村入目帳〔古組名主町田栄次郎他一八〇名↓代官〕 | 横 |
| 1011 | 天保三年八月 | 村入目内割帳 | 横 |
| 1012 | 天保三年一月 | 割捨村入用帳〔古組〕 | 横 |
| 1013 | 天保三年一月 | 村入目帳〔元組町田栄次郎他一九三名〕 | 横 |
| 1014 | 天保四年三月 | 去辰村入目帳〔古組名主町田栄次郎他一七五名↓代官〕 | 横 |
| 1015 | 天保四年八月 | 村入用内割帳〔古組〕 | 横 |
| 1016 | 天保四年一月 | 割捨村入用取立帳〔古組〕 | 横 |
| 1017 | 天保五年三月 | 去巳藏村入目帳〔古組名主町田栄次郎他一四九名↓代官〕 | 横 |
| 1018 | 天保五年八月 | 村入用内割帳〔古組〕 | 横 |
| 1019 | 天保六年三月 | 去午藏村入目帳〔古組名主町田栄次郎他一八二名↓代官〕 | 横 |
| 1020 | 天保六年八月 | 村入用内割帳〔古組〕 | 横 |
| 1021 | 天保六年一月 | 未年村入目帳〔古組名主町田栄次郎他一七九名〕 | 横 |
| 1022 | 天保七年三月 | 去未村入目帳〔古組名主町田栄次郎他一七九名↓代官〕 | 横 |

| | | | |
|------|---------|---------------------------------|---|
| 二〇三三 | 天保七年八月 | 村入用内割帳〔古組〕 | 横 |
| 二〇三四 | 天保七年一月 | 村入用之内割合取立帳〔古組〕 | 横 |
| 二〇三五 | 天保七年一月 | 村入用軒別高惣取立帳〔古組〕 | 横 |
| 二〇四六 | 天保七年一月 | 申年村入目帳〔古組名主栄次郎他一七九名〕 | 横 |
| 二〇四七 | 天保八年一月 | 村入用内割帳〔古組〕 | 横 |
| 二〇四八 | 天保九年三月 | 去西歳村入目帳〔古組組頭孫次郎他一四七名↓山本大膳役所〕 | 横 |
| 二〇四九 | 天保九年一月 | 戌歳村入目帳〔古組組頭孫次郎他一七九名〕 | 横 |
| 二〇五〇 | 天保一〇年三月 | 去戌年村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓山本大膳役所〕 | 横 |
| 二〇五一 | 天保一〇年一月 | 軒別村入用取立帳〔古組〕 | 横 |
| 二〇五二 | 天保一〇年一月 | 亥村入目帳〔古組名主安之助他一四八名〕 | 横 |
| 二〇五三 | 天保一一年三月 | 去亥歳村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓山本大膳役所〕 | 横 |
| 二〇五四 | 天保一一年八月 | 村入用門割帳〔古組〕 | 横 |
| 二〇五五 | 天保一一年二月 | 子村入目帳〔古組名主安之助他一七九名〕 | 横 |
| 二〇五六 | 天保一二年三月 | 去子歳村入目帳〔古組名主安之助他一四九名↓山本大膳役所〕 | 横 |
| 二〇五七 | 天保一二年八月 | 丑年村入目門割帳〔古組〕 | 横 |
| 二〇五八 | 天保一三年三月 | 去丑歳村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓山本大膳役所〕 | 横 |
| 二〇五九 | 天保一三年三月 | 去丑歳村入用帳〔古組名主安之助他一四八名↓山本大膳役所〕 | 横 |
| 二〇六〇 | 天保一三年八月 | 寅村入用内割帳〔古組〕 | 横 |
| 二〇六一 | 天保一三年一月 | 寅歳村入目帳〔古組名主安之助他一四八名〕 | 横 |
| 二〇六二 | 天保一四年三月 | 去寅歳村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓林部善太左衛門役所〕 | 横 |
| 二〇六三 | 天保一四年八月 | 村入目内割帳〔古組〕 | 横 |
| 二〇六四 | 天保一四年一月 | 地方御取調一件其外村入用割合帳〔古組〕 | 横 |

- 二〇五 天保一四年二月 卯村入目帳〔古組名主安之助他一四八名〕 横
- 二〇六 天保一五年三月 去卯歳村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓林部善太左衛門役所〕 横
- 二〇七 天保一五年八月 村入目内割帳〔古組〕 横
- 二〇八 天保一五年二月 辰村入目帳〔古組名主安之助他一四八名〕 横
- 二〇九 弘化二年三月 去辰村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓林部善太左衛門役所〕 横
- 二一〇 弘化二年八月 村入目内割帳〔古組〕 横
- 二一一 弘化二年二月 巳村入目帳〔古組安之助他一四八名〕 横
- 二一二 弘化三年三月 去巳歳村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓林部善太左衛門役所〕 横
- 二一三 弘化三年八月 村入目内割帳〔古組〕 横
- 二一四 弘化三年二月 午村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓林部善太左衛門役所〕 横
- 二一五 弘化四年二月 去午歳村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓林部善太左衛門役所〕 横
- 二一六 弘化四年八月 村入目内割帳〔古組〕 横
- 二一七 弘化四年二月 未村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓林部善太左衛門役所〕 横
- 二一八 弘化五年二月 去未歳村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓林部善太左衛門役所〕 横
- 二一九 嘉永元年八月 村入目内割帳〔古組〕 横
- 二二〇 嘉永元年二月 申村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓林部善太左衛門役所〕 横
- 二二一 嘉永元年 村入目内割帳〔古組〕 横
- 二二二 嘉永二年三月 去申歳村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓林部善太左衛門役所〕 横
- 二二三 嘉永二年八月 村入目内割帳〔古組〕 横
- 二二四 嘉永二年二月 西村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓林部善太左衛門役所〕 横
- 二二五 嘉永三年三月 去西歳村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓林部善太左衛門役所〕 横
- 二二六 嘉永三年二月 戌村入目帳〔古組名主安之助他一四八名↓林部善太左衛門役所〕 横

- 二三 文久三年二月
 去戌歳村入目帳〔古組名主町田瀧之助他二三二名↓伊奈半左衛門役所〕
 横
- 二三 文久三年二月
 当亥村入目帳〔古組名主町田瀧之助他二三二名〕
 横
- 二三 文久三年
 (村入用帳分書抜・村入用割捨)
 横
- 三四 元治元年三月
 去亥歳村入目帳〔古組名主町田瀧之助他二三二名↓岩鼻役所〕
 横
- 三五 元治元年二月
 当子村入目帳〔古組名主町田瀧之助他二三二名〕
 横
- 三六 元治元年
 (村入用帳分書抜・割捨村入用書抜)
 横
- 三七 元治二年三月
 去子歳村入目帳〔古組名主町田瀧之助他二三二名↓岩鼻役所〕
 横
- 三八 慶応元年二月
 当丑村入目帳〔古組名主町田瀧之助他二三二名〕
 横
- 三九 慶応元年
 (村入用帳分書抜)
 横
- 四〇 慶応二年三月
 去丑歳村入目帳〔古組名主町田瀧之助他二三二名↓岩鼻役所〕
 横
- 四一 慶応二年二月
 当寅村入目帳〔古組名主町田瀧之助他二三二名〕
 横
- 四二 慶応二年
 (寅年村入用帳下書)
 横
- 四三 慶応三年三月
 去寅歳村入目帳〔古組名主町田瀧之助他二三二名〕
 横
- 四四 慶応三年二月
 当卯村入目帳〔古組名主町田瀧之助他二三二名↓岩鼻役所〕
 横
- 四五 慶応四年三月
 去卯歳村入目帳〔古組名主町田瀧之助他二三二名↓岩鼻役所〕
 横
- 四六 慶応四年三月
 去卯歳村入目帳〔古組名主町田瀧之助他二三二名↓岩鼻役所〕
 横
- 四七 明治元年二月
 当辰村入用帳〔古組名主瀧之助他二三二名〕
 横
- 四八 (明治元)年二月
 (辰二月新組村入用割合勘定控)
 横
- 四九 明治二年三月
 去辰歳村入用帳〔古組名主瀧之助他一五〇名↓岩鼻役所〕
 横
- 五〇 明治二年二月
 巳ノ村入目帳〔新組名主太次郎他一三五名〕
 横
- 五一 明治二年二月
 当巳村入用帳〔古組名主俊三郎他二六一名〕
 横
- 五二 (明治二)年二月
 (巳二二月新組村入用割合勘定控)〔新組太次郎↓新館俊三郎〕
 横

三二五 明治二年

(割捨村入用)

横

一

三二六 明治三年一月

午村入用夫錢帳 (名主町田俊三郎他四〇一名)

横

一

三二七 庚午 (明治三) 年二月

村入用夫錢飯書抜

横

一

三二八 (辰) 年

(人見組・八人組・ゆの沢組・八ヶ原組・白岩組の個人別諸掛り村入用の取立帳)

横

一

三二九 (申) 年

申歳村入目帳

横

一

三三〇 (酉) 年四月

可割合村入用控 (上名栗村)

横

一

三三一 (酉) 年

酉年村入目帳 (新古岡組)

横

一

三三二 (酉) 年

(酉年村入用帳書抜) (古組)

横

一

三三三

(村入用扣)

横

一

三三四

(村入用割捨物書抜)

横

一

三三五

(岡組割合金の内村入用の書上)

横

一

諸入用

三三六 元文元年十二月

辰年文字金上納引替入用割合帳 (名主八郎右衛門他九名)

横

一

三三七 宝暦九年一月

村方惣百姓熟談入用帳 (古組名主銀右衛門)

横

一

三三八 宝暦一〇年二月

覚 (廻状飛脚賃など村入用の覚)

横

一

三三九 明和六年五月

諸入用覚帳 (役人廻村につき) (岡組)

横

一

三四十 天明和八年九月一八日、二

荒地改并有間谷稼山見分入用帳 (古組新組立会人と頭源左衛門他七名)

横

一

○日

三六一 安永五年十二月

寄人馬御扶持割返并岩槻小屋代取立帳 (古組名主浦之助)

横

一

三六二 安永六年九月

芝地反取御改入用割捨帳 (古組名主浦之助・新組名主代甚右衛門他二名)

横

一

二七 安永八年二月

湯の沢・八ヶ原新田年貢出入相手方勘定帳

横

二七 安永九年二月一〇日

荒所御改御伝馬水夫賄割捨〔割合人浦之助他六名〕

横

二七 天明三年七月

倒死人御検使入用帳〔両組〕

横

二七 天明七年三月

三堀徳蔵廻村伝馬并外入用割捨帳〔新組当名主市五郎他一名〕

横

二七 寛政二年三月一八日

御代官様御廻村御泊り賄并二人足割合帳〔旅宿新館〕

横

二七 寛政四年四月

御代官様御廻村ニ付村入用割捨帳〔古組新組分〕〔古組名主勝治郎・新組名主代八三郎他四名〕

横

二七 享和二年二月

〔町役金割掛帳〕〔書役勇蔵↓喜助〕

横

二七 享和三年正月

立会勘定中小遣覚帳写

横

二七 享和三年二月三日

立会勘定中入用帳写

横

二七 享和三年二月

新組之内六組立会勘定日記仕出し帳〔古組村役人栄次郎他一二名〕

横

二八 享和三年

帳面改諸懸り勘定帳〔古組〕

横

二八 文化二年三月

〔芝神明前における喧嘩理不尽滞一件中諸入用覚〕〔町田〕

横

二八 文化二年閏八月一四日

仙太郎養父辰之助江疵付候旨風聞糾中諸懸り帳〔名主栄次郎他二名↓榊原小兵衛手代大羽栄兵衛〕

横

二八 文化一〇年三月

諸入用取調書抜帳〔森川原五左衛門〕

横

二八 文政七年六月五日

御高割御訴諸入用覚〔新立代佐介〕

横

二八 文政八年六月

人別錢并諸入用取立帳〔古組〕

横

二八 文政八年九月

御出役賄帳

横

二八 文政八年十一月

御年貢入用控帳〔古組〕

横

三三※

原忠左衛門様・松田民之進様御廻村ニ付諸入用

綴

一

文政九年二月

一

二〇四 嘉永五年五月三日

裨穀改御出役賄ひ控

附録

一 嘉永六年七月

御出役様御賄不足割合帳

二 安政二年

(焰硝上納金につき覚)

三〇五 嘉永六年

後役頼ニ付出府之節諸入用勘定飛哥惠帳〔町田幸綱〕

三〇六 安政三年一月

新郷蔵穀種諸掛り取立帳〔古組〕

三〇七 万延元年〜文久三年

役用向諸入用立替書拔〔古組〕

三〇八 文久三年八月

普請諸掛り覚帳〔町田〕

三〇九 文久三年一月

(人足賃錢など仮出入之帳)

三一〇 元治元年〜明治二年

役用向諸入用立替書拔

三一一 慶応元年一月

(人足賃錢など仮出入之帳)

三一二 慶応二年三月

岩鼻行於宝恵

三一三 慶応二年七月晦日〜八月五日

府中行入用控〔町田半次郎〕

三三四 慶応二年九月

大宮々岩鼻行の諸入用扣〔町田〕

三三五 慶応三年一月一七日

当日仮出入之扣(人足賃錢など)〔町田〕

三三六 明治元年一月二二日

当日仮出入扣(人足賃錢など)〔町田〕

三三七 明治元年一月

御一新ニ付書上物諸掛取立帳〔古組〕

三三八 明治元年〜三年

(打毀一件入用金・筏代金など覚帳)

三三九 巳(明治二)年五月

外国人諸賄入用請取帳〔古組〕

三四〇 明治三年正月

岩鼻行入用扣〔町田〕

三三一 明治三年閏一〇月

番小屋普請諸懸帳

綴 横

横

横

横

横

横

横

横

横

横

横

横

横

横

横

横

横

横

横

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

一 一

| | | | | |
|-----|--------------|-------------------------------|---|---|
| 三三三 | 明治三年一月～六年 | 地方帳調諸掛扣〔上名栗村〕 | 横 | 一 |
| 三三三 | 明治三年一月 | 諸掛取調立替帳〔御林方御出役旅宿入用など〕 | 横 | 一 |
| 一八五 | 明治三年一月 | 役用向立替物書抜〔南村寄場入用など〕〔町田俊三郎〕 | 横 | 一 |
| 三三四 | 明治四年正月 | 役用諸向扣〔上名栗村〕 | 横 | 一 |
| 三三五 | | | | |
| 一 | 未〔明治四〕年二月三日 | 御用向日記諸入用覚〔浅見武平↓役元〕 | 縦 | 一 |
| 二 | 未〔明治四〕年二月二日 | 納税入用覚 | 縦 | 一 |
| | 七日 | | | |
| 三三六 | 明治四年一月 | 役用向立替物書抜〔町田俊三郎〕 | 横 | 一 |
| 三三七 | 明治四年～七年 | 相對物取斗錢書抜〔浪土止宿料など〕 | 横 | 一 |
| 三三六 | 子年一月 | 諸邑入用覚帳〔川欠荒地帳面仕立代など〕〔古組名主銀右衛門〕 | 横 | 一 |
| 三三六 | 丑年五月 | 御借り入金割賦小前取立帳 | 横 | 一 |
| 三三六 | 丑年一月 | 御改革并其外村入用取立帳 | 横 | 一 |
| 三三一 | 丑年一月 | 丑四月九月兩度分村役人下宿入用高掛り取立帳 | 横 | 一 |
| 三三三 | 巳年 | 〔諸人足賃錢并村方諸帳面作成覚〕 | 横 | 一 |
| 三三三 | 午年 | 〔午年分出入帳江不写人足賃錢など調帳〕 | 横 | 一 |
| 三三四 | 申年三月十七日 | 〔村用にて出張人数・賃錢覚〕 | 横 | 一 |
| 三三五 | 申年四月一五日～六月二日 | 〔御用出勤人数覚〕 | 横 | 一 |
| | 二日 | | | |
| 三三六 | 申年 | 〔申年分出入帳江不写人足賃錢など調帳〕 | 横 | 一 |
| 三三七 | 酉年六月六日 | 臨時入用割合〔名主栄次郎他一名↓組々組頭・組番〕 | 横 | 一 |

- 三三六 戊年一月二八日 (馬場様・加藤様などの諸入用の村割出錢依頼書) 横 一
- 三三九 戊年 (戊年分出入帳江不写人足賃錢など調帳) 横 一
- 三四〇 亥年七月一〇日 (与力金子七右衛門より預った芦ヶ久保無宿広吉にかかった諸入用など村割出錢の覚) 横 一
- 三四一 亥年十一月 夜番懸り勘定帳 横 一
- 三四二 五月三日 (通路入用などの金錢の覚) 横 一
- 三四三 (鉄砲願につき入用割合帳) 横 一
- 三四四 (願入用金割当て帳) 横 一
- 三四五 御用向手控 (年貢割付・役用紙控・鉄砲証文など)〔町田〕 横 一
- 三四六 (村入用人足賃など覚) 横 一
- 三四七 (願入用割合帳) 横 一
- 三四八 (廻状持人足賃錢など覚書) 横 一
- 三四九 (個人別金錢割合) (前欠) 横 一

道橋普請

- 六七〇 寛延二年二月一〇日 御林伐払道作色代後覚 (両組上分) 横 一
- 六七〇 寛延二年二月 御林伐払道作覚代□□ (両組名主) 横 一
- 三三九 文化元年二月 道橋悪所普請入用助合手当金之帳 縦 一
- 三四九 文政一三年十一月 小物橋諸掛帳 横 一
- 三四〇 天保二年四月 宮森道普請人足帳 横 一
- 三五一 安政六年九月 道橋普請諸掛帳 (世話人太治郎他二名) 横 一

その他

三五 明和六年五月

印鑑改之帳〔古組名主浅之助〕

横 一

三五 享和元年九月

死失元次郎諸借金御窺書〔上名栗村↓榊原小兵衛役所〕

縦 一

三五 享和二年一〇月

死失定兵衛諸借金改帳〔定兵衛他三名〕

縦 一

三五 文化五年一二月〜明治四年三月

印鑑帳〔古組〕

縦 一

年三月

三五 文化八年〜天保八年

公用にて止宿の人名手控〔町田〕

横 一

三五 文政元年一〇月一日

〔延宝四年より享和二年迄の不用分村方諸帳面取調控〕〔栄次郎〕

縦 一

三五

一 文政四年三月二六日

〔訴訟の論所を絵図に仕立てるよう松平兵庫頭よりの通達の請証文〕〔吉川栄左衛門支配所上州佐位郡香林村訴訟人百姓元右衛門他二名↓奉行所〕

縦 一

二 三月二八日

起請文前書〔論所絵図作成につき〕

縦 一

三 文化四年四月七日

〔百姓逸八後家はつが盗賊を差し押えたので褒美を受けたことの請書〕

縦 一

三 所野州足立郡上川崎村百姓逸八後家ちよ事はつ他四名↓奉行所

〔山口鉄五郎支配御支配替書上物扣帳〕

縦 一

三五

文政六年一月

御支配替書上物扣帳

横 一

三六

一 文政七年一〇月

御目見江上物并入用之覚帳

横 一

二 文政九年一〇月

御役人衆へ進物代割返帳

横 一

三 寅〔文政一三〕年二月

大広間御席村々恐悦懸り之帳

横 一

四 文政一〇年七月一九日

〔栄次郎分江戸諸懸割合金未納通知〕〔名栗勝三郎↓中沢木下〕

状 一

五 文政一〇年八月六日

(御目見江の節諸勘定差引残額は勝三郎へ渡した旨の覚)〔中沢組木下建二郎↓町田栄次郎〕

六 文政一〇年九月二日

(献上物割返しなどの諸入用請取の覚)〔栄次郎↓勝三郎〕

三六一 文政九年一月

館林御振合請取夫人御中間余荷金写〔郷割元庄左衛門他二名↓代官所〕

三六二 文政九年一月

夫人御中間余荷金〔郷割元庄左衛門他二名↓代官所〕

三六三 文政一〇年四月一日

御廻村五郎八様賄帳

三六四 文化一二年二月

帳面改新組役人中出勤書抜〔上名栗村〕

三六五 文政一二年三月

(若者仲間禁止の受証文)〔上名栗村百姓代嘉平次他五名〕

三六六 文政一三年正月

丑年分夫人余荷金火事夫高掛り帳〔古組〕

三六七 天保三年正月

村高書上帳〔名主町田栄次郎他四名〕

三六八 天保四年二月

地方諸書物請取帳

三六九 天保六年六月

品物書上帳〔手品・質物の書上〕〔坂石組頭重兵衛他二名〕

三七〇 天保六年七月

配分帳〔磯八財産配分割合帳〕〔名主町田栄三郎他一名〕

三七〇※天保一三年

御趣意ニ付諸職人日雇諸色直下取極帳〔喜左衛門他八ヶ村九名〕

三七二 天保一四年八月

書上帳認掛日記〔後半年貢勘定の覚書あり〕〔上名栗村〕

三七三 天保一四年一月

弥七借財配分帳〔名主安之助他七名〕

三七四 嘉永六年四月

(博奕取調につき博奕渡世の者等はいない旨の上申書)〔上名栗村名主安之助↓林部善太左衛門役所〕

三七五 文久元年八月

書上物認中日記〔上名栗村〕

三〇〇※文久三年一月

御請書〔米穀そのほか高直引下げの旨請書〕〔古組組番源次郎他一三名〕

三三六 元治元年一月

文久元酉年地方絵図帳面書上入書并同三亥年鉄炮持御伝馬諸入用取立帳〔古組〕

三七七

縦 横 縦 横 縦 横 横 横 縦 横 縦 横 横 縦 縦 状 状

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

- 三〇五 明治四年一〇月 (馬数取調書上) (名主町田俊三郎他二名↓岩鼻県役所)
- 三〇六 卯年一月二八日～一二 覚 (村方諸帳面作成に携わった者覚書)
- 三〇七 月一六日
- 三〇八 卯年一月一七日～辰年 (御用状・廻状などを運んだ人・運び先の覚)
- 三〇九 二月晦日
- 三一〇 辰年一月二八日～一三日 覚 (年貢仕訳帳など村方諸帳面作成に携わった者の覚)
- 三一〇 申年一月二日 (浅次郎不如意にて家財売却に付代金配当覚) (名主町田瀧之助他八名)
- 三一〇 (地方書類覚)
- 三一一 (卯治三年)
- 三一二 三月～二月一四日 覚 (入別帳・村入用帳など村方書類調べ書入などに携わった者の覚書)
- 三一三 二月朔日～一四日 覚 (村入用下名栗村割合勘定など村方諸帳簿調べならびに認めに携わった者の覚)
- 三一四 案文控 (人足継立賃受取・杉檜売渡証文など)
- 三一五 証文下書 (質地証文・書入証文等)
- 三一六 上名栗村前々書物改目録
- 三一七 願書諸案文 (口論検使願など) (町田軍蔵)
- 三一八 証文下書 (奉公人請状・質地証文など) (雛形) (安次郎)
- 三一九 浪士討取人数取調書
- 三二〇 (子、丑、寅、卯、辰年の蔵米内金など金子覚)
- 三二一 (鑓銭人別書付)
- 三二二 (廻状持人足等覚)
- 三二三 (立替金各村高割り覚)
- 三二四 (龍泉寺・正覚寺・町田徳三郎ほか三八五名の印判帳)

縦

横

横

横

横

横

横

横

横

横

横

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

宗旨人別・五人組改帳（年毎に一括し組順に配列）

| 文書 番号 | 年 代 | 文 書 名 | 形態 数量 |
|----------|------------|-----------------------------------|----------|
| 三〇九 | 正徳二年三月二五日 | 宗旨人別五人組改帳（小戸野組分）〔組頭忠右衛門〕 | 縦 一 |
| 三〇〇 | 正徳二年三月二八日 | 宗旨人別五人組改帳（小出組分）〔組頭清右衛門↓名主八郎右衛門〕 | 縦 一 |
| 三〇一 | 正徳二年三月二八日 | 宗旨人別五人組御改帳（櫃沢組分）〔組頭熊四郎↓八郎右衛門〕 | 縦 一 |
| 三〇二 | 正徳二年四月一四日 | 宗旨人別五人組改帳（人見組分）〔組頭兵左衛門〕 | 縦 一 |
| 三〇三 | 正徳二年三月二六日 | 宗旨人別五人組改帳（甚右衛門組・伊兵衛組・又兵衛組分）〔甚右衛門〕 | 縦 一 |
| 三〇四 | 正徳二年三月二七日 | 宗旨人別五人組御改帳〔組頭多兵衛〕 | 縦 一 |
| 三〇五 | 享保一〇年三月 | 宗門五人組人別帳（八郎右衛門組分） | 縦 一 |
| 三〇六 | 享保一〇年五月 | 人別五人組（人見組分）〔兵左衛門他一名〕 | 縦 一 |
| 三〇七 | 享保一〇年四月 | （宗旨人別五人組改帳）〔市右衛門〕 | 縦 一 |
| 三〇八 | 享保一〇年五月 | 人別五人組下書（いノ沢組・八ヶ原組分）〔いノ沢市三郎他二名〕 | 縦 一 |
| 三〇九 | 享保一〇年四月 | 武州秩父郡上名栗村宗旨五人組帳〔組頭小兵衛↓名主八郎右衛門〕 | 縦 一 |
| 三一〇 | 享保一〇年六月八日 | 人別連判人数帳（宗旨人別五人組改帳）〔組頭右馬之丞〕 | 縦 一 |
| 三一〇 | 享保一〇年九月一七日 | （宗旨人別改帳下書）〔組頭左太夫〕 | 縦 一 |
| 三一三 | 享保一一年四月一四日 | 武州秩父郡上名栗村宗旨人別五人組（小出組分）〔組頭清右衛門〕 | 縦 一 |
| 三一三 | 享保一一年四月 | 宗門五人組人別改帳（白岩組分）〔組頭市右衛門↓八郎右衛門〕 | 縦 一 |

| | | | |
|-----|------------|--------------------------------------|---|
| 三三四 | 享保一五年二月一三日 | 宗門人別五人組改下書〔人見組分〕〔人見兵左衛門〕 | 縦 |
| 三三四 | 享保一五年二月一三日 | 宗門人別五人組改下書〔湯沢組分〕〔後欠〕〔湯沢庄左衛門他三名〕 | 縦 |
| 三三五 | 享保一七年八月 | 宗門人別五人組〔新立八郎右衛門組分〕 | 縦 |
| 三三六 | 享保一七年七月 | 宗門人別五人組改帳〔小出組分〕〔組頭清右衛門〕 | 縦 |
| 三三七 | 享保一七年七月 | 宗門人別五人組改帳〔御堂平組分〕〔年番組頭七郎兵衛〕 | 縦 |
| 三三八 | 享保一七年七月 | 宗門五人組改下書〔人見組分〕〔人見兵左衛門〕 | 縦 |
| 三三九 | 享保一七年七月一八日 | 宗門五人組改下書〔湯沢・八ヶ原組分〕〔小右衛門他二名↓名主八郎右衛門〕 | 縦 |
| 三四〇 | 享保一七年七月 | 宗門五人組改下書〔組頭長四郎↓名主八郎右衛門〕 | 縦 |
| 三四一 | 享保一七年七月 | 宗門五人組改下書〔組頭七左衛門〕 | 縦 |
| 三四二 | 享保一八年七月 | 宗門人別五人組改下書〔人見組分〕〔人見兵左衛門〕 | 縦 |
| 三四三 | 享保一八年七月 | 宗門人別五人組改下書〔いノ沢・八ヶ原・山下組分〕〔いノ沢善九郎他三名〕 | 縦 |
| 三四四 | 享保一八年七月 | 宗門人別五人組改下書〔組頭七左衛門〕 | 縦 |
| 三四五 | 元文元年三月 | 宗門人別五人組帳〔後欠〕〔名主八郎右衛門〕 | 縦 |
| 三四六 | 元文二年 | 〔宗門人別五人組改帳〕〔八郎右衛門↓田中休藏役所〕 | 縦 |
| 三四七 | 元文二年 | 宗門人別五人組相改帳〔小出組分〕〔小出組頭清右衛門↓名主八郎右衛門〕 | 縦 |
| 三四八 | 元文二年 | 宗門人別五人組相改帳〔御堂平組分〕〔御堂平組頭権右衛門↓名主八郎右衛門〕 | 縦 |
| 三四九 | 元文二年 | 人別下書帳〔人見組分〕 | 縦 |
| 三五〇 | 元文二年 | 人別下書覚〔名郷組分〕〔文次郎〕 | 縦 |
| 三六一 | 元文二年一二月 | 宗門人別五人組相改帳〔いノ沢・山下組分〕〔いノ沢次兵衛他一名〕 | 縦 |
| 三六二 | 元文二年一二月 | 宗門人別五人組相改帳〔八ヶ原組分〕〔八ヶ原与右衛門他二名〕 | 縦 |
| 三六三 | 元文二年一二月 | 宗門人別五人組相改帳〔組頭仙右衛門〕 | 縦 |
| 三六四 | 元文三年六月二四日 | 宗門人別五人組帳〔日立組分〕〔日立組銀右衛門〕 | 縦 |

- 三六五 元文三年六月二四日 宗旨人別五人組帳（小出組分）〔小出組頭清右衛門↓名主銀右衛門〕
 三六六 元文三年六月二四日 宗旨人別五人組帳（御堂平組分）〔御堂平組頭七郎兵衛↓名主銀右衛門〕
 三六七 元文三年六月二四日 宗旨人別五人組帳（かしわぎ組分）〔かしわぎ組頭左平次↓名主銀右衛門〕
 三六八 元文三年六月二一日 人別五人組帳（人見組分）〔人見組頭兵左衛門↓名主銀右衛門〕
 三六九 元文三年六月二三日 宗旨人別五人組帳（八ヶ原組分）〔八ヶ原組番次郎右衛門↓名主銀右衛門〕
 三七〇 元文五年六月 元文五申人別五人組帳（名主銀右衛門）
 三七一 元文五年六月 元文五申年人別五人組改帳（小出組分）〔小出組頭清右衛門↓名主銀右衛門〕
 三七二 元文五年六月 元文五申年人別五人組相改帳（御堂平組分）〔御堂平組頭權右衛門〕
 三七三 元文五年六月 元文五申ノ年宗旨人別五人組帳（柏木組分）〔柏木組頭佐平次〕
 三七四 元文五年七月四日 人別五人組改下書（人見組分）〔人見組合喜太郎〕
 三七五 元文五年七月六日 人別五人組改下書（名郷組分）〔名郷組頭文次郎〕
 三七六 元文五年七月五日 人別五人組改下書（いノ沢組分）〔金右衛門他二名〕
 三七七 元文五年 〔宗旨人別改帳しらや組分〕〔しらや組市右衛門〕
 三七八 寛保元年五月 宗旨人別五人組改帳下書（日立組・小出組・御堂平組・柏木組分）〔御堂平組頭年番七郎兵衛他三名〕
 三三九 寛保元年五月 人別五人組改下書（人見組分）〔人見組合喜太郎〕
 三三〇 寛保元年五月 人別五人組改下書（名郷組分）〔名郷組頭文次郎〕
 三三一 寛保元年五月 人別五人組改下書（いノ沢組分）〔いノ沢權四郎他二名〕
 三三二 寛保元年五月 人別五人組改下書（八ヶ原組分）〔八ヶ原文三郎他一名〕
 三三三 一 寛保元年 〔宗旨人別帳しらや組分〕〔しらや村市右衛門〕
 一 一 一月一七日〜一二月二日 〔酒代・こな代などの金銭と個人別金銭の書上〕

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

縦

一

一日

| | | | |
|-----|-----------|--------------------------------|---|
| 三三四 | 寛保二年五月 | (宗旨人別五人組改帳伊倉組分)〔組頭仙右衛門〕 | 縦 |
| 三三五 | 寛保三年七月 | 人別五人組下書(伊倉組分)〔伊倉組組頭仙右衛門〕 | 縦 |
| 三三六 | 寛保三年七月 | 人別五人組改下書(間地組分)〔組頭文次郎〕 | 縦 |
| 三三七 | 寛保三年七月 | 人別五人組改下書(いノ沢組分)〔組番六左衛門他一名〕 | 縦 |
| 三三八 | 寛保三年七月 | 人別五人組改下書(八ヶ原組分)〔組番久次〕 | 縦 |
| 三三九 | 延享元年一〇月 | 人別五人組改下書(伊倉組分)〔伊倉組組頭仙右衛門〕 | 縦 |
| 三四〇 | 延享元年一〇月 | 人別五人組改下書(名郷組分)〔名郷組頭文次郎〕 | 縦 |
| 三四一 | 延享元年一〇月 | 人別五人組改下書(湯之沢組分)〔六兵衛他二名〕 | 縦 |
| 三四二 | 延享元年一〇月 | 人別改帳五人組改下書(八ヶ原組分)〔与三郎〕 | 縦 |
| 三四三 | 延享二年六月 | 宗旨人別五人組(日立組・小出組・御堂平組・柏木組・人見組分) | 縦 |
| 三四四 | 延享二年六月 | 人別五人組改下書(伊倉組分)〔伊倉組仙右衛門〕 | 縦 |
| 三四五 | 延享二年六月二四日 | (宗旨人別五人組改帳名郷組分)〔名郷組文次郎〕 | 縦 |
| 三四六 | 延享二年六月二四日 | 人別五人組下書(湯之沢組分)〔庄兵衛他二名〕 | 縦 |
| 三四七 | 延享二年六月二四日 | 人別五人組下書改(いノ沢組分)〔いノ沢喜兵衛〕 | 縦 |
| 三四八 | 延享二年六月二四日 | (宗旨人別五人組改帳八ヶ原組分)〔当番市郎兵衛〕 | 縦 |
| 三四九 | 延享二年六月 | (宗旨人別改帳しらや組分)〔しらや村市右衛門〕 | 縦 |
| 三〇〇 | 延享四年七月 | 宗旨人別五人組帳(日立組・小出組・御堂平組・柏木組分) | 縦 |
| 三〇一 | 延享四年七月 | 人別五人組改下書(伊倉組分)〔伊倉仙右衛門〕 | 縦 |
| 三〇二 | 延享四年七月一八日 | 宗旨人別下書帳(人見組・しらや組分) | 縦 |
| 三〇三 | 延享四年七月 | 人別五人組改下書(名郷組分)〔名郷文次郎〕 | 縦 |
| 三〇四 | 延享四年七月 | 人別五人組改下書(間地組合分)〔半六他一名〕 | 縦 |

| | | | |
|-----|---------|--|---|
| 二四六 | 宝曆一〇年三月 | 宗門人別改下書(間地分古組) | 縦 |
| 二四七 | 宝曆一一年三月 | 下組人別御改下書(名主銀右衛門他一名) | 縦 |
| 二四八 | 宝曆一二年 | (宗門人別五人組改帳人見・伊倉・名郷・白矢組分)(前欠) | 縦 |
| 二四九 | 宝曆一二年三月 | 御仕置五人組帳下書(古組分)(当寅当番郷左衛門他三名) | 縦 |
| 二五〇 | 宝曆一二年三月 | 武蔵国秩父郡上名栗村人数書上帳(宗門人別改帳下書)(名主銀右衛門他一名) | 縦 |
| 二五一 | 宝曆一四年三月 | 宗門人別御改書上帳(古組分)(古組名主銀右衛門他一名↓伊奈半左衛門役所) | 縦 |
| 二五二 | | | |
| 二五三 | | | |
| 二五四 | 一 明和三年 | 五人組改帳(古組分) | 縦 |
| 二五五 | 二 亥年 | (個人別の年貢両度分金高の覚いぐら組分)(いぐら鉄五郎↓町田栄次郎) | 状 |
| 二五六 | | (宗門人別改帳小出組など) | 縦 |
| 二五七 | 明和五年 | (宗旨人別五人組改帳いノ沢組・伊倉組・人見組分)(前欠) | 縦 |
| 二五八 | (明和五)年 | 人別御改下書(古組分) | 縦 |
| 二五九 | 明和六年三月 | 人別改帳下書(古組分)(名主浦之助他一二名) | 縦 |
| 二六〇 | 明和七年三月 | 宗門人別改下書(新建組・小出組・御堂平組・柏木組・人見組・伊倉組分)(古組名主浦之助) | 縦 |
| 二六一 | 明和八年三月 | 人別改帳(新立組・柏木組・御堂平組分)(古組名主浦之助) | 縦 |
| 二六二 | | 人別改帳(後欠)(古組名主浦之助) | 縦 |
| 二六三 | 明和九年三月 | 宗門人別改帳(新立組・小出組・柏木組・御堂平組分)(古組) | 縦 |
| 二六四 | 明和九年三月 | 宗門人別改帳(人見組・山下組・半七組合・名郷組・伊倉組・白岩組分)(古組) | 縦 |
| 二六五 | 安永二年三月 | 人別改帳下書(新立組・小出組・柏木組・御堂平組分)(古組名主浦之助) | 縦 |
| 二六六 | 安永二年三月 | 宗門人別改帳下書(新立組・小出組・湯沢組・八ヶ原組・喜平組・半七組・名郷組・伊倉組・白岩組分)(古組名主浦之助) | 縦 |
| 二六七 | 安永三年 | | 縦 |
| 二六八 | 安永三年三月 | | 縦 |

| | | | | |
|-----|------------|---|---|---|
| 二四三 | 安永三年三月 | 御仕置五人組扣下書〔古組名主浦之助〕 | 縦 | 一 |
| 二四四 | 安永四年四月 | 人別改帳下書〔新達組・小出組・柏木組・御堂平組分〕〔古組名主浦之助〕 | 縦 | 一 |
| 二四五 | 安永四年四月 | 人別改帳下書〔人見組・伊倉組・名郷組・喜平組・半七組・山下組・庄兵衛組・湯之沢組分〕〔古組名主浦之助〕 | 縦 | 一 |
| 二四六 | 安永五年三月 | 宗旨人別下書帳〔小出組分〕 | 縦 | 一 |
| 二四七 | 安永五年二月二十九日 | 人別下書〔新達組分〕 | 縦 | 一 |
| 二四八 | 安永五年三月 | 人別下書帳〔御堂平組分〕 | 縦 | 一 |
| 二四九 | 安永五年三月 | 〔宗門人別改帳下書柏木組分〕 | 縦 | 一 |
| 二五〇 | 安永五年二月 | 宗門人別帳〔人見組分〕 | 縦 | 一 |
| 二五一 | 安永五年二月 | 人別下書〔伊倉組分〕 | 縦 | 一 |
| 二五二 | 安永五年二月 | 人別下書〔名郷組分〕 | 縦 | 一 |
| 二五三 | 安永五年二月 | 人別下書〔名郷組合分〕 | 縦 | 一 |
| 二五四 | 安永五年二月 | 人別下書〔名郷喜兵衛組分〕 | 縦 | 一 |
| 二五五 | 安永五年二月 | 宗旨人別御改下書〔山下・湯野沢・八ヶ原組分〕 | 縦 | 一 |
| 二五六 | 安永五年二月 | 人別下書〔しらや組分〕〔組番金平〕 | 縦 | 一 |
| 二五七 | 安永六年三月 | 御宗旨人別改下書〔小出組分〕 | 縦 | 一 |
| 二五八 | 安永六年三月 | 宗旨人別改下書〔手組分〕 | 縦 | 一 |
| 二五九 | 安永六年三月 | 御宗旨人別御改帳〔御堂平組分〕 | 縦 | 一 |
| 二六〇 | 安永六年三月 | 柏木組宗門帳 | 縦 | 一 |
| 二六一 | 安永六年三月 | 宗門人別五人組帳〔人見組分〕 | 縦 | 一 |
| 二六二 | 安永六年三月 | 人別下書〔伊倉組分〕 | 縦 | 一 |
| 二六三 | 安永六年三月 | 〔宗門人別帳名郷組分〕 | 縦 | 一 |

- 二四六 安永六年
- 二四七 安永六年三月
- 二四八 安永六年
- 二四九 安永六年三月
- 二五〇 安永七年三月
- 二五一 安永七年三月
- 二五二 安永七年三月
- 二五三 安永七年三月
- 二五四 安永七年三月
- 二五五 安永八年三月
- 二五六 安永八年三月
- 二五七 安永八年三月
- 二五八 安永八年三月
- 二五九 安永八年三月 一 一 日
- 二六〇 安永八年二月
- 二六一 安永八年三月
- 二六二 安永八年三月
- 二六三 安永九年三月
- 二六四 安永九年三月
- 二六五 安永九年三月

- (宗門人別帳名郷組分)
- 宗門御改之下書 (ゆノ沢組分)〔組番弥左衛門他一名〕
- 人別下書 (白岩組分)
- (宗門人別帳)
- 成年宗門人別下書 (小出組分)
- 宗門人別改下書 (新達組分)〔名主浦之助他一二名↓前沢藤十郎役所〕
- 宗門人別下書 (御堂平組分)
- 宗門人別下書 (人見組・伊倉組・名郷組分)
- 宗門御改下書 (湯野沢・八ヶ原組分)
- 宗門人別下書 (白岩組分)
- 宗門人別御改下書 (小出組分)
- 宗門人別御改下書 (新達組分)〔古組名主浦之助他一三名↓前沢藤重郎役所〕
- 宗門人別御改下書 (御堂平組分)
- 宗門人別改下書 (柏木組分)
- (宗門人別五人組改帳下書人見組・伊倉組分)〔写頭伊倉多七↓古組名主〕
- 名郷組人別改帳
- 宗門人別五人組下書 (湯野沢組分)〔年番三郎右衛門〕
- 白岩組人別帳 (古組)
- 宗門人別下書 (白岩組分)
- 宗門人別御改下書 (小出組分)
- (宗門人別改帳下書) (新立組分) (前欠) (名主浦之助他一〇名)
- 宗門人別御改下書 (御堂平組分)

縦 縦 縦 縦 横 縦 横 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

| | | | | |
|-----|------------|-----------------------------|---|---|
| 二四六 | 安永九年三月 | 宗門下書覚(柏木組分)(後欠) | 縦 | 一 |
| 二四七 | 安永九年 | 人見組人別 | 縦 | 一 |
| 二四八 | 安永九年三月 | 伊倉組人別下書(与頭伊倉太七↓古組名主) | 縦 | 一 |
| 二四九 | 安永九年三月 | 名郷組人別覚 | 横 | 一 |
| 二五〇 | 安永九年三月 | 宗門人別改帳(湯沢中組分)(並組番仁兵衛他一名) | 縦 | 一 |
| 二五一 | 安永九年三月 | 宗門人別御改書上帳(白岩組分) | 縦 | 一 |
| 二五二 | 安永一〇年三月 | 宗門人別書上帳下書(小出組分) | 縦 | 一 |
| 二五三 | 安永一〇年三月 | 宗門人別御改下書(手組分) | 縦 | 一 |
| 二五四 | 安永一〇年三月 | 宗門下書覚(柏木組分) | 縦 | 一 |
| 二五五 | 安永一〇年三月二二日 | 人別下書覚帳(伊倉組・人見組・名郷組分) | 縦 | 一 |
| 二五六 | 安永一〇年三月 | 宗門人別御改下書(名郷龜之助組合分) | 縦 | 一 |
| 二五七 | 安永一〇年三月 | (五人組帳八ヶ原・湯沢・山下組分) | 縦 | 一 |
| 二五八 | 安永一〇年三月 | 宗門人別書上帳(白岩組分) | 縦 | 一 |
| 二五九 | 安永一〇年三月 | 宗門御改書上帳下書(手組分) | 縦 | 一 |
| 二六〇 | 天明二年三月 | 宗門人数書上帳下書(御堂平組分) | 縦 | 一 |
| 二六一 | 天明二年三月 | 宗門下書覚(柏木組分) | 縦 | 一 |
| 二六二 | 天明二年三月 | 人別改下書(伊倉組・人見組分) | 横 | 一 |
| 二六三 | 天明二年三月 | 宗門人別書上帳下書(名郷組分) | 縦 | 一 |
| 二六四 | 天明二年三月 | 宗門改下書(龜之助組合分) | 縦 | 一 |
| 二六五 | 天明二年三月 | 宗門改之下書(八ヶ原組・湯ノ沢組・庄兵衛組・山下組分) | 縦 | 一 |
| 二六六 | 天明二年三月 | 宗門御改帳(白岩組分) | 縦 | 一 |
| 二六七 | 天明三年三月 | 宗門下書覚(柏木組分) | 縦 | 一 |

二五八 天明三年二月二四日

人別人見組(前欠)

横

二五九 天明三年三月

人別下書(伊倉組分)

縦

二六〇 天明三年三月

宗旨人別改覚(名郷組分)

縦

二六一 天明三年三月

宗旨人別改下書(名郷組分)

縦

二六二 天明三年三月

宗旨人別帳下書(白岩組分)

縦

二六三 天明三年三月

御仕置五人組扣下書(古組)

縦

二六四 天明四年三月

宗旨人別下書(新館組分)

縦

二六五 天明四年三月

宗旨人別下書(御堂平組分)

縦

二六六 天明四年三月

宗旨人別下書(柏木組分)

縦

二六七 天明四年三月

宗旨人別下書(人見組分)

縦

二六八 天明四年二月二四日

伊倉組人別下書(伊倉太七)

横

二六九 天明四年三月

宗旨人数改下書(名郷組分)

縦

二七〇 天明四年三月

宗旨御改下書(湯野沢組・八ヶ原組・山下組分)

縦

二七一 天明四年三月

天明四年辰宗旨人別帳下書(白岩組分)(古組)

縦

二七二 天明四年

宗旨人別下書(小出組分)

縦

二七三 天明五年三月

宗旨人別下書(新館組分)

縦

二七四 天明五年三月

宗旨人別改下書(御堂平組分)

縦

二七五 天明五年

天明五年巳ノ人別改(伊倉・人見組分)

横

二七六 天明五年三月

宗旨人別改下書(名郷組・山下組・亀之助組合・庄兵衛組合分)

縦

二七七 天明五年

人別改山下組四人分

横

二七八 天明五年三月

宗旨御改下書(湯之沢組・八ヶ原組分)(湯之沢組番六右衛門他三名)

縦

二七九 天明六年三月

宗門帳下書(小出組分)

縦

縦 縦 横 縦 横 縦 縦 縦 縦 縦 横 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 横

| | | | | |
|------|--------|---------------------------------|---|---|
| 二五〇〇 | 天明六年三月 | 宗旨人別下書(手組分) | 縦 | 一 |
| 二五〇一 | 天明六年三月 | 宗門帳下書(御堂平組分) | 縦 | 一 |
| 二五〇二 | 天明六年三月 | 宗門下書覚(柏木組分) | 縦 | 一 |
| 二五〇三 | 天明六年三月 | 午ノ人別(伊倉・人見兩分) | 横 | 一 |
| 二五〇四 | 天明六年三月 | 宗旨人別下書(名郷組分) | 縦 | 一 |
| 二五〇五 | 天明六年三月 | (宗旨人別改帳下書山下組分) | 縦 | 一 |
| 二五〇六 | 天明六年三月 | 宗旨御改之下書(湯ノ沢組・八ヶ原組分)(湯之沢組番弥七他三名) | 縦 | 一 |
| 二五〇七 | 天明六年三月 | 宗旨人別下書(しら岩組分) | 縦 | 一 |
| 二五〇八 | 天明七年三月 | 宗旨人別帳(小出組分) | 縦 | 一 |
| 二五〇九 | 天明七年三月 | 宗門改帳下書(手組分) | 縦 | 一 |
| 二五〇〇 | 天明七年三月 | 宗門五人組下書覚(柏木組分) | 縦 | 一 |
| 二五〇一 | 天明七年三月 | 未人別五人組書出し(伊倉組・人見組分) | 横 | 一 |
| 二五〇二 | 天明七年三月 | 宗門人別帳(名郷・小重郎・山下・栃平組合分) | 縦 | 一 |
| 二五〇三 | 天明七年三月 | 宗旨御改之下書(湯之沢・八ヶ原組分)(湯之沢組番五兵衛他三名) | 縦 | 一 |
| 二五〇四 | 天明七年三月 | 未人別之事(庄兵衛組合分) | 縦 | 一 |
| 二五〇五 | 天明八年三月 | 宗門人別帳(小出組分) | 縦 | 一 |
| 二五〇六 | 天明八年三月 | 宗門人別帳(御堂平組分) | 縦 | 一 |
| 二五〇七 | 天明八年三月 | 人別下書覚(柏木組分) | 縦 | 一 |
| 二五〇八 | 天明八年三月 | (小治郎組合・平右衛門組合・名郷組・山下四人組・庄兵衛組合分) | 縦 | 一 |
| 二五〇九 | 天明八年三月 | 宗旨御改之下書(湯之沢組・八ヶ原組分)(湯之沢組番藤七他三名) | 縦 | 一 |
| 二五〇〇 | 天明八年三月 | 宗門人別帳(白岩組分) | 縦 | 一 |
| 二五〇一 | 天明九年二月 | 宗門下書覚(柏木組分) | 縦 | 一 |

- 二五三 寛政元年三月
- 二五三 寛政元年三月
- 二五四 寛政元年三月
- 二五五 寛政元年三月
- 二五六 寛政元年三月
- 二五七 寛政元年三月
- 二五八 寛政元年三月
- 二五九 寛政二年三月
- 二六〇 寛政二年三月
- 二六一 寛政二年三月
- 二六二 寛政二年三月
- 二六三 寛政二年三月
- 二六四 寛政二年三月
- 二六五 寛政二年三月
- 二六六 寛政二年三月
- 二六七 寛政二年三月
- 二六八 寛政二年三月
- 二六九 寛政二年三月
- 二七〇 寛政二年三月
- 二七一 寛政三年三月
- 二七二 寛政三年三月
- 二七三 寛政三年三月

- 宗門人別帳 (小出組分)
- 宗門人別帳 (手組分)
- 宗門人別帳 (御堂平組分)
- 宗門御改下書 (伊倉組分)
- 宗門御改下書 (湯沢組・八ヶ原組・小治郎組分)
- 宗門人別帳 (白岩組分)
- 宗門人別帳 (新館手組分)
- 宗門人別改帳 (小出組分)
- 宗門人別改帳 (手組分)
- 宗門人別改帳 (御堂平組分)
- 宗門下書覚 (柏木組分)
- (人見組宗門人別五人組改・伊倉組人別五人組改帳) (前欠)
- 宗門御改下書 (ゆノ沢組・八ヶ原組分) (湯之沢村組番長右衛門他三名)
- (宗門人別改帳下書湯沢組分)
- (宗門人別改帳栃平組分)
- 宗門帳 (山下四人組・平右衛門組合・栃平小次郎組合分)
- 宗門人別帳 (白岩組分)
- 御仕置五人組書上帳下書 (古組)
- 宗門人別帳 (小出組分)
- 宗門人別改帳 (手組分)
- 宗門人別帳 (御堂平組分)
- 宗門下書覚 (柏木組分)

縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 横 縦 縦 縦 縦 縦 縦 横 縦 縦 縦

一 一

| | | | |
|-----|-----------|------------------------------------|---|
| 三五四 | 寛政三年 | 亥ノ人別下書 (伊倉組・人見組分) | 縦 |
| 三七五 | 寛政三年三月 | 宗旨人別下書 (湯沢組・八ヶ原組分) (湯沢組番安右衛門他三名) | 縦 |
| 三七六 | 寛政三年三月 | (宗旨人別改帳下書山下四人組分) | 縦 |
| 三七七 | 寛政三年三月 | (宗旨人別改帳下書湯沢四人組分) | 縦 |
| 三七八 | 寛政三年三月 | (宗旨人別改帳下書栃平組分) | 縦 |
| 三九〇 | 寛政四年三月 | 宗門改帳 (小出組分) | 縦 |
| 三九一 | 寛政四年三月 | 宗門改帳 (手組分) | 縦 |
| 三九二 | 寛政四年三月 | 宗門下書覚 (柏木組合分) | 縦 |
| 三九三 | 寛政四年三月 | 人別帳 (伊倉組分) | 縦 |
| 三九四 | 寛政四年三月 | 宗門帳 (ゆノ沢組・八ヶ原組分) (ゆノ沢組番又左衛門他三名) | 縦 |
| 三九五 | 寛政四年三月 | 宗門帳 (山下組分) | 縦 |
| 三九六 | 寛政四年三月 | 宗門帳 (清兵衛組合分) | 縦 |
| 三九七 | 寛政四年三月 | 宗門帳 (栃平組分) | 縦 |
| 三九八 | 寛政四年三月 | 宗門帳 (白岩組分) | 縦 |
| 三九九 | 寛政五年三月 | 宗門帳 (小出組分) | 縦 |
| 四〇〇 | 寛政五年三月 | 宗門帳 (手組分) | 縦 |
| 四〇一 | 寛政五年三月 | 宗門帳 (御堂平組分) | 縦 |
| 四〇二 | 寛政五年三月 二日 | 宗門下書覚 (柏木組分) | 縦 |
| 四〇三 | 寛政五年三月 | 人別下書覚 (人見組・いぐら組分) | 縦 |
| 四〇四 | 寛政五年三月 | 宗門人別改帳下書 (八ヶ原組・湯沢組分) (八ヶ原組番馬之助他三名) | 縦 |
| 四〇五 | 寛政五年三月 | 宗門帳 (山下組・清兵衛組合分) | 縦 |

縦 縦 横 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

- 二五八 寛政五年三月 宗門人別下書 (新井組分)
- 二五九 寛政五年三月 宗門帳 (白岩組分)
- 二六〇 寛政六年三月 宗門人別帳 (小出組分)
- 二六一 寛政六年三月 宗門帳 (手組分)
- 二六二 寛政六年三月 宗門人別帳 (御堂平組分)
- 二六三 寛政六年三月 宗門下書覚 (柏木組分)
- 二六四 寛政六年三月 宗門下書覚 (柏木組分)
- 二六五 寛政六年三月 寅年宗門御改下書 (人見組・伊倉組分)
- 二六六 寛政六年三月 (宗門人別改帳下書新井組・山下組分)
- 二六七 寛政六年三月 宗門人別改下書 (仙次郎組合・八ヶ原組・ゆノ沢組分)
- 二六八 寛政六年三月 (宗門人別五人組改帳下書栃平組分)
- 二六九 寛政六年三月 宗門人別帳 (白岩組分)
- 二七〇 寛政七年三月 宗門人別帳 (小出組分)
- 二七一 寛政七年三月 宗門帳 (手組分)
- 二七二 寛政七年三月 宗門人別帳 (御堂平組分)
- 二七三 寛政七年三月 宗門人別帳 (柏木組分)
- 二七四 寛政七年三月 (宗門人別改帳下書名郷組分)
- 二七五 寛政七年三月 人別下書 (新井組分)
- 二七六 寛政七年三月 宗門人別改下書 (山下四人組分)
- 二七七 寛政七年三月 宗門人別下書 (湯沢組分) (湯沢組番友吉他一名)
- 二七八 寛政七年三月 宗門人別改下書 (湯沢四人組分)
- 二七九 寛政七年三月 宗門人別改下書 (栃平組分) (栃平組小治郎)
- 二八〇 寛政七年三月 宗門人別帳 (白岩組分)

縦 縦

一 一

二六八 寛政八年三月
 二六九 寛政八年三月
 二七〇 寛政八年三月
 二七一 寛政八年二月
 二七二 寛政八年二月
 二七三 寛政八年二月
 二七四 寛政八年三月
 二七五 寛政八年三月
 二七六 寛政八年三月
 二七七 寛政八年三月
 二七八 寛政九年三月
 二七九 寛政九年三月

宗門人別帳 (小出組分)
 宗門人別帳 (手組分)
 宗門人別改帳 (御堂平組分)
 宗門下書寛 (柏木組分)
 人別下書 (人見組・伊倉組分)
 宗門帳 (新井組分)
 宗門人別帳 (長四郎組合・小十郎組合分)
 宗門人別御改下書 (山下三人組分)
 宗門人別御改下書 (ゆノ沢組・八ヶ原組分) (湯沢組番長右衛門他三名)
 宗門人別御改下書 (湯沢四人組分)
 宗門帳 (栃平組分) (栃平組小治郎)
 宗門人別帳 (白岩組分)
 宗門人別帳 (小出組分)
 宗門人別帳 (手組分) (名主勝次郎他一二名↓堀谷文右衛門役所)
 宗門人別帳 (御堂平組分)
 宗門帳 (人見組・伊倉組分)
 宗門人別帳 (長四郎組合・小十郎組合分)
 宗門帳 (山下三人組分)
 宗門人別帳 (湯之沢組・八ヶ原組分)
 宗門帳 (湯沢四人組分)
 宗門帳 (栃平組分)
 宗門人別帳 (白岩組分)

縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 横 縦 縦 縦 縦

一 一

二六二 寛政一二年三月
 二六三 寛政一二年三月
 二六四 寛政一二年三月
 二六五 寛政一二年三月
 二六六 寛政一二年三月
 二六七 寛政一二年三月
 二六八 寛政一二年三月
 二六九 寛政一二年三月
 二七〇 寛政一二年三月
 二七一 寛政一二年三月
 二七二 寛政一二年三月
 二七三 寛政一二年三月
 二七四 寛政一二年三月
 二七五 寛政一二年三月
 二七六 寛政一二年三月
 二七七 寛政一二年三月
 二七八 寛政一二年三月
 二七九 寛政一二年三月
 二八〇 寛政一二年三月
 二八一 寛政一二年三月
 二八二 寛政一二年三月
 二八三 寛政一二年三月

宗門人別帳下書(長四郎組合・小十郎組合分)
 (宗門人別改帳山下組分)
 宗門人別帳下書(山下三人組分)
 宗門人別下書(湯沢組・八ヶ原組合分)(湯沢組番弥七他三名)
 宗門人別帳(湯ノ沢四人中組分)
 宗門人別帳下書(湯の沢四人組分)
 宗門人別帳下書(栃平組分)
 (宗門人別帳栃平組分)
 宗門人別帳下書(白岩組分)
 宗門人別帳下書(小出組分)
 宗門人別帳下書(手組分)
 宗門人別帳下書(御堂平組分)
 宗門人別帳(柏木組分)
 宗門人別帳下書(人見組・伊倉組分)
 宗門人別帳下書(名郷組分)
 宗門人別帳下書(長四郎組合・小重郎組合分)
 宗門人別帳下書(山下三人組分)
 (宗門人別改帳山下四人組分)
 宗門人別帳下書(湯之沢組・八ヶ原組分)
 宗門人別下書(湯沢組・八ヶ原組分)(湯沢組番五兵衛他三名)
 宗門人別帳下書(湯之沢四人組分)
 (宗門人別改帳湯沢四人組分)

縦 縦

一 一

二六四 寛政一二年三月

宗門人別帳下書(枋平組分)

縦

二六五 寛政一二年三月

宗門人別改帳(枋平組分)

縦

二六六 寛政一二年三月

宗門人別帳下書(白岩組分)

縦

二六七 享和元年三月

宗門人別帳下書(手組分)

縦

二六八 (享和元)年

(宗門人別改帳下書御堂平組分)

縦

二六九 (享和元)年三月

当西人別改帳下書(伊倉組・人見組分)

縦

二七〇 (享和元)年

(宗門人別改帳下書伊倉組分)

縦

二七一 享和元年三月

(宗門人別改帳山下四人組分)

縦

二七二 享和元年三月

(宗門人別改帳湯沢四人組分)

縦

二七三 (享和元)年

(宗門人別改帳下書山下組・湯の沢四人組・枋平五人組・湯の沢組・八ヶ原組・白岩組分)

縦

二七四 享和二年

宗門人別帳下書(手組分)

縦

二七五 享和二年

(宗門人別改帳下書小出組分)

縦

二七六 (享和二年)

(宗門人別改帳下書御堂平組)

縦

二七七 (享和二年)

(宗門人別改帳下書柏木組分)

縦

二七八 (享和二年)

(宗門人別改帳下書人見組分)

縦

二七九 (享和二年)

(宗門人別改帳下書伊倉組分)

縦

二八〇 享和二年三月

当戌宗門人別改帳下書(伊倉組・人見組分)

横

二八一 享和二年

(宗門人別改帳下書名郷組之内新井組分)

縦

二八二 (享和二年)

(宗門人別改帳下書長四郎・小十郎組合分)

縦

二八三 (享和二年)

(宗門人別改帳下書ゆの沢組・八ヶ原組分)

縦

二八四 (享和二年)

(宗門人別改帳下書山下組・ゆの沢組・枋平組分)

縦

- 二七五 (享和二年) 年 (宗門人別改帳下書白岩組分) 縦
- 二七六 享和三年二月 亥宗門人別帳下書 (手組分) 縦
- 二七七 享和三年 (宗門人別改帳下書小出組分) 縦
- 二七八 享和三年 (宗門人別改帳下書御堂平組分) 縦
- 二七九 享和三年 (宗門人別改帳柏木組分) 縦
- 二八〇 (享和三年) 年 (宗門人別改帳下書人見組分) (断簡) 縦
- 二八一 (享和三年) 年 (宗門人別改帳下書伊倉組分) 縦
- 二八二 (享和三年) 年 (宗門人別改帳下書小十郎組合分) 縦
- 二八三 享和三年二月 (宗門人別改帳枳平組分) 縦
- 二八四 享和三年二月 宗門人別改帳 (湯沢四人組分) 縦
- 二八五 享和三年二月 (宗門人別改帳山下組三人分) 縦
- 二八六 享和三年二月 (宗門人別五人組改帳下書湯沢組・八ヶ原組分) (湯沢組番長右衛門他一名・八ヶ原組番与右衛門他一名) 縦
- 二七七 享和三年 亥人別下書 (白岩組分) (断簡) 縦
- 二七八 文化元年三月 人別下書 (古組分) 縦
- 二七九 文化二年三月 宗門人別帳下書 (古組分) (名主栄次郎他五名↓榊原小兵衛役所) 縦
- 二八〇 文化三年三月 宗門人別帳下書 (古組分) (名主栄二郎他六名↓榊原小兵衛役所) 縦
- 二八一 文化四年三月 宗門人別帳下書 (古組分) (名主栄次郎他六名↓榊原小兵衛役所) 縦
- 二八二 文化五年三月 宗門人別帳下書 (名主栄次郎他六名↓榊原小兵衛役所) 縦
- 二八三 文化六年三月 宗門人別帳下書 (古組分) (名主栄次郎他六名↓榊原小兵衛役所) 縦
- 二八四 文化七年三月 宗門人別帳 (古組分) (名主栄二郎他六名↓榊原小兵衛役所) 縦
- 二八五 文化八年三月 当未宗門御改帳 (名主栄次郎他一六名↓榊原小兵衛役所) 縦

| | | | |
|-----|---------|----------------------------------|---|
| 二七六 | 文化九年三月 | 当申宗門御改帳〔名主栄次郎他二六名↓田口五郎左衛門役所〕 | 縦 |
| 二七七 | 文化一〇年三月 | 当西宗門御改帳〔名主栄次郎他二六名↓古橋隼人役所〕 | 縦 |
| 二七八 | 文化一一年三月 | 当戌宗門御改帳〔名主栄次郎他二七名↓川崎平右衛門役所〕 | 縦 |
| 二七九 | 文化一二年三月 | 当亥宗門御改帳〔名主栄次郎他二七名↓川崎平右衛門役所〕 | 縦 |
| 二八〇 | 文化一三年三月 | 当子宗門御改帳〔名主栄次郎他二七名↓川崎平右衛門役所〕 | 縦 |
| 二八一 | 文化一四年三月 | 当丑宗門御改帳〔名主栄次郎他二七名↓川崎平右衛門役所〕 | 縦 |
| 二八二 | 文化一五年三月 | 当寅宗門御改帳〔名主栄次郎他二七名↓川崎平右衛門役所〕 | 縦 |
| 二八三 | 文化一五年三月 | 当卯宗門御改帳〔古組分〕〔名主栄次郎他二四名↓川崎平右衛門役所〕 | 縦 |
| 二八四 | 文政二年三月 | 当辰宗門御改帳〔古組分〕〔名主栄次郎他二三名↓川崎平右衛門役所〕 | 縦 |
| 二八五 | 文政三年三月 | 当巳宗門御改帳〔古組分〕〔名主栄次郎他二三名↓川崎平右衛門役所〕 | 縦 |
| 二八六 | 文政五年三月 | 当午宗門御改帳〔名主栄治郎他二三名↓川崎平右衛門役所〕 | 縦 |
| 二八七 | 文政六年三月 | 当未宗門御改帳〔古組分〕〔名主栄次郎他二一名↓川崎平右衛門役所〕 | 縦 |
| 二八八 | 文政七年三月 | 当申宗門御改帳〔名主栄次郎他二三名↓伊奈半左衛門役所〕 | 縦 |
| 二八九 | 文政八年三月 | 当酉宗門御改帳〔名主栄次郎他二四名〕 | 縦 |
| 二九〇 | 文政九年三月 | 当戌宗門御改帳〔名主栄治郎他二六名↓秩父郡代官〕 | 縦 |
| 二九一 | 文政一〇年三月 | 当亥宗門御改帳〔名主栄次郎他二三名↓秩父郡代官〕 | 縦 |
| 二九二 | 文政一一年三月 | 当子宗門御改帳〔名主栄次郎他二三名〕 | 縦 |
| 二九三 | 文政一二年三月 | 当丑宗門御改帳〔名主栄次郎他二三名〕 | 縦 |
| 二九四 | 文政一三年三月 | 当寅宗門御改帳〔名主栄次郎他二四名〕 | 縦 |
| 二九五 | 天保二年三月 | 当卯宗門御改帳〔名主栄次郎他二三名↓代官〕 | 縦 |
| 二九六 | 天保三年三月 | 当辰宗門御改帳〔名主町田栄次郎他二三名↓代官〕 | 縦 |
| 二九七 | 天保四年三月 | 当巳宗門御改帳〔名主町田栄次郎他二三名↓代官〕 | 縦 |

縦 縦

一 一

| | | | | |
|-----|--------|------------------------------------|---|---|
| 二七〇 | 安政三年三月 | 当辰宗門人別御改帳 (名主瀧之助他二五名↓川上金吾助役所) | 縦 | 一 |
| 二七一 | 安政四年三月 | 当巳宗門人別御改帳 (名主瀧之助他二四名↓川上金吾助役所) | 縦 | 一 |
| 二七二 | 安政五年三月 | 当午宗門人別御改帳 (名主瀧之助他二四名↓伊奈半左衛門役所) | 縦 | 一 |
| 二七三 | 安政六年二月 | 当未宗門人別御改帳 (名主町田瀧之助他二五名↓伊奈半左衛門役所) | 縦 | 一 |
| 二七四 | 安政七年二月 | 当申宗門人別御改帳 (名主町田瀧之助他二六名↓伊奈半左衛門役所) | 縦 | 一 |
| 二七五 | 万延二年二月 | 当酉宗門人別御改帳 (名主町田瀧之助他二七名↓伊奈半左衛門役所) | 縦 | 一 |
| 二七六 | 文久二年二月 | 当戌宗門人別御改帳 (名主町田瀧之助他二六名↓伊奈半左衛門役所) | 縦 | 一 |
| 二七七 | 文久三年二月 | 当亥宗門人別御改帳 (名主町田瀧之助他二六名↓伊奈半左衛門役所) | 縦 | 一 |
| 二七八 | 元治元年三月 | 当子宗門人別御改帳 (名主町田瀧之助他二六名↓小笠原甫三郎岩鼻役所) | 縦 | 一 |
| 二七九 | 元治二年三月 | 当丑宗門人別御改帳 (名主町田瀧之助他二六名↓中山誠一郎岩鼻役所) | 縦 | 一 |
| 二八〇 | 慶応二年三月 | 当寅宗門人別御改帳 (名主町田瀧之助他二六名↓岩鼻役所) | 縦 | 一 |
| 二八一 | 慶応三年三月 | 当卯宗門人別御改帳 (名主町田瀧之助他二六名↓岩鼻役所) | 縦 | 一 |
| 二八二 | 慶応四年三月 | 当辰宗門人別御改帳 (名主町田瀧之助他二六名↓岩鼻役所) | 縦 | 一 |
| 二八三 | 明治二年三月 | 当巳宗門人別御改帳 (名主瀧之助他二六名↓岩鼻役所) | 縦 | 一 |
| 二八四 | 明治三年三月 | 武州秩父郡上名栗村当午宗門人別改帳 (名主俊三郎他一四名↓岩鼻役所) | 縦 | 一 |
| 二八五 | 明治三年六月 | 組割下調名前帳 (上名栗村) | 横 | 一 |
| 二八六 | 明治三年一月 | 家数并名前取調帳 (組別) (上名栗村) | 横 | 一 |
| 二八七 | 明治三年 | 午年宗門人別改帳下書 (人見組分) | 横 | 一 |
| 二八八 | 明治三年 | 明治三年ノ宗門人別五人組帳 (新組分) | 縦 | 一 |
| 二八九 | 明治四年三月 | 未人別帳 (名主町田俊三郎他一名↓岩鼻役所) | 縦 | 一 |
| 二九〇 | 寅年二月 | 新立組下人別改帳之沢組 (年番富五郎) | 縦 | 一 |
| 二九一 | 未年三月一日 | 覚 (宗門人別改帳新井組分) | 横 | 一 |

二七五三

(伊倉組人別五人組改・人見組宗門人別五人組改帳)

横

二七五二

(宗門人別改帳湯沢組・八ヶ原組・喜兵衛組・半七組合・名郷組合・伊倉組・白岩組分)

縦

二七五五

(前欠)

縦

二七五七

(宗門人別改帳伊倉組分)(前欠)

縦

二七五九

(宗門人別帳山下組分)(前後欠)

縦

二七六一

(宗門人別帳)(前欠)

縦

二七六三

(宗門人別五人組改帳)(前欠)

縦

二七六五

(宗門人別帳)(前欠)

縦

二七六七

(宗門人別帳)(前後欠)

縦

二七六九

(宗門人別帳)(前後欠)

縦

二七七一

(宗門人別帳)(前後欠)

縦

二七七三

(宗門人別帳)(前後欠)

縦

二七七五

(宗門人別帳)(前後欠)

縦

二七七七

(宗門人別帳)(前後欠)

縦

二七七九

(宗門人別帳)(前後欠)

縦

二七八一

(宗門人別帳)(前後欠)

縦

二七八三

鉄炮持主名前并五人組名前

横

二七八五

八拾歳以上の者書上帳(請書付)(名主町田瀧之助他五名↓伊奈半左衛門役所)

縦

二八〇三

御届(長寿者名簿)(惣代兼組番龜次郎他七名)

縦

二八〇四

年齢八拾歳以上書上帳(名主太次郎他二名)

縦

二八〇五

八十歳以上之者御褒美・貧民之者江手当頂戴扣(役人惣代組頭仙太郎↓岩鼻役所)

縦

二八〇六

貧民御救金頂戴渡帳(貧民救済手当金ならびに長寿の者への褒美金の請取り請印帳)

縦

二八〇七

(組頭代八他一二名)

縦

二八〇八

(組頭代八他一二名)

縦

長寿者名書上

二八〇三 文久二年七月

二八〇三 文久二年

二八〇四 慶応四年九月

二八〇五 慶応四年九月

二八〇六 慶応四年九月

二八〇七 慶応四年九月

二八〇八

二六三 文久三年三月

五人組名前書抜帳 (両組分) (名主町田瀧之助他二六名)

横

二六三 慶応二年八月

村高家数人別書上帳 (名主町田瀧之助代年寄軍蔵)

縦

二六七 慶応三年三月九日

(慶応二年以来の寄特筋取計い者の名前書上ならびに慶応三年改めの家数・人数書上)

(上名栗村役人↓南村寄場役人)

縦

二六三 慶応四年

去卯宗門人別御改後出生人・入人数・出人数・死失人

縦

二六四 明治二年

去辰宗門御改後出生人・入人数・出人数・死失人

縦

二六五 (明治四) 年四月一日

(安間梅吉他一名が家出して人別からはずされている旨の返答書) (上名栗村役人惣代

与頭町田徳三郎↓葦山御出役安原光政)

縦

二六六 明治四年八月

(家数人数書上帳) (名主町田俊三郎他二名)

縦

二六七 明治四年一〇月一四日

(神職の者は農籍へ編入される旨受書) (上名栗元神職枝久保俱春↓岩鼻県支配役所)

縦

二六八 辛未 (明治四) 年一二月

(欠落人百姓原田庄五郎帰村に付帰住願) (百姓代浅見武平↓群馬県役所)

縦

二二日

二六九 卯年

卯年人別 (小重郎他二軒分)

縦

二七〇 午年

(家数人数増減改帳) (前欠)

横

二七四

(御堂原組人名書付)

横

二八三

(人数増減取調帳) (前後欠)

横

二八四

(常次郎欠落に付探索の旨請証文下書) (前欠)

縦

二八四

勸民人別取調 (両組)

横

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

F 産 業

農間渡世

| 文書 番号 | 年 代 | 文 書 名 | 形 態 | 数 量 |
|----------|---------|--|-----|-----|
| 二六〇 | 文政一〇年九月 | (農間商渡世調につき書上) (名主栄次郎他五名↓関東取締出役吉田左五郎他三名) | 縦 | 一 |
| 二六一 | 文化一〇年九月 | (農間質屋渡世御札につき渡世人書上控) (質屋善七他五名↓関東向取締出役山田茂左衛門手附吉田左五郎他三名) | 縦 | 一 |
| 二六二 | 文政一〇年九月 | (諸商人農間渡世人名前巨細改につき別紙帳面に認め差し出す旨請書控) (古組名主栄次郎他五名↓関東向取締出役山田茂左衛門手附吉田左五郎他三名) | 縦 | 一 |
| 二六三 | 文政一〇年 | (農間質屋渡世者上申書) (伝左衛門他七名↓関東向取締出役山田茂左衛門手附吉田左五郎他三名) | 縦 | 一 |
| 二六四 | 文政一〇年 | (農間質屋渡世名前取調べにつき書上雛形) | 縦 | 一 |
| 二六五 | 文政一〇年 | (農間渡世書上雛形) (名主・組頭・百姓代↓出役四人) | 縦 | 一 |
| 二六六 | 文政一〇年 | (武州埼玉郡染屋村高家数人別農間渡世書上) (染屋村百姓代答助他八名↓関東向取締出役山田茂左衛門手附吉田左五郎他三名) | 縦 | 一 |
| 二六七 | 文政一二年三月 | (農間質屋渡世取調につき書上) (質屋善七他五名↓関東取締出役吉田左五郎他三名) | 縦 | 一 |
| 二六八 | 文政一二年三月 | (農間渡世取調につき書上) (名主栄次郎他五名↓関東取締出役吉田左五郎他三名) | 縦 | 一 |
| 二六九 | 文政一二年三月 | (諸商人農間渡世人名前巨細改につき別紙面に認め差し出す旨請書) (古組名主栄次郎他五名↓関東向取締出役山田茂左衛門手附吉田左五郎他三名) | 縦 | 一 |

酒造

二六五 天明八年九月〜寛政一〇年八月
酒造一件写（道具封印書上、増造禁止の旨請書など南村酒造書留）〔南村〕

二六六 寛政元年一月

酒造諸道具御免三分一造り桶譲り渡仕訳ヶ帳〔入間郡和田村名主讓入甚八他二名↓勝次郎〕

横

一

二六七 寛政元年一月

酒造諸道具御免三分一造り桶譲渡仕訳帳〔和田村名主甚八代武兵衛他八名↓勝次郎〕

横

一

二六八 寛政六年五月

酒造御改証文（酒造株・諸道具）〔年番名主要右衛門他九名↓堀谷文左衛門役所〕

縦

一

二六九 寛政六年七月

酒造方御糺書上帳（酒造株・諸道具御糺ニ付）〔酒造人勝次郎↓堀谷文右衛門役所〕

縦

一

二七〇 寛政六年七月

酒造諸道具三分ニ御封印桶改帳〔入間郡和田村名主甚八代武兵衛他一名↓上名栗村勝次郎〕

横

一

二七一 享保二年二月七日

手控（浦之助酒造株隠居料として高辻・諸道具書上）〔町田〕

横

一

二七二 享和二年〜天保三年

酒造一件（酒造高減石についての触書・請書・願書等書留）〔上名栗村〕

縦

一

二七三 〔享和〜文化〕

筆まめ（酒・味噌等仕込み手控）〔町栄〕

横

一

二七四

酒造株讓請願御糺ニ付書上

縦

一

〔高麗郡長沢村江左衛門所持の酒造株を讓請けたい旨の願書〕〔上名栗村百姓代重郎兵衛他一名↓榊原小兵衛役所〕

縦

一

二 文化三年十一月七日

〔酒造冥加永を壹か村ごとニ三百文納める旨上申書〕〔酒造人重郎兵衛他三名↓榊原小兵衛役所〕

縦

一

三 八月一五日

〔酒造株讓渡で差障りの者があれば申し出るべき旨触書〕〔榊原小兵衛役所↓秩父郡上名栗村他六ヶ村名主・与頭・百姓代〕

縦

一

四 天保七年九月

無株勝手造當時相止メ罷在候者々可差出案内

二六〇 天保七年九月

諸道具改帳写(酒造道具等借受)(越後国柏崎閻魔町重藏他二名↓栄次郎)

二六一

酒造一件

一 天保七年七月二七日

(米穀凶作ニ付一ヶ年酒造禁止及び濁酒造嚴禁の旨触書)(関東取締出役一同名代兼山田茂右衛門手附吉田左五郎)

二 天保七年七月晦日

(去未年江戸入津清酒量書上及び不正造り方禁止の触書)(関東取締出役一同名代兼山田茂右衛門手附吉田左五郎)

三 天保七年八月

(新酒仕込差止の旨申渡)(関東取締出役一同名代兼山田茂右衛門手附吉田左五郎)

四 天保七年八月一四日

(新酒製造法等に付口上覚)(関東取締出役一同名代兼山田茂右衛門手附吉田左五郎)

五 天保九年一〇月二一日

(酒造道具書上)(武州足立郡別所村百姓八郎右衛門他二名↓関東取締出役吉田左五郎他四名)

六 申(天保七)年一一月

(武州埼玉郡戸ヶ崎村惣助過仕込につき取調書上)(惣助他四名↓関東取締出役吉田左五郎他四名)

七 天保九年一〇月

(上州新田郡村田村利左衛門他過造につき詫状)(↓関東取締出役吉田左五郎)

二六二

(酒造減石ニ付触書及び請書雛形)

一 天保八年八月

酒造高三分の一に付請書雛形(↓関東取締出役山口茂左衛門手附吉田左五郎他四名)

二 天保八年八月一九日

酒造高三分の一に減石すべき旨触書(関東取締出役須東保次郎他四名↓児玉郡八幡山町他一五一ヶ村)

二六三 天保八年九月

酒造減石書上帳(与頭・酒造人永左衛門他四名↓山本大膳役所)

二六四 天保八年一〇月

(地廻酒の江戸問屋への卸値引上げ禁止ニ付請書雛形)(↓関東取締出役山田茂左衛門手附吉田左五郎他四名)

二六五 天保一〇年六月

天明八年、文化元年酒造株御糺書上帳(天保一一年二月二三日、書上内容不備につき再

横 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

二六六 安政六年二月

二六七 申(安政七)年二月

二六八 安政七年二月

二六九 安政七月三月

二七〇 万延元年二月

二七一 文久二年正月

二七二 文久三年正月

二七三 文久三年九月

二七四 文久四年正月

二七五 文久四年正月

二七六 文久四年二月

二七七 慶応元年九月

二七八 慶応二年九月

二七九 慶応二年九月

調査違書あり)〔酒造人安之助他二名↓山本大膳役所〕

酒造之儀ニ付御請書〔上名栗村↓伊奈半左衛門役所〕

酒造高其外書上帳(案文)〔↓河野俊八他三名〕

未造分酒造高其外書上帳〔酒造人名主町田瀧之助他一三名↓伊奈半左衛門手代河野俊八他三名〕

関東御取締御出役様江出ヌ酒造半高造御請書〔南川村組頭酒造人持監他一五名↓関東取締出役〕

申造分酒造御改書上帳(及び不用道具御封印御請書)〔酒造人町田瀧之助他一〇名↓伊奈半左衛門出役山下牧太郎他一名〕

西造分酒造御改書上帳〔酒造人町田瀧之助他一名↓伊奈半左衛門手附小島倂一郎他一名〕

酒造御改書上帳〔酒造人町田瀧之助他一六名↓伊奈半左衛門手附原田佳作他一名〕

〔酒造高三分の一を滅石ニ付組合内酒造人取調書上帳〕〔酒造人持監他六名↓関東取締出役〕

〔上州緑野郡神田村酒造高其外書上帳写〕〔神田村酒造稼人政右衛門他二名↓小笠原甫三郎手附太田原慎八他一名〕

酒造込其外書上帳(雛形)〔↓小笠原甫三郎手附太田原慎八他一名〕

亥造分酒造込其外書上帳〔酒造人町田瀧之助他六名↓小笠原甫三郎手附太田原慎八他一名〕

酒造仕込帳〔上名栗村古屋重蔵〕

酒造取調書上帳(米高・諸道具等)〔南川村小惣代禎輔↓関東取締出役〕

酒造高書上帳〔秩父郡南村寄場名主東兵衛他五名↓関東取締出役渋谷鷲郎他二名〕

縦 縦 横 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦 縦

一 一

二九〇

一 慶応二年九月

酒造取調書上帳（酒造道具書上帳）〔南川村名主小惣代禎輔↓関東取締出役〕

綴

一

二 慶応二年二月

〔酒造米糶立会見分につき書上帳〕〔上名栗村役人惣代組頭代八↓関東取締出役渋谷鷲郎〕

三

〔町田瀧之助分酒造高書上〕

状

一

四

〔酒造道具の覚〕

状

一

五

〔酒造道具の覚〕〔重蔵↓本家〕

状

一

二九一 慶応三年正月

関東御取締様酒造之儀につき御諭受印帳（酒過造隠造嚴禁の旨につき）〔南川元組酒造人組頭玄馬他五名〕

〔酒造道具の覚〕

縦

一

二九二 慶応三年九月

去寅年酒造書上帳〔上名栗村役人惣代組頭代八他二名↓岩鼻役所〕

縦

一

二九三 慶応三年九月

去寅年分酒造高書上帳〔上名栗村役人惣代組頭代八他二名↓岩鼻役所〕

縦

一

二九四 慶応四年正月

差上申御預り一札之事（酒造鑑札封印につき預り証文）〔年寄軍蔵他一名↓渋谷鷲郎〕

縦

一

二九五 慶応四年正月

差上申御預り一札之事（酒造鑑札封印につき預り証文）〔年寄軍蔵他一名↓渋谷鷲郎〕

縦

一

二九六 慶応四年正月

差上申御預り一札之事（酒造鑑札封印につき預り証文）〔年寄軍蔵他一名↓渋谷鷲郎〕

縦

一

二九七 慶応四年八月一七日〜二

〔酒造眞加一時金・菜種油絞眞加金上納につき書付〕

縦

一

八日

二九八 慶応四年八月

酒造願（酒造人酒造高其外書上帳）〔大惣代上名栗村名主太次郎↓民政裁判所〕

縦

一

二九九 慶応四年八月

酒造願之事并一時御眞加金之事書上〔大惣代上名栗村太次郎他一名↓民政裁判所〕

縦

一

三〇〇 慶応四年八月

御廻状写（酒造醬油造の制限につき）〔下名栗村金左衛門↓町田瀧之助〕

縦

一

三〇一 明治元年九月

〔酒造人四名不在につき鑑札下付願〕〔南村組合大惣代上名栗村名主太次郎他一名↓民政裁判所〕

縦

一

三〇二 明治二年五月〜一二月

酒造御触達請書之事（産物・租稅書上も合せて）

縦

一

三〇三

〔酒造御鑑札写〕

綴

一

三〇三

〔酒造御鑑札写〕

綴

一

- 一 明治二年一〇月 酒造御鑑札写〔上名栗村百姓代覚蔵他二名↓岩鼻県役所〕
- 二 明治二年一〇月 酒造稼人取調書上帳〔上名栗村百姓代覚蔵他二名↓岩鼻県役所〕
- 三 明治二年九月 酒造鑑札面書上寄合入用覚〔南村東兵衛〕

二九四

- 一① 明治二年一二月 酒造四分の一の達につき御触御請書
- 一② 明治二年一二月一四日 酒造四分の一の達につき道具封印すべき旨請書〔岩鼻県役所〕
- 一③ 明治二年一二月 酒造道具封印につき覚〔酒造人源一郎他一名〕
- 一④ 明治二年一二月 酒造道具封印につき覚〔酒造人俊三郎他一名〕

- 二① 明治二年九月 規則申渡〔酒造鑑札渡につき冥加金上納等〕〔民部省〕
- 二② 明治二年一二月二三日 濁酒造本鑑札下附願〔南村組頭惣平↓通商司役所〕

三 (酒造道具覚)

- 二九五 午(明治三)年五月一九 (疫病流行につき俊三郎所持の酒造株譲渡に関する書上差出の日延願)〔上名栗村俊三郎 日 代徳三郎他一名↓岩鼻県出張役所〕

- 二九六 庚午(明治三)年八月 (俊三郎所持の酒造株を高麗郡下畑村季三郎へ譲渡したき旨願書)〔俊三郎煩ニ付多次郎 ↓岩鼻県出張役所〕

二九七

- 一 明治三年一二月 酒造・濁酒造・醤油造当年御冥加書上帳〔南村組合酒造濁酒造醬油造惣代下名栗村組頭 藤七↓通商司役所〕

- 二 明治二年一二月一四日 (下名栗・南川・南各村酒造濁酒醬油造株高覚)〔↓橋本寅次郎〕
- 二九八 明治四年九月 清濁酒造并醬油造当年高書上帳〔武州秩父郡南川村組合〕
- 二九九 明治四年一〇月 (清濁酒及び醬油相場取調につき書上)〔上名栗村清酒造人組頭平沼源一郎他八名↓岩鼻 縦 一

縦 一

横 一

状 一

縦 一

縦 一

縦 一

縦 一

県役所)

- 二九〇〇 子年二月 酒代貸方并取立候分調帳〔新館蔵〕 横 一
- 二九〇一 寅年正月 酒造一件ニ付寅二月出府入用帳 横 一
- 二九〇二 酉年七月 御触書〔酒造減石、酒造株分割禁止等〕 縦 一
- 二九〇三 戌年九月 手前酒造手控〔町田〕 横 一
- 二九〇四 (酒造高書上) 縦 一
- 二九〇五 (酒蔵地代受取寛) 横 一

その他

- 二九〇六 弘化三年五月 桑壳帳 横 一
- 二九〇七 安政四年正月 産物書上帳控〔上名栗村↓川上金吾助役所〕 縦 一
- 二九〇八 慶応元年一月六日 (上下名栗村産物書上寛)〔上名栗村百姓代市五郎↓松村忠四郎役所〕 縦 一
- 二九〇九 慶応元年一月二月 (漆産高・代永書上帳)〔百姓代寛蔵他一〇名〕 縦 一
- 二九一〇 慶応三年三月 御尋ニ付以書付奉申上候〔組合村々村高・蚕種掃立高書上帳〕〔南村寄場役人惣代名主東兵衛他四名↓関東取締出役〕 縦 一
- 二九一一 慶応三年三月 東兵衛他四名↓関東取締出役) 縦 一
- 二九一二 慶応三年三月 米雜穀有高書上帳〔南村外九ヶ村組合〕〔南村寄場役人惣代名主東兵衛他三名↓関東取締出役〕 縦 一
- 二九一三 慶応三年四月 村方穀物有高書上帳〔上名栗村組頭半次郎他一名〕 縦 一
- 二九一四 辰〔明治元年一月〇月〕 米并雜穀有高改帳〔両組〕 横 一
- 世のもの) (蚕種紙・生糸株鑑札発行につき触)〔東京府收税局↓武蔵国秩父郡外五郡蚕種紙生糸渡

縦 一 横 一 縦 一 横 一 縦 一 横 一 縦 一 横 一 縦 一 横 一 縦 一 横 一 縦 一 横 一 縦 一 横 一 縦 一 横 一

| | | | |
|------|--------------|---------------------------------|---|
| 二九四 | 明治三年一〇月 | 産物取調書上帳〔上名栗村百姓代善七他二名↓岩鼻役所〕 | 縦 |
| 二九四六 | 明治三年 | 正漆持主名前帳〔新組分〕 | 横 |
| 二九四七 | | | 一 |
| 一 | 明治四年六月 | (生糸製造高書上帳)〔上名栗村名主町田俊三郎他二名↓岩鼻役所〕 | |
| 二 | 明治四年六月 | 覚(生糸製造高書上帳)〔下名栗村名主半蔵他二名↓岩鼻役所〕 | |
| 三 | 辛未(明治四)年三月八日 | (社寺改帳・疱瘡取調帳取覚)〔肝煎原太次郎↓名主町田俊三郎〕 | 状 |
| 二九四八 | 明治四年 | 味噌割合〔町田内〕 | 横 |
| 二九四九 | 寅年七月 | 相場扣(米)〔町田〕 | 横 |
| 二九五〇 | 寅年七月〜一二月 | (米相場覚) | 一 |
| 二九五二 | 巳年五月 | (製茶改) | 一 |
| 二九五三 | 五月一六日〜一八日 | (茶實目数覚書) | 横 |
| 二九五三 | 五月二五日〜二九日 | (茶の売代金覚) | 一 |
| 二九五四 | | 相場割(小麦) | 一 |
| 二九五五 | | 北川附村々取調帳(用水堰・水車その他) | 横 |
| 二九五六 | | 手控(村々用水堰・水車・渡舟場) | 一 |
| 二九五七 | | | 横 |
| 一 | | (桑・茶の本数・株数改め書) | 一 |
| 二 | | (桑・茶の本数・株数改め書) | 一 |

G 交通

| 文書 番号 | 年 代 | 文 書 名 | 形 態 | 数 量 |
|----------|------------|---|-----|-----|
| 二九五 | 宝曆八年九月四日 | 吉岡金藏上下廻村ニ付伝馬人足入用控 | 横 | 一 |
| 二九六 | 明和四年二月 | 川崎宿扶助金拝借証文〔地主名主銀右衛門↓伊奈備前守地方役所〕 | 縦 | 一 |
| 二九七 | 安永五年三月 | 日光御社参古田新田諸割帳〔古組〕 | 横 | 一 |
| 二九八 | 安永五年三月 | 当四月日光山就御社参村方惣百姓連判之帳〔古組〕 | 縦 | 一 |
| 二九九 | 安永五年四月 | 日光御社参岩槻御矢来後詰控〔触次平十郎他一名〕 | 縦 | 一 |
| 三〇〇 | 安永五年四月 | 日光御社参御伝馬人足定帳〔両組〕 | 縦 | 一 |
| 三〇一 | 安永五年四月 | 日光御社参人足伝馬諸入用帳〔新組当名主市五郎・古組名主浦之助他二二名↓触次名主平十郎〕 | 横 | 一 |
| 三〇二 | 安永五年四月 | 日光山就御社参寄人馬出候村々触次江申渡ケ条書〔触次名主平重郎〕 | 縦 | 一 |
| 三〇三 | 安永九年八月二九日 | 伝馬人足高割村入用遣捨帳〔勅使・公家参向につき〕〔古組名主浦之助〕 | 横 | 一 |
| 三〇四 | 寛政六年六月一日 | 御伝馬外諸色高掛割捨取立帳 | 横 | 一 |
| 三〇五 | 寛政六年六月 | 堀谷文右衛門様御廻村之御伝馬諸色割捨帳〔古組名主勝治郎他七名〕 | 横 | 一 |
| 三〇六 | 寛政六年 | 御伝馬人足代割渡帳〔堀谷文右衛門廻村につき〕〔古組〕 | 横 | 一 |
| 三〇七 | 文化二年三月 | 旅籠帳〔上名栗村村役人〕 | 横 | 一 |
| 三〇八 | 文化一二年三月 | 日光御法会御用留〔川崎平右衛門下役町田栄次郎〕 | 縦 | 一 |
| 三〇九 | 亥〔文化一二〕年三月 | 日光御法会御用出役遣払帳〔町田栄次郎〕 | 横 | 一 |
| 三一〇 | 文化一二年 | 日光御法会手控〔町田栄治郎〕 | 横 | 一 |

| | | | |
|-----|----------------------------|--|---|
| 二九四 | 文化一三年五月 | 日光山就御法会御用被仰付候入用書上帳写〔鈴木治郎左衛門↓川崎平右衛門役所〕 | 縦 |
| 二九五 | 文政二年一〇月二九日 | 内田泰助様御通繼立帳 | 横 |
| 二九六 | 文政八年二月七日 | 関東御取締御出役後繼立帳 | 横 |
| 二九七 | | | 綴 |
| 一 | 文政八年二月 | 御伝馬人足寛帳〔菅ヶ久保村へ囚人継送りにつき〕 | |
| 二 | 文政八年二月二七日 | 関八州御取締堀江与四郎様御手配之衆被成差届候囚人継立之節諸寛帳 | |
| 二九八 | 文政九年二月 | 従江戸内藤新宿通武州秩父郡坂石町分迄宿々村々人馬駄賃帳〔館林家中松田民之進他二名〕 | 横 |
| 二九九 | 文政一三年三月 | 船寄進帳〔笹井村作右衛門他二名〕 | 縦 |
| 三〇〇 | 弘化三年八月 | 人馬触当帳〔古組〕 | 横 |
| 三〇一 | 文久四年正月 | 伝馬帳〔古組〕 | 横 |
| 三〇二 | 慶応三年二月 <small>(二カ)</small> | 当分増助郷村々御請印帳〔東海道平塚宿〕 | 一 |
| 三〇三 | 巳〔明治二〕年五月二日 | 〔伊太利亜公使通行に付旅籠代其外会計報告〕〔武州旛羅郡妻沼村名主寛作他一名↓岩鼻県役人〕 | 一 |
| 三〇四 | 明治二年五月 | 〔伊太利亜公使并護送の者通行に付請書〕〔名主瀧之助他四名〕 | 縦 |
| 三〇五 | 明治二年五月 | 御支配様江書上帳〔イタリア公使附添役人旅籠代など〕〔名主瀧之助他四名〕 | 縦 |
| 三〇六 | 明治二年五月 | 御支配様江書上帳〔イタリア公使附添役人旅籠代など〕〔名主瀧之助他四名↓岩鼻県役所〕 | 縦 |
| 三〇七 | 明治二年五月 | 外国人通行諸掛り扣〔上名栗村〕 | 横 |
| 三〇八 | 明治二年五月 | 外国人通行伝馬人足控〔古組〕 | 横 |
| 三〇九 | 明治二年九月 | 外国人通行諸掛取立帳〔古組〕 | 横 |

| | | | | |
|-----|----------|----------------------------------|---|---|
| 二九〇 | 明治二年一〇月 | 外国人諸掛り取立廻文〔名主瀧之助↓炭谷川松太郎他一五名〕 | 状 | 一 |
| 二九〇 | 明治二年一二月 | 伝馬人足賃錢払帳〔役元〕 | 横 | 一 |
| 二九一 | 明治三年七月 | 外国人通行諸掛帳〔上名栗村〕 | 横 | 一 |
| 二九二 | 明治四年正月 | 伝馬人足控〔上名栗村〕 | 横 | 一 |
| 二九三 | 卯年四月五日 | 旅賃帳〔日光道中千住から幸手までの軽尻馬〕〔日光調所↓町田軍蔵〕 | 横 | 一 |
| 二九四 | 卯年四月六日 | 木綿米代請取帳〔日光參詣御用ニ付〕〔日光調所〕 | 横 | 一 |
| 二九五 | 酉年一二月二二日 | 〔伝馬賃錢等金銭出入覚〕 | 横 | 一 |
| 二九六 | 亥年一〇月朔日 | 代官通行ニ付伝馬人足賄入用覚〔勝右衛門他三名〕 | 横 | 一 |
| 二九七 | 亥年 | 日光道中草加宿人馬札取調手控〔町田〕 | 横 | 一 |

H 寺 社

文書
番号 年 代

文 書 名

形態
数量

177 H 寺 社

| | | | | |
|-----|---------|-------------------------------------|---|---|
| 三九六 | 宝曆五年二月 | (破損修覆として龍泉寺祠堂金出入割合帳)〔上名栗村銀右衛門他三名〕 | 横 | 一 |
| 三九九 | 寛政元年八月 | 伊勢奉加取立帳 (古組) | 横 | 一 |
| 三〇〇 | 享和二年一〇月 | 祠堂金預帳 (名主栄次郎他二名↓龍泉寺) | 縦 | 一 |
| 三〇一 | 享和二年 | 愛宕山本社末社諸堂焼失ニ付并建勸化帳 | 横 | 一 |
| 三〇二 | 文化八年六月 | 諏訪宮幟棹共寄進帳 (栄次郎) | 横 | 一 |
| 三〇三 | 文化八年一〇月 | 祠堂金預帳 (名主栄次郎他二名↓龍泉寺) | 縦 | 一 |
| 三〇四 | 文化一二年七月 | 諏訪妙見御鏡石燈籠献納帳 (世話人) | 縦 | 一 |
| 三〇五 | 文化一二年 | 法華誦誦覚帳 (正覚寺) | 横 | 一 |
| 三〇六 | 文化一三年七月 | 諏訪妙見御鏡石灯籠奉加金取立帳 | 縦 | 一 |
| 三〇七 | 文化一三年八月 | 修覆金并茶湯料預り帳 (円正寺) (世話人栄次郎他二名) | 横 | 一 |
| 三〇八 | 文化一三年八月 | 修覆金并茶湯料預帳 (円正寺) (世話人栄次郎他二名) | 横 | 一 |
| 三〇九 | 文政三年一月 | 円正寺金利足勘定帳 (世話人栄治郎他二名) | 横 | 一 |
| 三〇〇 | 文政三年一月 | 古組出銭請取通 (勸化奉加等につき) (新組年番名主↓古組名主栄治郎) | 横 | 一 |
| 三〇一 | 文政三年一月 | 伊勢御被曳控帳 | 横 | 一 |
| 三〇二 | 文政九年一〇月 | 津島奉加帳 | 横 | 一 |
| 三〇三 | 文政一一年七月 | 伊勢奉加小前帳 | 横 | 一 |

100R

一 明治四年一月 (大光院他二ヶ寺旧除地代書上) (名主町田俊三郎他二名)

二 明治四年一月二日 (大光院他二ヶ寺除地地代見積額書上) (組頭平沼源一郎)

100R 辛未(明治四)年二月 覚(祭礼諸人用村内十八組へ割当) (平沼源一郎他一名)

一日

100D 子年八月 御宮持送り入用帳(寺尾村他五ヶ村)

100E 寅年一〇月 小持山奉納覚

100F 辰年四月 御寄附御名前帳(尾崎津嶋神主内神役人↓且中村々役人)

100G 未年二月 太神宮御祓配(軒別取立帳)

100H 戌年五月一九日~八月朔 (護摩料・御神酒・茶代などの覚)

日

100I 一二月一六日 愛宕山本社末社諸堂焼失并建勸化帳(伊倉組)

100K 一二月二九日 伊勢奉加覚

100L 二六日 戒弟著帳(下名栗の龍泉寺が本山鑿院に寄附した記録) [下名栗龍泉寺知事]

100M 伊勢御祓配控

100N 津島配札

100O 愛宕山本社末社諸堂焼失并建勸化(湯之沢組)

100P 愛宕山本社末社諸堂焼失并建勸化帳(鷹巢・柏木組)

100Q 愛宕山本社末社諸堂焼失并建勸化帳

100R 愛宕山本社末社諸堂焼失并建勸化帳

100S 愛宕山本社末社諸堂焼失并建勸化帳

100T (不動尊鳥居入用材木覚書)(断簡)

縦

状

横

横

横

縦(木版)

横

横

横

縦

横

横

横

横

横

横

横

横

横

三〇六

日本惣社天王宮永代常夜燈御寄附帳〔津島神主手代松井伝右衛門他一名↓人見組磯次郎
組中〕

縦(木版) 一

三〇七

小持山奉納灯笼勸化帳〔念仏講中〕

縦 一

三〇八

御奉齋文心覚

縦 一

三〇九

〔南村天龍寺・子大権現由緒書〕

横 一

I 書籍類

辞典・図鑑

| 文書 番号 | 年 代 | 文 書 名 | 形態 数量 |
|----------|--------|----------------------------------|--------|
| 三〇〇五 | 元文三年 | 傍訓千字文〔梁救員外散騎侍郎周興嗣次韻・卓觀堂人漫書・紫林園藏〕 | 縦(木版)一 |
| 三〇〇七 | 安永六年臘月 | □山書札私用集(手紙・書類の常套文句の手本)〔猿山翁〕 | 縦(木版)一 |
| 三〇〇九 | 天明七年 | 頭書字彙 首卷〔鑛宣城梅誕生・鹿角山房藏版〕 | 縦(木版)一 |
| 三〇一〇 | | 頭書字彙 附卷 | 縦(木版)一 |
| 三〇一四 | 天明七年 | 頭書字彙 末卷〔皇都書肆嶋本作十郎・風月荘左衛門〕 | 縦(木版)一 |
| 三〇一五 | | 頭書字彙 子集 | 縦(木版)一 |
| 三〇一六 | | 頭書字彙 丑集 | 縦(木版)一 |
| 三〇一七 | | 頭書字彙 寅集 | 縦(木版)一 |
| 三〇一八 | | 頭書字彙 卯集 | 縦(木版)一 |
| 三〇一九 | | 頭書字彙 辰集 | 縦(木版)一 |
| 三〇二〇 | | 頭書字彙 巳集 | 縦(木版)一 |
| 三〇二一 | | 頭書字彙 午集 | 縦(木版)一 |
| 三〇二二 | | 頭書字彙 未集 | 縦(木版)一 |
| 三〇二三 | | 頭書字彙 申集 | 縦(木版)一 |
| 三〇二四 | | 頭書字彙 酉集 | 縦(木版)一 |

- 三〇八五 頭書字彙 戌集
- 三〇八六 頭書字彙 亥集
- 三〇八七 文化十一年一〇月
- 三〇八八 天保七年九月
- 三〇八九 草花繪全書 中〔町田安次郎〕
- 三〇九〇 首書註釈五体千字文 全〔三都發行書林須原屋茂兵衛他四名〕
- 三〇九一 押繪手鑑 卷之中
- 三〇九二 押繪手鑑 卷之下
- 三〇九三 押繪手鑑 卷之下
- 三〇九四 縦(木版)一
- 三〇九五 縦(木版)一
- 三〇九六 縦(木版)一
- 三〇九七 縦(木版)一
- 三〇九八 縦(木版)一
- 三〇九九 縦(木版)一
- 三一〇〇 縦(木版)一
- 三一〇一 縦(木版)一
- 三一〇二 縦(木版)一

宗 教

- 三〇九一 享保四年
- 三〇九二 文化六年二月(寛政七年)
- 三〇九三 極月御免)
- 三〇九四 觀音利益物語〔京都書林寺町松原下ル町梅原三郎兵衛板〕
- 三〇九五 善光寺如来略縁記〔三条通富小路西入町吉田屋新兵衛他一名〕
- 三〇九六 武蔵国号神社秩父嶽縁起(武甲山社記)〔神主守屋越前頭物部好達神山幸紀源長云〕
- 三〇九七 玉禪 一〔神祇伯資敬王 伊吹廼屋先生講本〕
- 三〇九八 多満太須幾 二
- 三〇九九 玉多敷吉 三
- 三一〇〇 他末他春伎 四
- 三一〇一 玉手織 五
- 三一〇二 玉手織 六
- 三一〇三 多満太須幾 七
- 三一〇四 玉多敷喜 八
- 三一〇五 他末陀春伎 九
- 三一〇六 縦(木版)一
- 三一〇七 縦(木版)一
- 三一〇八 縦(木版)一
- 三一〇九 縦(木版)一
- 三一〇〇 縦(木版)一
- 三一〇一 縦(木版)一
- 三一〇二 縦(木版)一
- 三一〇三 縦(木版)一
- 三一〇四 縦(木版)一
- 三一〇五 縦(木版)一

| | | | | |
|-----|----------|---|--------|---|
| 三〇三 | 明治二年二月朔日 | 玉襷 十〔從六位侍講兼大学一等教授平朝臣鏡胤・彫工東京木邨嘉平房義〕 | 縦(木版) | 二 |
| 三〇四 | 明治二年二月 | 降魔大師御影願記〔金鑽山院代宝樹院〕 | 縦 | 一 |
| 三〇五 | | 祐天上人一代記 一 | 縦(木版) | 一 |
| 三〇六 | | 祐天上人一代記 二 | 縦(木版) | 一 |
| 三〇七 | | 祐天上人一代記 三 | 縦(木版) | 一 |
| 三〇八 | | 祐天上人一代記 四 | 縦(木版) | 一 |
| 三〇九 | | 祐天上人一代記 五 | 縦(木版) | 一 |
| 三一一 | | 虎巻口決〔工藤家永野三河守藏書〕 | 縦 | 一 |
| 三一二 | | (葛根湯など漢方薬の調剤方法の書上) | 横 | 一 |
| 三二三 | | 子大権現略縁記〔下総国相馬郡吾孫子馭子大権現略縁記〕〔下総国我孫子宿延寿院〕 | 縦(木版) | 一 |
| 三二四 | | 略縁起〔子大権現略縁起〕〔秩父郡天龍寺〕 | 縦(木版) | 一 |
| 三二五 | | 天拝一光三尊仏略縁起 | 縦(木版) | 一 |
| 三二六 | | 成田山略縁起〔成田山不動明王略縁起〕〔成田山神護新勝寺・江戸新吉原御神酒講中再板〕 | 縦(木版) | 二 |
| 三二七 | | 大光普照集抜書 全〔後欠〕〔尾州八事山諦忍律師述〕 | 縦(木版) | 一 |
| 三二八 | | 高王白衣観音経 完 | 折本(木版) | 一 |
| 三二九 | | 每朝神拝式〔小沢從五位書〕 | 縦 | 一 |
| 三三〇 | | 御本尊記目録 | 縦 | 一 |
| 三三一 | | 祐天上人一代記 一 | 縦(木版) | 一 |
| 三三二 | | 太祓 | 縦 | 一 |

漢学

三三三 文化四年三月新版(享保 重刻古文孝経(紫芝園藏版・嵩山房小林新兵衛発行)
一七年初版)

三三三 礼記(再刻)元(後藤点)

三三三 礼記(再刻)亨(後藤点)

三三五 礼記(再刻)利(後藤点)

三三六 弘化三年十一月補刻(天 礼記(再刻)貞(後藤点・東都書肆日本橋通壺丁目須原茂兵衛他二名)
明四年九月朔初版)

三三七 大学(新版校正)全(道春点)

三三六 国字孝経 叙(亀田興撰)

三三九 朱子家訓抄

教訓

三三〇 民家分量記 統篇一(常盤貞尚撰述・浪華書肆星文堂藏版)

三三一 民家分量記 統篇二

三三二 民家分量記 統篇三

三三三 民家分量記 統篇四

三三四 民家分量記 統篇五(京師寺町松原下町松村三郎兵衛他二名)

三三五 女礼かんよう集(須とう平馬↓おきの殿)

縦(木版)一

縦(木版)一

縦(木版)一

縦(木版)一

縦(木版)一

縦(木版)一

縦(木版)一

縦 一

縦(木版)一

縦(木版)一

縦(木版)一

縦(木版)一

縦(木版)一

縦 一

- 三三六 弘化再刻(文化十年初版) 養生訓 卷第一・卷第二〔貝原益軒・浪花岩井寿楽蔵板〕 縦(木版)一
- 三三七 養生訓 卷第三・卷第四〔貝原益軒〕 縦(木版)一
- 三三八 養生訓 卷第五・卷第六〔貝原益軒〕 縦(木版)一
- 三三九 養生訓 卷第七・卷第八・附録〔貝原益軒〕 縦(木版)一
- 三四〇 荻原様御教訓〔町田安次郎〕 縦 一
- 三四一 東照宮御訓 縦 一
- 三四二 御教訓 縦 一

往來物

- 三四三 天明三年八月朔日 猿山庭訓往來 上〔南畝大田〕 縦(木版)一
- 三四四 文化一一年二月 百姓掟往來 縦 一
- 三四五 文政二年九月 女中庸瑪瑙箱〔洛陽陌生植村玉枝子編述・大坂書林河内屋嘉七郎板〕 縦(木版)一
- 三四六 嘉永元年十月 宇津志茂能〔商売往來〕〔町田瀧之助〕 縦 一
- 三四七 猿山難波往來〔直江周暁・武陽書林山崎金兵衛他五名〕 縦 一
- 三四八 女中庸〔洛陽陌生植村玉枝子編述・大坂書林かわちや太助蔵板〕 縦(木版)一

実用書

- 三三九 貞享元年 藥種新製劑記 卷之一 縦(木版)一
- 三四〇 藥種新製劑記 卷之二 縦(木版)一
- 三四一 藥種新製劑記 卷之三 縦(木版)一

三二一 天下茶屋 敵討直伝記憶目録 卷之壹・卷之貳 縦 一

三二二 天下茶屋 敵討直伝記 卷之三・卷之四 縦 一

三二三 天下茶屋 敵討直伝記 卷之五・卷之六 縦 一

読本

三二四 享和二年 浮世道中膝栗毛 初篇〔十返舎一九〕 縦(木版) 一

三二五 文化二年 道中膝栗毛 四編上 縦(木版) 一

三二六 文化二年 道中膝栗毛 四編下〔十返舎一九・書房村田屋治郎兵衛〕 縦 一

三二七 道中膝栗毛 後編〔十返舎一九・書舖村田屋治郎兵衛版〕 縦(木版) 一

三二八 天保八年(元板文化九年) 源氏物語絵抄 全〔江戸芝神明前和泉屋市兵衛板〕 縦(木版) 一

三二九 仇競恋浮橋 縦(木版) 一

三三〇 西行物語〔真和泉〕 縦 一

三三一 (賤ヶ岳合戦記の写) 縦 一

詩・和歌・俳句

三三二 明和元年六月 唐詩選掌故〔芸閣葉子玄先生著・詩人世次爵里附註・江都書肆嵩山房梓行〕 縦(木版) 一

三三三 明和八年 □山四季文集〔猿山月暎・筆上瀧本和泉・島田求馬・東都書林本石町十間店山崎金兵衛蔵〕 縦 一

三三四 文化九年五月 永寿百人一首〔書林永寿堂西村屋□八板・町田菊之助〕 縦(木版) 一

三三五 文政十一年 (和歌集) 折本(木版) 一

三〇六 文政年間

三〇七 唐詩選 上〔南郭先生訓点・江戸書肆嵩山房梓行〕
上□太子御報恩いろはうた

三〇八 歌道人物志 下〔本町金堂〕

三〇九 世勢ほん（世勢を唱った本）

三一〇 津恵能魁（句集）

三一一 名栗諏訪宮永代奉額句合（名栗催連）

三一二 俳偕の連歌初日の巻（三吟）

三一三 （百人一首）

三一四 老人六哥仙

縦（木版）

縦（木版）

縦

縦

横（木版）

縦

縦

縦（木版）

状

浄瑠璃

三二五 元文四年四月一日

三二六 寛政七年

三二七

ひらかな盛衰記〔文耕堂三好松落他二名・千前軒〕

おかん半九郎恋路の濡草鞋〔宮古路豊後掾直伝〕

双本合

小野道風青柳硯 二段目切 頼風勘当段〔大坂屋秀八版〕

一谷 二段目 敦盛熊谷組討の段〔すじかひ御門外花房町大坂屋秀八版〕

日高川入相花王 三段目切 下 純友物語の段〔豊竹肥前掾・すじかひ御門外花房町大坂屋秀八版〕

大坂屋秀八版）

日高川入相花王 嫩の段〔豊竹肥前掾・豊竹桐大夫・すじかひ御門外花房町大坂屋秀八版〕

八版）

祇園祭礼信仰記 三段目切 唐冠の段〔豊竹越前掾・豊竹肥前掾・豊竹鶴賀太夫場・

縦（木版）

縦（木版）

縦（木版）

- 加賀屋喜兵衛版)
- 六 信仰記 四段目 雲龍段〔文英堂秀八版〕
- 七 祇園祭礼信仰記 四段目切 久吉碁立段・雲姬雲竜段・金閣寺夜討段〔座元豊竹肥前
 椽清正・豊竹文字太夫・豊竹伊勢太夫・長谷川町丸屋甚八版〕
- 八 神靈矢口渡 初段之切 上・下〔大坂屋華助板〕
- 九 矢口 二段目中 嶋台の段〔大坂屋華助板〕
- 一〇 御所桜 五段目 花扇邯鄲枕〔筋違御門外花房町大坂屋秀八版〕
- 一一 義仲勲功記 祐永物語の段
- 一二 大平記 二段目切 菊水之巻〔豊竹肥前掾・豊竹栞大夫・すじかひ御門外花房町大坂
 屋秀八板〕
- 三三九 (義太夫)
- 一 神靈矢口渡 二段目 嶋台の段〔□ば町やくし前西宮新六板〕
- 二 一谷嫩軍記 流枝の短冊〔松村版〕
- 三 奥州安達原 二段目切 栗坂軍物語〔すじかひ御門外花房町大坂屋秀八板〕
- 四 安達原 二段目切 善知鳥捕段〔すじかひ御門外花房町大坂屋秀八板〕
- 五 一谷 二段目 敦盛熊谷組討の段〔一谷嫩軍記〕〔すじかひ御門外花房町大坂屋秀八板〕
- 六 小野道風青柳硯 二段目切 頼風勘当段〔すじかひ御門外花房町大坂屋秀八板〕
- 七 小野道風青柳硯 二段目 相合傘の段〔後欠〕〔すじかひ御門外花房町大坂屋秀八板〕
- 三三九 (義太夫)〔すじかひ御門外花房町大坂屋秀八板〕
- 一 傾城恋飛脚 梅川忠兵衛新口村の段 上・下〔出語り豊竹紋太夫〕
- 二 碁太平記白石噺 五ツ目 上・下〔豊竹紋太夫〕
- 三 碁太平記白石噺 七ツ目 上・下〔豊竹紋太夫〕
- 縦(木版) 一

- 三三〇 仮名手本忠臣蔵 六段目〔板元江戸横山町伊勢屋喜助〕
縦(木版)一
- 三三一 仮名手本忠臣蔵(後欠)
縦(木版)一
- 三三二 狭夜衣鴛鴦釧翹(作者並木宗輔)
縦(木版)一
- 三三三 (浄瑠璃)
縦(木版)一
- 一 難波野女舞〔宮古路文字大夕直□〕
- 二 妹背中酌〔宮古路豊後直伝〕
- 三 風流龍神揃〔宮古路豊後〕
- 四 丹波屋七郎兵衛兵具や音羽傾情音羽瀧
- 五 夕霧阿波鳴渡〔宮古路豊後直伝〕
- 三三四 増補朝顔日記(新浄留理本)〔江戸横山町二丁目伊勢屋老助・東都御操版元〕
縦(木版)一
- 三三五 恋娘昔八丈 鈴の森の段 上・下〔豊竹百合太夫・山下御門外山下町伊勢屋次助板〕
縦(木版)二
- 三三六 市川屋蘭蝶榭屋此糸若木仇名草(大字七行けいこ本)〔鶴賀若狭椽直伝・本芝三丁目清水次兵衛板〕
縦(木版)一
- 三三七 万歳恵方土産〔常磐津文字太夫直伝・伊賀屋勘右衛門版〕
縦(木版)一
- 三三八 (浄瑠璃)〔もちぬしさかり〕
縦(木版)一
- 一 夕霧阿波鳴渡〔常磐津豊後掾直伝〕
- 二 紅の染小袖 中之巻
- 三 文相撲恋の晴業〔作者桜田治助述〕
- 四 蜘蛛絲梓弦〔作者金井三笑〕
- 五 三重襲袍船〔常磐津文字太夫直伝・作者堀越二三治述〕
縦(木版)一
- 三三九 (常磐津)〔常磐津一流太夫直伝・伊賀屋勘右衛門版〕
縦(木版)一
- 三三〇 (常磐津)〔人形町通松嶋町さか川平四郎板〕
縦(木版)一

- | | | |
|-----|--|--------|
| 一 | 花舞台霞猿曳〔作者中村重助述・常磐津文字太夫直伝〕 (浄瑠璃) | |
| 二 | 一の嫩軍記 組討の段〔常磐津文字太夫直伝〕 | |
| 三 | 壇ノ浦呪軍記 琴責段〔常磐津小文字太夫直伝〕 | |
| 四 | 寄巽娼鈎髭〔作者桜田次助述・常磐津小文字太夫直伝〕 | |
| 五 | 後の月酒宴嶋台〔瀬川如臬述・常磐津小文字太夫直伝〕 | |
| 六 | お染久松 質酈の段〔常磐津文字太夫直伝〕 | |
| 七 | 恩愛曠閑守〔作者奈河本助述・常磐津小文字太夫直伝〕 | |
| 八 | 千両幟角力の段〔常磐津小文字太夫直伝〕 | |
| 九 | 世囀翌雪解〔常磐津文字太夫直伝・伊賀屋勘右衛門版〕 | 縦(木版)一 |
| 三三三 | 男江口女西行花吹雪富士菅笠〔壕越二三治・常磐津文字太夫直伝〕 | 縦(木版)一 |
| 三三三 | 鐘鑄寺桜簪〔常磐津〕〔壕越二三治、並木良輔〕 | 縦(木版)一 |
| 三三三 | (浄瑠璃) | |
| 一 | 恋路濃友鳥〔常磐津文字太夫直伝〕 | |
| 二 | 梅の由兵衛浮名の二人妻茜染野中隠井 | |
| 三 | 朝比奈地獄路〔宮古路豊後直伝〕 | |
| 四 | 与吉高崎契情吉原筏〔宮古路豊後直伝〕 | |
| 五 | 本町二丁目糸屋の息子二世の組帯 | |
| 三三五 | 鬼怒川紅葉模様〔後欠〕〔常磐津文字太夫直伝〕 | 縦(木版)一 |
| 三三六 | (浄瑠璃)〔前後欠〕 | 縦(木版)一 |
| 三三七 | (義太夫)〔すじかひ御門外花房町大坂屋秀八版〕 | 縦(木版)一 |
| 一 | かゝ見山旧錦絵 六ツ目 上・下 草履打の段〔豊竹町大夫・豊竹伊勢太夫・すじか | 縦(木版)一 |

- ひ御門外花房町大坂屋秀八版)
 かゝ見山旧錦絵 七ツ目 上・下〔豊竹住大夫〕
 近頃河原の達引 おしゅん伝兵衛堀川の段 上・下〔出語豊竹八重大夫・大坂屋秀八
 板〕(義太夫)
 伊達競阿国戯場 八ツ目 羽生村の段 上・下〔豊竹筆太夫・すじかひ御門外花房町
 大坂屋秀八板〕
 大平記忠臣講釈 七段目 書置の段 上・下〔すじかひ御門外花房町大坂屋秀八板〕
 曾根崎模様 五ツ目 おはん長右衛門 帯屋段 上・下〔豊竹氏太夫・山下御門前山
 下町伊勢屋治助版〕
 糸桜本町育 八ツ目 小石川の段 上・下〔豊竹筆太夫・すじかひ御門外花房町大坂
 屋秀八板〕
 昔八丈 城木屋の段(後欠)〔豊竹筆太夫直伝・筆耕井岡金三郎・堺町南新道よし町中
 山清七版〕
 嫩軍記 二段目切
 小うたいかたり
 田村
 もり久
 はちの木
 やしま
 実盛
 高さい)
- 縦(木版) 一
 縦(木版) 一
 縦(木版) 一
 縦(木版) 一
 縦(木版) 一

謡本・長唄本

三三四

(長唄本)

曾我万年柱 鐘入解脱衣

物商大見世曾我 第一ばんめ ことの段 おぼろづき

芳野草

劔鳥帽子照葉盞

小夜あらし

法楽舞 (長唄けいこ本) 上・下 (堀江町四丁目多田屋利兵衛板)

羅生門 (謡本)

鶴亀 (謡本)

三輪 (謡本)

けいこ本 (謡本) (町田こま)

鶴亀・狸々 (謡曲本) (真知田)

竹生嶋・老松 (謡曲写本) (真知田)

賀茂 (謡曲本)

縦(木版) 一

将棋

三五二

天保一〇年七月

三五三

安政二年九月

将棋早指南 上 (古名人大橋宗英著)

新定跡将棋駒組 (町田瀧之助)

縦(木版) 一

- 三三五 明治三四年七月一日 将棋独稽古 全二冊〔福島順基著・博文館大橋新太郎〕
 三五六 将棋早指南 一名歩式二編 下〔古名人大橋宗英著・江戸中橋広小路町西宮弥兵衛版〕
 縦(木版)二

その他

- 三三五 天正五年極月二三日 甲陽軍鑑全集 卷之七(写)〔高坂弾正〕
 三五六 天正三年六月二二日 甲陽軍鑑全集 卷之八(写)〔高坂弾正記文〕
 三三五 安永五年 増補日光道中行程記〔東沖識〕
 三五六 安永七年八月 援山流古状揃 全〔援山不言齋門人石川忠利書・東都書肆前川六左衛門梓〕
 三五六 文化元年 御改服忌令〔御書物師出雲寺和泉掾〕
 三五六 弘化四年九月 写物〔江戸方角〕〔町田瀧之助写〕
 三五六 嘉永五年 嘉永六癸丑曆〔伊勢内宮佐藤伊織〕
 三五六 嘉永六年四月 神代俚談 上〔猿渡盛章著・縦園藏版・神代七代源氏町田藏〕
 三五六 嘉永六年 神代俚談 中〔猿渡盛章著〕
 三五六 嘉永六年(二六四) 神代俚談 下〔猿渡盛章著・伊丹屋善兵衛他六名〕
 三五六 元治元年 嘉利おほ恵〔長州戦争の大名配置等についての覚書〕
 三五六 乱入直膏〔幕末政治情勢風刺書〕〔本家調合所常州水戸毒川家両斉〕
 三五六 水府公献策 上
 三五六 水府公献策 下〔金子重助写〕
 三五六 明治七年九月 水府公献策 下〔金子重助写〕
 三五六 文人墨客真蹟集
 三五六 万かよひの事・女中躰方品々・五節句の次第・女中文法の品々・縫物の次第
 三五六 江戸雷名文人 寿命附完〔平亭銀鑑〕
 縦(木版)一

操・新狂言・新からくりのちらし〔さかい丁板元中島屋伊左衛門〕

縦(木版)一

解説にかえて

町田家文書は、総点数二万点とも三万点ともいわれている大量の文書であり、全国的視野からみても屈指の山村・林業関係文書であるといえる。文書整理をすべて終えてはいないので、本格的な解説を加えることはさし控え、ここでは、町田家文書整理の現況と、整理にあたっての基準（マニュアル）を提示することで、その責務にかえることにする。

〔町田家文書整理の現況〕

町田家文書は、保管場所を、町田家↓埼玉県立図書館↓学習院大学と転じている。学内で当館に所蔵されるに至った経緯を略述すると、まず文書が、昭和三九年一月二六日に町田雅男氏より学習院大学文学部史学科に寄託され、のち、昭和四二年五月一〇日に同氏より同科に寄贈された。さらに、昭和五〇年二月二六日に学習院大学史料館が設立されたことにともない所蔵が移管されて、当館の所蔵となった。

これ以前、町田家文書は、『名栗村史』（昭和三五年刊行）執筆のために利用され、昭和三六年から三九年にかけては、埼玉県立図書館により、調査・整理が行なわれ、目録が発刊されている。このときの目録（近世史料所在調査報告Ⅰ「武蔵国秩父郡上名栗村町田家文書目録」Ⅰ～Ⅳ 埼玉県立図書館刊）をみると、「文書も非常に複雑な構成をもち（村方文書かつ町田家林業経営文書であること——引用者注）、整理方法にも問題を生じた。」（Ⅳ 七二頁）と

記されている。詳細は不明であるが、この時点で既に、近世冊子・近世状・近代冊子・近代状の四つに分けられ、さらに独自の分類項目に分けられ目録化されている。

これら四冊の目録に収録された文書のほかに未整理の文書も大量に残されたままであった。この未整理・整理済みを問わず文書はすべて学習院大学の所蔵となっている。当館においても未だ全文書の整理を終えたわけではなく、目録の発行と併行して進めている。全体の見通しと既に一部整理が行なわれていることを鑑みて、今回の整理では、埼玉県立図書館で行なった整理を生かし、文書全体を冊子（帳簿）型文書と状（一紙）型文書とに大別し、さらに各々を近世分（明治四年まで）と近代分（明治五年以降）とに分け、個々の文書を整理していくことにした。現在の時点では、近世冊・近世状・近代冊・近代状の仕分け作業を完了し、近世冊子型文書については文書整理を終えている。

そして、近世冊子型文書のうち村方関係文書（書籍類をふくむ）を目録として刊行したのが本書である。いまここでいう村方関係文書とは、文書の発生・伝来からいうと町田家が「上名栗村名主」として作成・保管した文書であり、文書の性格からいうと村方役場史料・公的性質をもつものといえる。町田家は、承応ごろ（一六五二ごろ）より上名栗村の名主を勤め、享保八年（一七二三）の新・古組分離の村方騒動の結果、古組の世襲名主を代々勤め幕末に至っている。なお、この時点から新組は年番名主制となる。このような事情で上名栗村古組の村方関係文書を町田家が襲蔵してきたのである。

以上が、現時点での文書整理状況である。ひきつづき文書整理に努力し、目録刊行を継続させていきたいと考えている。多くの御助言、参考資料などを賜れば幸甚である。

〔町田家文書の整理基準（マニュアル）〕

今回整理した文書が冊子（帳簿）型文書であるので、表紙が付されていることを前提として、表紙を五区域に分け

(左図)、A || 表題、B・B' || 年号、C・C' || 作成者が記されていることを原則と考えた。例えば、それぞれの表記が数行にわたることや、肩書・注記が付されている場合は少なくないが、それぞれの記載区域は重複したり、兼用したりはしないものと考えた。

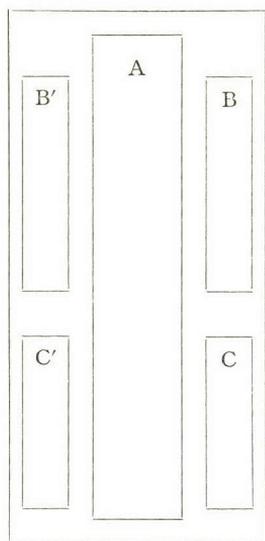
そこでA域に書かれたものを表題、すなわち文書名とし目録に載せた。表題のかかれていないもの、表紙の欠損しているもの、表紙の表題のみでは不十分なものについては文書の内容を検討して()で補うことにした。

次に、B・B'域に書かれたものを年号、すなわち年月日とし目録に採用した。ただし、表紙に年号の記されていないものや、表紙欠損のものについては、文書の末尾箇所に記載された年号を第一とし、文書の内容を検討して目録に載せた。さらに、文書の内容や干支から推定できる場合は()で表記したが、年月日不詳のものは空欄とした。

文書整理の実務で個々の文書にあたり、帳簿の内容は前年分であり、表記の年号とくいちがう場合や、後年の写しであるため文書の筆写年代と表紙の年号・文書作成の年代のかけ離れている場合などそれらの情報を目録に採用すべきかとも考えたが、厳密な史料批判は、原文書を利用する方に委ねることとし、本目録は前述の原則の通りにしてある。ご了解いただければ幸いです。

差出人(作成者)は文書の末尾箇所のを第一に優先的に採用し、該当のものがいない場合は表紙C・C'域にあるものを採った。

受取人(宛名)は文書末尾箇所のを第一に優先的に採用した。今回、目録にした分は冊子(帳簿)型文書であるので、受取人は判別し難く、文書作成の事情を推測することで



受取人を決めることのできるものもあるが、末尾箇所の採用を原則とするにとどめた。

形態については、縦帳、横帳、状、綴、折本、絵図、状綴に分けた。

最後に、参考資料として、簡略化した「整理マニュアル」と「上名栗村の支配変遷及び名主一覽」「町田家系図」「絵図」をつけた。

(須田 肇)

町田家文書目録作成マニユアル(抄)

表題 (古文書) 表紙 内容をあらわしているか

yes そのまま書く 表題に忠実に！
 *内容を補足したいときは()でしめす ex. (新組分) など
 no 内容を読んでから表題をつける *()を表題につけること

年号 (古文書) 表紙 年号があるか

yes そのまま書く
 1 奥印がある そのまま書く
 2 奥印がない 内容を読んでから年号をつける
 *()を年号につけること
 *干支だけの場合は推定すること

差出人 (古文書) 内容 奥印があるか
 作成者
 受取人
 宛

yes そのまま書く
 no 表紙をそのまま書く
 表紙にないときは空欄
 *武州秩父郡上名栗村は省略 但し、表紙に上名栗村としか書かれていないものは「上名栗村」といれる

★人別帳・名寄帳などで、〜古組と表紙にある場合は(古組分)といれる
 但し、差出人に「古組名主」とある場合は、差出人にいれ(古組分)とは書かない

以上の点検で該当しないときのみ空欄(欠の状態)になる

(1) 上名栗村の支配変遷及び名主一覽

| 年代 | 代官・領主 | 名主 | 年代 | 代官・領主 | 名主 |
|-----------|---------------|-----------|-----------|---------|-----------|
| 承応 頃 | | 左京之助 | 宝暦 1 1752 | | |
| 万治 | 中川八郎左衛門 | | 3 53 | | |
| 寛文 8 1668 | | 兵左衛門 | 4 54 | | 嘉面八 |
| 延宝 8 80 | 今井九右衛門 | | 5 55 | | |
| 天和 2 82 | 設楽 孫兵衛 | | 6 56 | | |
| 4 84 | | 左兵衛 | 7 57 | | 平重郎 |
| 元禄 1 88 | 池田 新兵衛 | | 8 58 | | |
| 2 89 | 松平 清三郎 (~8) | | 9 59 | | 市五郎 |
| 9 96 | 岡田五右衛門 (~12) | | 10 60 | | |
| 13 1700 | 窪島市郎兵衛 (~14) | | 11 61 | | 嘉面八 |
| 15 02 | 比企長左衛門 | | 12 62 | | 半兵衛 |
| 16 03 | 瀧野十右衛門 (~正徳2) | | 13 63 | | |
| 宝永 3 06 | | 八郎右衛門 | 明和 1 64 | | 市五郎 |
| 正徳 3 13 | 長谷川六兵衛 | | 2 65 | | 甚五右衛門 |
| 享保 1 16 | 堀内六郎兵衛 (~3) | | 3 66 | 伊奈 備前守 | |
| 4 19 | 原 新六郎 | | 4 67 | | |
| 4 19 | 馬場源五右衛門 (~4) | | 5 68 | | 浦之助 嘉面八 |
| 5 20 | 朝比奈権左衛門 | | 6 69 | | 平十郎 |
| 7 22 | 河原 清兵衛 | (古組) (新組) | 7 70 | 宮村 孫左衛門 | 市五郎 |
| 9 24 | | 八郎右衛門 | 8 71 | 袁 笠之助 | |
| 10 25 | | 源右衛門 | 安永 1 72 | | 甚五右衛門 |
| 11 26 | 鈴木 平重郎 | 伝兵衛 | 2 73 | | 嘉面八 |
| 12 27 | 山田次右衛門 (~13) | 忠右衛門 | 3 74 | | |
| 13 28 | | 半 六 | 4 75 | 前沢 藤十郎 | |
| 14 29 | 斎藤 喜六郎 (~15) | 源右衛門 | 5 76 | | 市五郎 |
| 15 30 | | 伝兵衛 | 6 77 | | 甚五右衛門 |
| 16 31 | 日野小左衛門 (~17) | 奥右衛門 | 7 78 | | |
| 17 32 | | 八左衛門 | 8 79 | | 嘉面八 |
| 18 33 | 荻原 源八郎 | 伝兵衛 | 9 80 | | 源左衛門 |
| 19 34 | 田中 休蔵 | 半 六 | 天明 1 81 | | 平十郎 |
| 20 35 | | 奥右衛門 | 2 82 | | 市五郎 |
| 元文 1 36 | | 奥右衛門 | 3 83 | | |
| 2 37 | | 有右衛門 | 4 84 | | 八三郎 |
| 3 38 | | 伝兵衛 | 5 85 | | 勝次郎 亀八 |
| 4 39 | | 八左衛門 | 6 86 | | |
| 5 40 | 大屋 奎之助 | 半 六 | 7 87 | | 市五郎 |
| 寛保 1 41 | | 源左衛門 | 8 88 | 萩原弥五右衛門 | |
| 2 42 | 伊奈半左衛門 | 奥右衛門 | 寛政 1 89 | | |
| 3 43 | | 有右衛門 | 2 90 | | 勘治郎 |
| 延享 1 44 | | | 3 91 | | |
| 2 45 | | | 4 92 | | |
| 3 46 | | 半 六 | 5 93 | | 亀八郎 |
| 4 47 | | 八左衛門 | 6 94 | | 亀八郎 |
| 寛延 1 48 | | 源左衛門 | 7 95 | | |
| 2 49 | | 奥右衛門 | 8 96 | 堀谷文右衛門 | |
| 3 50 | | 半兵衛 | 9 97 | | (~天明4) 亀八 |
| 宝暦 1 51 | | 半兵衛 | 10 98 | 榊原 小兵衛 | 栄次郎 |

| 年代 | 代官・領主 | 名 | 主 | 年代 | 代官・領主 | 名 | 主 |
|------|--------|-----------------|------|-----|-------|--------------|-------|
| 寛政11 | 1799 | | 伊兵衛 | 天保6 | 1835 | | 吉田延次郎 |
| | 121800 | | 源藏 | 7 | 36 | | 和田平 |
| 享和1 | 01 | | 源藏 | 8 | 37 | 山本 大膳 | 和次郎 |
| | 2 02 | | 金右衛門 | 9 | 38 | | 安之助 |
| | 3 03 | | 平左衛門 | 10 | 39 | | 太次郎 |
| 文化1 | 04 | | 四郎次 | 11 | 40 | | 弥吉甫 |
| | 2 05 | | 伊兵衛 | 12 | 41 | | 太次郎 |
| | 3 06 | | 金右衛門 | 13 | 42 | 関 保右衛門 | 喜左衛門 |
| | 4 07 | | 金右衛門 | 14 | 43 | | 金次郎 |
| | 5 08 | | 平左衛門 | 弘化1 | 44 | | 四郎次 |
| | 6 09 | | 金右衛門 | 2 | 45 | | 伊兵衛 |
| | 7 10 | | 伊兵衛 | 3 | 46 | | 道浦 |
| | 8 11 | 杉浦 庄兵衛 | 豊次郎 | 4 | 47 | | 道浦 |
| | 9 12 | 田口五郎左衛門 | 初太郎 | 嘉永1 | 48 | | 道浦 |
| | 10 13 | 古橋 隼人 (~11.6) | 久次郎 | 2 | 49 | | 重兵衛 |
| | 11 14 | 吉川永左衛門 (~11.12) | 与左衛門 | 3 | 50 | | |
| | 12 15 | 川崎平右衛門 | 弥次郎 | 4 | 51 | | |
| | 13 16 | | 富次郎 | 5 | 52 | | 仙太郎 |
| | 14 17 | | 寅三郎 | 6 | 53 | | 藏之助 |
| 文政1 | 18 | | 源藏 | 安政1 | 54 | | 太次郎 |
| | 2 19 | | 兵右衛門 | 2 | 55 | | 太次郎 |
| | 3 20 | | 太次郎 | 3 | 56 | 林部善太左衛門 | 太次郎 |
| | 4 21 | | 伊兵衛 | 4 | 57 | 江川太郎左衛門 | 太次郎 |
| | 5 22 | | 長五郎 | 5 | 58 | 川上金吾之助 | 太次郎 |
| | 6 23 | 伊奈半左衛門 | 新十郎 | 6 | 59 | 伊奈半左衛門 | 太次郎 |
| | 7 24 | | 与左衛門 | 万延1 | 60 | | 太次郎 |
| | 8 25 | 松平右近将監 | 喜三郎 | 文久1 | 61 | | 清吉 |
| | 9 26 | | 道甫 | 2 | 62 | | 吉田延次郎 |
| | 10 27 | | 弥吉 | 3 | 63 | 小笠原甫三郎 | 太次郎 |
| | 11 28 | | 富次郎 | 元治1 | 64 | 中山 誠一郎 | 太次郎 |
| | 12 29 | | 富次郎 | 慶応1 | 65 | 松村 忠四郎 | 太次郎 |
| 天保1 | 30 | | 源藏 | 2 | 66 | 木村甲斐守 (~4.2) | 太次郎 |
| | 2 31 | | 四郎次 | 3 | 67 | | 太次郎 |
| | 3 32 | | 長五郎 | 明治1 | 68 | 平岡越中守 (~1.7) | 太次郎 |
| | 4 33 | | 伊兵衛 | 2 | 69 | (岩 鼻 県) | 太次郎 |
| | 5 34 | | 道甫 | 3 | 70 | | 太次郎 |

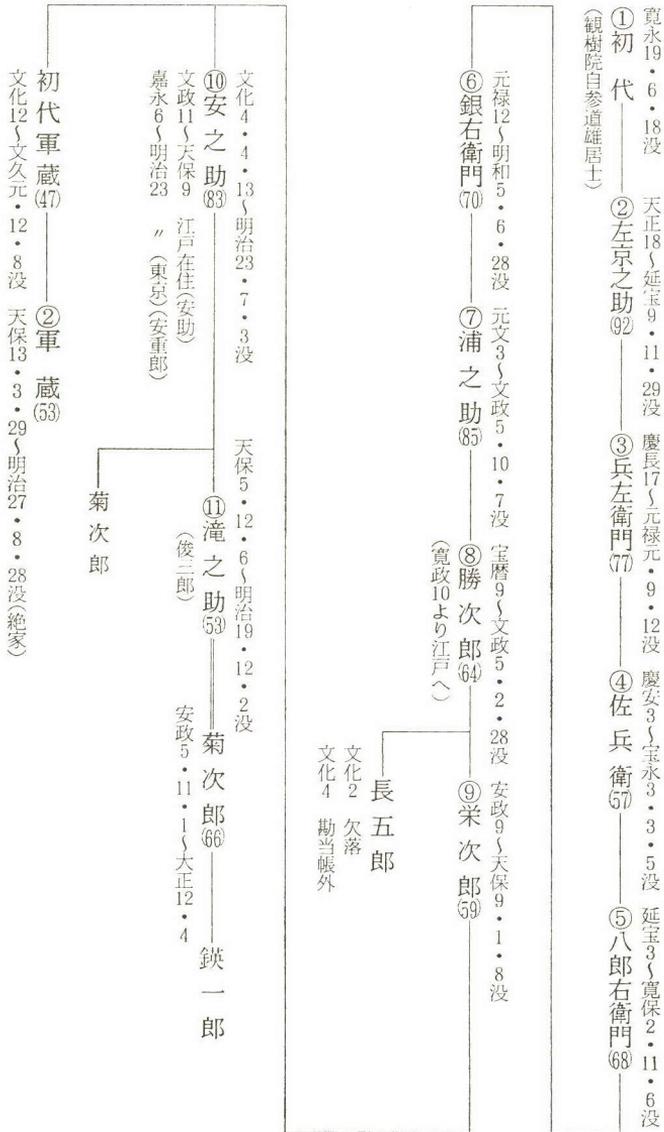
表中 空欄は継続、——は不明

代官・領主、古組名主は『近世武州名栗村の構造』名栗村教育委員会 より転載

新組名主は町田家文書「年貢突合勘定帳」「年貢両組仕訳帳」「年貢寄帳」等より作成

但し、年番交代の月が不詳であるため、2か年に名主役動めがまたがる可能性あり

(2) 町田家系図



武蔵国秩父郡上名栗村町田家文書(1)
学習院大学史料館所蔵史料目録 第8号

昭和61年3月25日発行

発行者 学習院大学史料館
代表者 金澤 誠

東京都豊島区目白1-5-1 〒171
(電話)03-986-0221 〈内線〉569

学習院大学史料館所蔵史料目録 第八号

武蔵国秩父郡上名栗村町田家文書(一)

